

平成 25 年度 決算 に 係 る
定 期 監 査 調 査 書

平成 26 年 7 月

西部総合事務所農林局

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	組織及び業務調べ	2
4	職員の定員、現員調べ	2
5	役付職員の調べ	3
6	主な事業に関する調べ	5
7	収入証紙取扱額調べ	17
8	収入事務処理状況調べ	17
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 諸収入	
	(6) 現金の取扱状況	
9	収入未済額調べ	20
10	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	22
11	不納欠損額調べ	22
12	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	23
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
13	工事請負費調べ	23
14	財産に関する調べ	24
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
15	財産の貸付及び使用許可調べ	27
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
16	借受不動産明細調べ	28
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	29
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
18	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	29
19	寄附物件の受納状況調べ	29
20	備品の処分状況調べ	29
21	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	30
22	事業別予算執行状況調べ	31
	(1) 事業の執行状況	
	(2) 工事請負費	
	(3) 補助金	
	(4) 委託料	
23	登記の状況調べ（23 農業改良普及事業）	
24	林業改良指導活動状況調べ	
25	意見、要望	126

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

指 摘 事 項	措 置 状 況 等
<p>国営大山山麓土地改良事業に係る農地費負担金について、依然として多額の未収金があったので、収納に一層の努力をされたい。</p>	<p>大山畑地及び米子市伯仙土地改良区が負担金を滞納している。</p> <p>土地改良区の組織が脆弱であること、経営の苦しい農家からの償還金の徴収が滞っていることや、死亡した組合員の相続手続きができていない等の理由から、土地改良区には県に納付するための原資がなく（県が滞納処分できる財産もない）、結果として滞納となっている。</p> <p>土地改良区は平成24年度に償還金の滞納処分を実施し、分納を申し出た者から誓約書を徴している。</p> <p>平成25年度も分納は誓約どおりに履行されているが、負担金の調定額が分納額を上回っていたため、滞納額は前年度より増加している。</p> <p>ただし、負担金の調定は平成26年度で終了することから、土地改良区が差押農地の換価処分や分納の履行監視を行っていけば、時間は掛かるものの負担金の未収金は着実に減少していくものと考え。</p> <p>局としては、引き続き償還金の徴収に向けて土地改良区を指導、助言することで、県への未収金を減少させていくこととしている。</p>
<p>国営大山山麓土地改良事業に係る農地費負担金の延滞金について、依然として多額の未収金があったので、収納に一層の努力をされたい。</p>	<p>土地改良区からの納付は農地費負担金の未収金に優先して充当しており、各年度の農地費負担金の未収金が完納となる都度、延滞金が発生している。</p> <p>まずは農地費負担金の完納を目指し、その後延滞金についても処理を進めていくこととしている。</p>

(2) 監査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課 名	係(担当)名	課の主な所掌事務
農林業振興課	生産流通担当	農畜産業振興対策、農業金融対策、農地調整
	経営支援担当	
林業振興室		県営林事業、森林計画の実行、造林及び林業種苗、森林の病虫害及び獣害防除、保安林の保護取締
西部農業改良普及所	作物班、野菜・花き班、果樹班、畜産班、生活班、総合支援班	農業経営・農村生活改善の技術・知識の普及指導
大山普及支所		
地域整備課	管理担当	土地改良事業、土地改良区に関すること、農地・農業用施設の災害復旧、農業水利の調整、農業集落排水事業
	総合整備担当	
	技術指導担当	
大山・弓浜農業用水対策室	中海地域事業担当	中海淡水化に伴う代替水源対策、大山山麓地域の農業用水対策の推進
	大山地域事業担当	

4 職員の定員、現員調べ

(平成26年4月1日現在)

区分	種別	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
		当該年度	25.4.1現在	当該年度	25.4.1現在	当該年度	25.4.1現在	当該年度	25.4.1現在	
	定員	4	4	61	61	0	0	65	65	
	現員	()	()	(1)	()	()	()	(1)	()	休職1
	過不足(△)	0	0	2	1	0	0	2	1	定数外職員(宮城県への自治法派遣)2
	臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
	非常勤職員	3	3	8	8	0	0	11	11	事務員4(うち欠員1) 監視員2、監督補助員1、 森林保全巡視指導員2、 松くい虫被害調査員3(うち欠員1)、 土地改良財産譲与促進員1

5 役付職員の調べ

(平成26年7月1日現在)

職名	氏名	在職期間	備考
西部総合事務所農林局 局長	米山 肇	年 月 0 3	
副局長 兼 農林業振興課長	(兼) 小西 耕一	0 3	西部総合事務所地域振興局 農商工連携子一ム 参事 " 中山間地域振興子一ム 参事
農林業振興課 林業振興室長	森 勇樹	1 3	
農林業振興課 課長補佐	谷口 健二	1 3	
"	(兼) 妹尾 秀司	4 3	西部総合事務所地域振興局 農商工連携子一ム 課長補佐 " 中山間地域振興子一ム 課長補佐 西部総合事務所福祉保健局 課長補佐
"	(兼) 松原 秀樹	0 3	農業振興戦略監生産振興課 課長補佐 通算6年3月
"	(兼) 山根 高德	0 3	米子工事検査事務所 課長補佐
西部農業改良普及所 所長	鹿島 美彦	4 3	通算8年3月
西部農業改良普及所 次長	(兼) 竺原 宏人	2 3	西部総合事務所地域振興局 農商工連携子一ム 課長補佐 " 中山間地域振興子一ム 課長補佐 西部総合事務所福祉保健局 課長補佐
西部農業改良普及所 普及主幹	栗原 昭広	1 3	
"	(兼) 長戸 竜志	1 3	農業振興戦略監生産振興課 課長補佐
"	(兼) 福本 由美	2 3	日野振興センター日野振興局 普及主幹
"	(兼) 藤井 晶子	2 3	農業振興戦略監生産振興課 課長補佐
"	足立 啓作	0 3	
西部農業改良普及所 大山普及支所長	佐古 勇	0 3	
西部農業改良普及所 大山普及支所 普及主幹	伊澤 宏毅	2 3	
"	南場 勢祥	0 3	通算2年3月
"	(兼) 吉田 幸雄	0 3	西部総合事務所地域振興局 農商工連携子一ム 課長補佐 " 中山間地域振興子一ム 課長補佐 西部総合事務所福祉保健局 課長補佐
地域整備課 課長	安田 到	0 3	通算4年3月
地域整備課 課長補佐	(兼) 作野 幸之助	0 3	米子工事検査事務所 課長補佐
"	松本 幸治	3 3	
"	長谷 徳明	1 3	
"	野口 信孝	2 3	
"	渡邊 忠直	2 3	

職名	氏名	在職期間		備考
大山・弓浜農業用水対策室 室長	森木 理典	年 0	月 3	
大山・弓浜農業用水対策室 課長補佐	奥羽 健司	1	3	
//	浅川 浩一	3	3	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要	要																										
<p>弓浜農業未来づくりプロジェクト事業</p> <p>決算見込額 45,007千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 一十千円 一般財源 45,007千円 その他 一十千円</p> <p>○将来ビジョン</p> <p>I【ひらく】 地域で新時代に向かって扉をひらく</p> <p>(4) 素材が良く、安全安心で美味しい食の魅力を提供する「食のみやこ」の推進と、それにふさわしい農林水産業</p> <p>○政策項目</p> <p>II 産業未来・雇用創造</p> <p>⑦-1 やらいや農林水産業プロジェクト</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 弓浜地域の農業の発展及び地域の主要課題の解決に向けて、①生産振興、②担い手育成、③農地流動化・農地改良の諸対策を、「弓浜農業未来づくりプロジェクト」で総合的かつ一体的に取り組むことにより、新規就農者、規模拡大農業者の定着・拡大、白ねぎ等特産野菜の生産振興及び産地ブランドの強化を図る。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p><弓浜地域の主要課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ○白ねぎ栽培面積が減少から増加に転換 ○新規就農者等が増加傾向 ○農地の貸し借り等の動きが停滞 ○生産者の高齢化 ○耕作放棄地割合が県内で突出 </div> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p><補助事業> (※1) ●印はソフト事業、■印はハード事業</p> <table border="1" data-bbox="419 797 1409 1050"> <thead> <tr> <th>事業実施主体</th> <th>農業者、農業法人、生産組織、JA等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助率(※1) ●新技術実証</td> <td>県1/2、市1/2</td> </tr> <tr> <td>●新技術普及・定着 ●組織活動支援等</td> <td>県1/2、市1/6</td> </tr> <tr> <td>■機械施設整備等</td> <td>県1/3、市1/6又は県1/2、市1/6(※2)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(※2) 事業実施者が「鳥取暮らし農林水産就業サポート事業」等で正規雇用した場合は、事業費の1/6を上乗せ助成し、県1/2、市1/6を補助</p> <p><事業内容></p> <p>農林業振興課と西部農業改良普及所が連携し、農業者及びJA等に対して「弓浜農業未来づくりプロジェクト」の取組を啓発し、実施に当たって支援した。</p> <p>①生産振興対策 白ねぎ等の生産向上のため、新技術の実証及び普及・定着等を推進した。</p> <table border="1" data-bbox="419 1357 1409 2056"> <thead> <tr> <th colspan="2">概要</th> <th>実施状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">白ねぎの生産向上</td> <td>新技術実証</td> <td>6月どり夏ねぎの無トンネル栽培技術の新技術実証 ○白ねぎ部会8支部13農家が、40aの実証ほを設置</td> </tr> <tr> <td></td> <td>地域間連携による春ねぎ栽培技術の実証 ○9農家が60aの実証ほを設置</td> </tr> <tr> <td>連作障害対策</td> <td>有害線虫等の抑制効果の高い緑肥新品種の普及・定着 ○114農家が、27haの緑肥を輪作</td> </tr> <tr> <td>温暖化対策</td> <td>栽培困難な夏越作型で、夕方散水による生産安定技術の普及・定着 ○17農家が、2.1ha分の夕方散水設備を導入</td> </tr> <tr> <td>地域組織活動推進</td> <td>意欲的な地域生産組織の新しい取組を支援 ○新技術の実証試験</td> <td>○弓浜地区ネギ黒腐菌核病対策協議会の10農家が土壌消毒等の実証ほ90aを設置 ○彦名干拓地営農組合担い手部会がにんじん早期栽培実証を30aで取組</td> </tr> <tr> <td>優良苗緊急増殖</td> <td>5月どり白ねぎ「坊主知らず」の優良苗を供給</td> <td>○31農家が種苗10,850本を導入</td> </tr> </tbody> </table>	事業実施主体	農業者、農業法人、生産組織、JA等	補助率(※1) ●新技術実証	県1/2、市1/2	●新技術普及・定着 ●組織活動支援等	県1/2、市1/6	■機械施設整備等	県1/3、市1/6又は県1/2、市1/6(※2)	概要		実施状況	白ねぎの生産向上	新技術実証	6月どり夏ねぎの無トンネル栽培技術の新技術実証 ○白ねぎ部会8支部13農家が、40aの実証ほを設置		地域間連携による春ねぎ栽培技術の実証 ○9農家が60aの実証ほを設置	連作障害対策	有害線虫等の抑制効果の高い緑肥新品種の普及・定着 ○114農家が、27haの緑肥を輪作	温暖化対策	栽培困難な夏越作型で、夕方散水による生産安定技術の普及・定着 ○17農家が、2.1ha分の夕方散水設備を導入	地域組織活動推進	意欲的な地域生産組織の新しい取組を支援 ○新技術の実証試験	○弓浜地区ネギ黒腐菌核病対策協議会の10農家が土壌消毒等の実証ほ90aを設置 ○彦名干拓地営農組合担い手部会がにんじん早期栽培実証を30aで取組	優良苗緊急増殖	5月どり白ねぎ「坊主知らず」の優良苗を供給	○31農家が種苗10,850本を導入	
事業実施主体	農業者、農業法人、生産組織、JA等																											
補助率(※1) ●新技術実証	県1/2、市1/2																											
●新技術普及・定着 ●組織活動支援等	県1/2、市1/6																											
■機械施設整備等	県1/3、市1/6又は県1/2、市1/6(※2)																											
概要		実施状況																										
白ねぎの生産向上	新技術実証	6月どり夏ねぎの無トンネル栽培技術の新技術実証 ○白ねぎ部会8支部13農家が、40aの実証ほを設置																										
		地域間連携による春ねぎ栽培技術の実証 ○9農家が60aの実証ほを設置																										
	連作障害対策	有害線虫等の抑制効果の高い緑肥新品種の普及・定着 ○114農家が、27haの緑肥を輪作																										
	温暖化対策	栽培困難な夏越作型で、夕方散水による生産安定技術の普及・定着 ○17農家が、2.1ha分の夕方散水設備を導入																										
地域組織活動推進	意欲的な地域生産組織の新しい取組を支援 ○新技術の実証試験	○弓浜地区ネギ黒腐菌核病対策協議会の10農家が土壌消毒等の実証ほ90aを設置 ○彦名干拓地営農組合担い手部会がにんじん早期栽培実証を30aで取組																										
優良苗緊急増殖	5月どり白ねぎ「坊主知らず」の優良苗を供給	○31農家が種苗10,850本を導入																										

事業名	概要
-----	----

〔西部農業改良普及所の支援〕

- a 6月どり無トンネル栽培の新技术実証の支援
 - ・試験ほ設置農家のほ場巡回指導と収量調査を関係機関連携して実施。
 - ・次年産に向けて関係機関で課題整理（春先の飛砂対策、肥大促進対策、作型の組み合わせ）を行い試験ほ設置農家に周知。
- b 地域間連携による春ねぎ栽培技術の実証
 - ・夏期の高湿時の春ねぎ育苗安定化に向け、高冷地の播種作業を支援すると共に、弓浜地域の生産者へ苗配布後の管理状況について、継続観察。
- c 夕方散水技術による夏越し生産安定技術の普及・定着の推進
 - ・8～9月どりの増収を目的に、夕方散水実施に向けた栽培マニュアルを配布し、生産者に周知。
- d ネギ黒腐菌核病対策支援
 - ・関係機関連携して圃場巡回、対策会議を開催。
 - ・生産者向けの本病害の緊急案内文の作成支援、ならびに被害状況のアンケート調査支援。
 - ・本病害が発生した12名について個別聞き取りを実施し、「弓浜地域ネギ黒腐菌核病対策協議会」の設置支援と研修会の実施。
 - ・秋まき緑肥（チャガラシ）の作付け支援、効果検証。

〈夕方散水の様子↓〉




②担い手育成対策

担い手育成に必要な機械・施設の経営基盤等の整備を推進した。

概要		実施状況			
経営基盤等整備	次の取組に必要な機械・施設等の導入を支援。	120農家・1農業法人等が機械156台、ハウス18棟、共同選果機械を整備（内訳）			
	○農業者、農業法人、生産組織等の規模拡大	トラクター	12台	出荷調整機	16台
		収穫機	7台	育苗用機械	14台
	○新たな共同利用機械、選果調整体づくり ・JA鳥取西部一移植機整備 ・JA鳥取西部一ミニ選果場整備	移植機	8台	その他	21台
		管理機	56台	機械計	156台
		防除機	22台	育苗ハウス	18棟

事業名	概要										
	<p>③農地流動化・農地改良対策 弓浜地域の農地流動化、彦名干拓地等の排水対策を推進した。</p> <table border="1" data-bbox="414 324 1420 840"> <thead> <tr> <th data-bbox="414 324 574 369">概要</th> <th data-bbox="577 324 917 369">実施状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="414 374 574 593">農地流動化の推進</td> <td data-bbox="577 374 917 593"> J A 遊休農地対策センターの農地再生、営農活動などの農地流動化活動を支援 ○農地流動化のための新たな取り組みを提案 ○再生・営農活動等の助言 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="414 598 574 772">土地改良技術等の実証(※3)</td> <td data-bbox="577 598 917 772"> 彦名干拓地の排水対策のため、農家等で実施可能な土層改良技術や微生物資材による土壌消毒効果などの新技術実証を支援 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="414 777 574 840">排水対策工事(※4)</td> <td data-bbox="577 777 917 840"> 「中海干拓農業体質強化基盤整備事業」 </td> </tr> </tbody> </table>		概要	実施状況	農地流動化の推進	J A 遊休農地対策センターの農地再生、営農活動などの農地流動化活動を支援 ○農地流動化のための新たな取り組みを提案 ○再生・営農活動等の助言	土地改良技術等の実証(※3)	彦名干拓地の排水対策のため、農家等で実施可能な土層改良技術や微生物資材による土壌消毒効果などの新技術実証を支援	排水対策工事(※4)	「中海干拓農業体質強化基盤整備事業」	
概要	実施状況										
農地流動化の推進	J A 遊休農地対策センターの農地再生、営農活動などの農地流動化活動を支援 ○農地流動化のための新たな取り組みを提案 ○再生・営農活動等の助言										
土地改良技術等の実証(※3)	彦名干拓地の排水対策のため、農家等で実施可能な土層改良技術や微生物資材による土壌消毒効果などの新技術実証を支援										
排水対策工事(※4)	「中海干拓農業体質強化基盤整備事業」										
	<p>〔西部農業改良普及所の支援〕</p> <p>e 彦名干拓地の排水対策等の新技術実証</p> <ul style="list-style-type: none"> 排水不良畑におけるパイプロソイラ施工による排水改善効果について実証圃を設置。 微生物資材(バイオ有機)の活用による農地改良効果試験の調査支援。 										
	<p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>平成25年度新規事業－高冷地・弓浜地域連携による春ねぎ栽培技術の実証－ネギ黒腐菌核病に関する防除対策</p>										
	<p>ウ 成果</p> <p>「弓浜農業未来づくりプロジェクト」に基づき、意欲的な農業者、農業法人、生産組織等が自主策定したプランの実践活動により、産地全体の生産振興の気運が高まった。</p> <p>高冷地・弓浜地域間の連携による春ねぎ栽培体系、黒腐菌核病緊急防除対策等新たな活動が始動し、技術実証が積極的に取り組まれ、新技術に対する一般農家の関心も高まった。</p> <p>規模拡大を志向する担い手農家が増え、必要な機械・施設等基盤が整備されつつある。</p> <p>西部農業改良普及所では、プロジェクト推進のため、農家等の意見・要望の聞き取り、プラン検討会での助言・指導及びプラン作成支援等を行った結果、彦名干拓地営農組合のプランが新たに認定がされた。</p> <p>また、プラン認定後の実践活動の支援を通じて、各実施主体で意欲的な取り組みに繋がっている。</p>										
	<p>(ア) 弓浜農業未来づくりプロジェクトのプラン取組状況</p>										
	<table border="1" data-bbox="422 1803 1404 1960"> <tbody> <tr> <td>白ねぎ関係</td> <td>4プラン</td> <td>個人1件、生産組織2件、法人1件、J A 1件</td> </tr> <tr> <td>サツマイモ関係</td> <td>1プラン</td> <td>法人1件</td> </tr> <tr> <td>特産野菜複合関係</td> <td>1プラン</td> <td>法人1件</td> </tr> </tbody> </table>		白ねぎ関係	4プラン	個人1件、生産組織2件、法人1件、J A 1件	サツマイモ関係	1プラン	法人1件	特産野菜複合関係	1プラン	法人1件
白ねぎ関係	4プラン	個人1件、生産組織2件、法人1件、J A 1件									
サツマイモ関係	1プラン	法人1件									
特産野菜複合関係	1プラン	法人1件									

事業名	概要								
	<p>(イ) 主な成果 (弓浜地域)</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="419 288 735 371">白ねぎ栽培面積</td> <td data-bbox="735 288 1418 371">減少傾向から増加に転じた H23産：139ha → H25産：155ha</td> </tr> <tr> <td data-bbox="419 371 735 539">生産組織活動が活性化</td> <td data-bbox="735 371 1418 539">彦名干拓地営農組合は、干拓地営農や将来の発展について議論が活発になり、自主プランを策定した。 意欲ある生産組織が、黒腐菌核病等の突発的な課題に対して新技術の実証試験等に積極的に取り組み、組織活動の活性化に繋がった。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="419 539 735 622">白ねぎ新規就農・新規就業者数が増加</td> <td data-bbox="735 539 1418 622">H18～22：平均6名/年 H23：7名 → H24：18名 → H25：12名</td> </tr> <tr> <td data-bbox="419 622 735 705">農地流動化面積が増加</td> <td data-bbox="735 622 1418 705">H23：174ha → H24：192ha → H25：248ha (見込み/未確定値)</td> </tr> </table>	白ねぎ栽培面積	減少傾向から増加に転じた H23産：139ha → H25産：155ha	生産組織活動が活性化	彦名干拓地営農組合は、干拓地営農や将来の発展について議論が活発になり、自主プランを策定した。 意欲ある生産組織が、黒腐菌核病等の突発的な課題に対して新技術の実証試験等に積極的に取り組み、組織活動の活性化に繋がった。	白ねぎ新規就農・新規就業者数が増加	H18～22：平均6名/年 H23：7名 → H24：18名 → H25：12名	農地流動化面積が増加	H23：174ha → H24：192ha → H25：248ha (見込み/未確定値)
白ねぎ栽培面積	減少傾向から増加に転じた H23産：139ha → H25産：155ha								
生産組織活動が活性化	彦名干拓地営農組合は、干拓地営農や将来の発展について議論が活発になり、自主プランを策定した。 意欲ある生産組織が、黒腐菌核病等の突発的な課題に対して新技術の実証試験等に積極的に取り組み、組織活動の活性化に繋がった。								
白ねぎ新規就農・新規就業者数が増加	H18～22：平均6名/年 H23：7名 → H24：18名 → H25：12名								
農地流動化面積が増加	H23：174ha → H24：192ha → H25：248ha (見込み/未確定値)								
	<p>(西部農業改良普及所の活動成果)</p> <p>a 6月どり無トンネル栽培の新技術実証の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優良栽培事例の収集、問題点の整理を行うことができ作型開発に向け前進した。 <p>b 地域間連携による春ねぎ栽培技術の実証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日南から弓浜部へ移動後、降雨が続いたため一部は定植が9月上旬まで遅れたが、活着は概ね良好であった。その後も順調に生育。生産者も好印象を持った。 <p>c 夕方散水技術による夏越し生産安定技術の普及・定着の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たに8月どり・9月どりを栽培する生産者が数戸あらわれた。 ・6月末から8月中旬頃まで約30回の散水が実施された。降雨が多く、集中豪雨も数回あったため、収穫時の草勢は良かったが、ネギ内部の腐れ(萎ちょう病、軟腐病)が多発し課題を残した。 <p>d ネギ黒腐菌核病対策支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対策協議会を早期に組織でき、緊急的な防除対策並びに抜本的な対策試験に取り組むことができた。 <p>e 彦名干拓地の排水対策等の新技術実証(ニンジン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水施工処理後、処理区の湛水は少なく、根長が長く、重量も優れる傾向が認められた。 ・微生物資材の施用効果は、一部で増収効果が確認された。 <p>工 課 題</p> <p>(ア) 農地流動化対策</p> <p>「農地中間管理事業」の有効活用方策の検討、市町村、JA、生産組織との意見交換等を通じて、農地流動化推進の仕組み作りを進める。</p> <p>(イ) 生産向上対策</p> <p>黒腐菌核病防除などの新たな緊急課題に対し、新技術の確立・実証や普及・啓発活動に迅速に取り組む、生産向上を図る。また、異常気象等に対応した技術の普及により単収を向上させ、白ねぎ等特産農作物生産の維持・拡大、ブランド強化を一層図る必要がある。</p>								

事業名	概要									
<p>よみがえれ弓ヶ浜！ 白砂青松アダプトプログラム</p> <p>決算(見込)額 2,479 千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 397 千円 一般財源 2,082 千円 その他 —</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国道431号沿線の弓ヶ浜の松林は、公益的機能が強く観光資源としても重要な松林であるが、平成23年始の豪雪により甚大な被害を受けたため、ボランティア活動及び県営事業で後継樹の植栽等を実施した。 ・ しかし、元の松林の状態に戻るまでには、長期間(最短でも20年程度)の継続的な手入れが必要であるため、県は地域との協働による「白砂青松アダプトプログラム」制度を創設し、自治会や企業等を松林の里親となる「弓ヶ浜白砂青松そだて隊」(以下、「そだて隊」という。)として迎え、清掃・草刈りを基本活動とする育成管理の取組を開始した。 ・ 活動3年目を迎えたそだて隊からは、松くい虫被害に対する支援要望など、新たな認識や課題が出てきており、県は現状や要望を反映した支援内容の見直しを行っている。 ・ 本事業では、そだて隊の継続的及び自主的な活動を支援することにより、弓ヶ浜松林が持つ多様な森林の機能を回復するとともに、参加団体による国道431号沿線の活性化と「とっとりグリーンウェーブ」の発信を図ることを目的とする。 <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【弓ヶ浜半島の海岸松林の機能等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飛砂防備保安林として、背後地の国道や人家等を保全 ・ 「日本の白砂青松100選」に選定された景勝地 ・ 県内一の観光地である水木しげるロードへのアクセス道路 </div> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成24年度に弓ヶ浜松林を25区画に分割し、里親制度の「白砂青松アダプトプログラム」に参画する30団体の自治会、企業等がそれぞれ割り当てられた区画でボランティアによる育林・保全活動を開始した。 ・ 平成25年度は新たに2団体が加わり、計32団体が保全活動を実施した。 ・ 平成25年度の活動実績は、32団体延べ119日、3,391人。 <table border="1" data-bbox="478 1030 1061 1176"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th colspan="2">活動の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボランティア活動</td> <td>そだて隊のみの活動</td> <td>①草刈り、清掃</td> </tr> <tr> <td>ボランティア・プラス活動</td> <td>そだて隊と外部との協働活動</td> <td>②植栽、美化活動 交流活動等</td> </tr> </tbody> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>植栽風景</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>草刈風景</p> </div> </div> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成24年度に意見交換会を開催し、そだて隊からの意見を参考に、支援内容を一部見直し、活動の充実を図った。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【主な見直し】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県の活動サポートの充実 危険区域(国道沿い)の除草 活動の支障となる枝条の搬出 ・ 草刈り機の報奨費の単価増(100円/台・時間→300円/台・時間) </div> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 将来にわたって弓ヶ浜の松林の保全活動が行える体制が構築できた。 林内の草刈りや清掃活動に加え、一部の区画では植栽等が実施されたことで、弓ヶ浜松林の健全な保続に向け歩を進めるとともに、あわせて保全意識の普及啓発が進み、景観の保全が図られた。 ・ 活動のPRと森林保全意識の醸成 各そだて隊の活動区域毎に県産材木製PR看板を設置し、団体の名前を記載することで、取組を県内外に広くPR。 5月に開催した全国植樹祭の際に、国道431号線沿いの一斉美化活動を実施し、県内外からのお客さまを迎えることができた。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 意見交換会での要望等を受け、平成26年度で更なる見直しを検討する。 区域の見直し及び団体の追加、松くい虫被害の防止策(樹幹注入)、植栽木が冬期間の塩害により枯損することへの対応(竹簾)等を検討する。 ・ 引き続き、各団体等からの要望等を考慮することで、今後長年にわたる保全活動が継続的かつ自主的に行われるように導く。 	区分	活動の内容		ボランティア活動	そだて隊のみの活動	①草刈り、清掃	ボランティア・プラス活動	そだて隊と外部との協働活動	②植栽、美化活動 交流活動等
区分	活動の内容									
ボランティア活動	そだて隊のみの活動	①草刈り、清掃								
ボランティア・プラス活動	そだて隊と外部との協働活動	②植栽、美化活動 交流活動等								

事業(活動)名	概	要
<p>6次産業化を目指す 農業者の育成 (西部農業改良普及所)</p> <p>○将来ビジョン I【ひらく】 地域で新時代に向かっ て扉をひらく</p> <p>(4) 素材が良く、安心安全で美味しい食の魅力を提 供する「食のみやこ鳥取県」の推進と、それにふさわしい農 林水産業</p> <p>○政策項目 II 産業未来・雇用創造</p> <p>⑦-1 やらいや農林水産業プロジェクト</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 管内では農産物直売所の発展と共に、6次産業化や農商工連携により所得向上を目指す農業者が増えつつある。特に県西部では他地域に比べ、単県補助事業を活用して新たに個人で6次産業化に取り組む農業者が多いのが特徴である。そこで、6次産業化を目指す農業者のスキルアップを目的に支援を行った。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>①研修会の開催 商品づくりと販路開拓に役立つよう農業者のスキルアップを狙った研修会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 H25. 6. 18 乾燥技術研修会(参加者29名) ・第2回 H25. 11. 27 講義「お客様の心をグッと掴む『売れる!商品づくりセミナー』」(参加者55名) ワークショップ「商品企画ゲーム」 ・第3回 H25. 12. 4 講義「経営者自らが動くトップセールスの基本」 講義&演習「商談会を成功に導く!」 <p>②販路開拓支援 (参加者32名) 販路拡大を望む農業者等に対し、販売店舗や消費者等に対する商品PRを支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H26. 1. 15~20 米子高島屋うまいもんまつりへの出店体制作り 西部総合事務所ブースを設けて「じげ農家のお店」として、6次産業化商品(9事業者40商品)のPRと販促を目的に農業者による直接販売を実施した。 <div data-bbox="611 1193 959 1451" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">【うまいもんまつり売り場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H26. 3. 13 西部deこらぼ商談会の開催 地域振興局、産業振興機構、商工会連合会等と連携し、県内外のバイヤーを招へい(参加者20社)して、県西部の6次産業化・農商工連携等による商品の商談会を開催した。 ここでは20事業者による100商品が出展された。(うち農業者の出展は10事業者で、西部管内からは4事業者が出展した) <div data-bbox="534 1787 970 2033" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="997 1144 1348 1402" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="997 1713 1428 1955" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">【農業者による売り込み】</p>	

事業(活動)名	概要										
	<p>③重点対象農業者（3名）への個別支援 事業規模の大きい農業者や支援要望のある農業者を重点対象農業者として位置づけ、要望、現状に応じた個別対応を以下のとおり行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営計画作成支援 ・経営管理実施支援（複式簿記記帳支援、出荷台帳記帳支援等） ・商品開発技術支援（商品試作支援、情報提供等） ・食品衛生管理支援（個別講習会の開催） ・販路開拓、情報発信支援（外部団体の商談会情報提供、マスコミ活用） <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 平成24年度実施事業は、研修会の開催及び重点対象農業者への個別支援のみであり販路開拓支援が不十分だったため、平成25年度は米子高島屋うまいもんまつりへの出展支援と商談会を開催し、商品の販路開拓支援に力を入れた。</p> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○6次産業化商品の売り上げの増加 6次産業化に取り組んでいるA農家の4年間の売上推移は右図とおりである。 <div data-bbox="1114 801 1417 1061" data-label="Figure"> <table border="1"> <caption>図1 A農家の売上増加率</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>売上増加率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H22</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>126%</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>274%</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>308%</td> </tr> </tbody> </table> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○新商品の登場 地元農産物を活用した様々な加工品が商品化され、農産物直売所の定番商品として定着してきたものもある。 <div data-bbox="847 1066 1066 1361" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="869 1361 1054 1393" data-label="Caption"> <p>【人参の粕漬け】</p> </div> <div data-bbox="1098 1122 1422 1361" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1189 1361 1358 1393" data-label="Caption"> <p>【ヤギ乳プリン】</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○6次産業化商品の販路拡大 商談会出店後、管内より出展した4農業者のうち2農業者の5商品の新たな取引が決まった。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ○農業所得向上に向けた支援 6次産業化商品の売上額は増加したものの、それが所得向上につながっているかどうかを個別に確認し、つながっていない場合はその原因と改善策を農業者と一緒に考えて行く。 ○販路開拓支援 農産物直売所の売上也横ばい傾向になってきており、また、こだわりのお店や百貨店等で販売する方が好ましい品質・価格帯の商品も出てきているため、県他部局や関係機関と連携しながら、販路開拓の更なる支援方法について具体的に検討、実施して行く。 	年度	売上増加率	H22	100%	H23	126%	H24	274%	H25	308%
年度	売上増加率										
H22	100%										
H23	126%										
H24	274%										
H25	308%										

事業名	概要
<p>農業改良普及指導活動費 (新品種の導入による梨生産者の生産安定)</p> <p>【西部農業改良普及所 大山普及支所】</p> <p>(関連事業) 県事業： ・鳥取梨ブランド創出事業 ・やらいや果樹王国復権事業</p> <p>国事業： ・果樹経営安定支援対策事業</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>「二十世紀」等を主体とした既存の品種では、単価の低下、老木化による収量の伸び悩みなどが大きく影響し、現状の品種構成では生産者の経営が厳しくなっている。そこで、単価が高く、収量が安定している新品種「なつひめ」「新甘泉」「秋甘泉」に着目し、現場への導入を推進してきたが、これらの品種は、導入当初から糖度が低い、秀率が低いなどの大きな課題があった。そこで、各新品種の適熟収穫、日持ち性、着果量、夏枝管理、落果防止軸曲げ処理などの品質改善のための栽培試験を行い、品種に適した技術の確立、普及を図ることとした。</p> <p>また、晩生ナシの有望品種である「王秋」については、品種特有の生理障害であるコルク状障害への対策（土壌改良）を継続的に行なうことが品質の安定性につながることから、25年度も引き続き実施指導を行うこととした。</p> <p>これら普及が始まったナシ新品種の安定生産のための技術確立と生産体制の構築および事業推進により、主に鳥取県が開発したナシ新品種のブランド化と栽培面積拡大を目指すものである。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>①糖度・秀率向上の継続的支援 これまで県下で実証されていなかったなつひめ、新甘泉の果色基準を収穫調査により明らかし、生産者に普及した。</p> <p>②「新甘泉」中玉作りと収量向上のための着果管理指導 大玉になり売りにくい「新甘泉」の着果基準を現地試験により実証、普及した。また、新技術として「新甘泉」の軸曲げ処理を現地実証し、生産者に普及した。</p> <p>③新品種若木の早期成園化支援 早期成園化を図るため、整枝・せん定指導を行った。</p> <p>④新品種のジョイント仕立て技術の導入 神奈川県が開発した超密植・早期成園化・省力の新技術「ジョイント仕立て」を推進。現地試験によりポット大苗育苗を実証、普及を図った。</p> <p>⑤「王秋」の品質向上、コルク状障害対策 王秋の品質上の大きな課題となっているコルク状障害果の流通を未然に防ぐため、県内でも先駆的な取り組みである全園全樹果実切断調査の支援を行った。さらに、非破壊センサー選果による障害果の判別について進言し、生産部の新しい取り組みにつなげた。</p> <p>⑥国・県の果樹関係事業を利用した新品種の生産拡大 国の果樹経営安定支援対策事業、県の次世代ナシブランド創出事業とやらいや果樹王国復権事業を推進し、収益性の下がった園の改植と鳥取県・鳥取大学・国育成の新品種の導入推進を行うとともに、生産者（136名）向けの事業説明会を行い、事業内容の周知を図った。</p> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり 改善等に取り組んだ点 特になし。</p> <p>ウ 成果</p> <p>①なつひめ、新甘泉の赤秀率の大幅向上 選果初年の平成20年の赤秀率はなつひめ5%、新甘泉46%となり、成績の悪い原因が栽培方法か品種特性自体か全く不明なまま、生産者は品種の将来性を危ぶみ、苗木導入が停滞した。</p>

これに対して、平成21年以降大山普及所では収穫適期試験を行い、果色基準を作成した。

そして従来品種の果色より進んだ色で採る必要があることを明らかにし、慣例的な収穫果色の見方を変えることの重要性が生産者に認識された。

このことにより、徐々に赤秀率が改善し、平成24、25年はなつひめ、新甘泉とも当初目標とした60%にほぼ到達かそれ以上となっている。

なお、60%未達成の生産者に対しては、収穫適期についてさらに普及推進していくこととした。

②「新甘泉」中玉作りと収量向上のための着果管理指導

8果/mの基準を作成し連年350g/玉程度の売りやすい平均値に収まっている。また、従来2割程度軸折れ落果する新甘泉を、新たに実証した軸曲げ処理により落果率を1割弱程度に抑えられ、実施農家では収量の向上が見られた。新甘泉は隔年結果になりやすく、裏年にも軸折れ落果を抑えて収量を安定させる技術的要素となった。

③新品種のジョイント仕立て技術の導入

ジョイント仕立ては果樹栽培を変える画期的技術だが、従来の仕立てと根本的に違うため、自主的に取り組んだ生産者には大苗づくりの失敗事例もあった。その中で生産者と普及所が協力し、ポット大苗育苗を現地実証したことで、技術普及の糸口をつかんでいる。現在、7名の生産者が取り組んでいる。



ジョイント仕立て大苗定植

④王秋の品質向上、コルク状障害対策

平成24年度は全県的にコルク状障害が多発し問題となったが、市場や個人進物顧客からのクレームはほとんどなく平成25年度も問題なかった。

平成25年度の精算単価は4,000円/10kg、反当収量4.4t (H24: 3,700円/10kg、3.9t) と良好な成績となった。



コルク状障害

⑤国・県の果樹関係事業を利用した新品種の生産拡大

新品種の生産・販売が安定してきており、平成25年現在では生産者136名のうち61戸の農家が新品種の導入に取り組んでいる。さらに、関連の補助事業が充実したため、平成23～25年にかけて22名が新植に取り組み、新品種ナシが約5ha植栽された。

エ 課 題

(ア) 「秋甘泉」の普及拡大、赤秀率改善

秋甘泉は新甘泉より遅れて品種登録され普及も遅かった。平成24年より秋甘泉が共選共販となったが、平成24年の赤秀率が40%に対し、平成25年は47%と高くなかった(目標60%以上)。原因は収穫適期前の収穫と着果過多であった。今後、果色基準の設定と適正着果の指導を行う必要がある。

(イ) 新事業推進と新品種栽培規模の拡大

大山ナシ産地振興プランでは、ナシ新品種の栽培目標面積は、一戸当たり平均20aであり、全町の面積換算をすれば、平成27年時点の新品種目標面積は27haとなるが、平成25年度現在の到達面積は約10haである。

梨のシリーズ化を進めるため、二十世紀から新品種へのさらなる転換を進めるのが最も大きな課題である。

事業名	概要
<p>農業農村小水力発電施設 導入事業 【地域整備課】</p> <p>決算(見込)額 15,095,000円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 7,547,500円 一般財源 3,773,750円 その他 3,773,750円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 再生可能エネルギー固定価格買取制度の施行を契機に、農業用ダム(下蚊屋ダム)を利用した小水力発電の売電収入を活用することにより、ダムから末端パイプラインまでの一連の土地改良水利施設の維持管理費における国庫補助事業に係る県及び市町村の負担軽減を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業期間 : 平成24年度～平成26年度 ○ 総事業費 : 328,900千円 ○ 事業場所 : 江府町下蚊屋 ○ 実施内容 : 発電施設実施設計1式 水車発電機製作据付工事1式 関係機関協議 <ul style="list-style-type: none"> 電気事業法関係 : 経済産業省 系統連系協議 : 中国電力(株) 土地改良財産取扱規則他 : 中国四国農政局 ○ 国庫補助事業 : 農山漁村地域整備交付金(地域用水環境整備事業) <p>(ウ) 発電施設の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 最大出力 : 197kw ○ 年間可能発電電力量 : 1,330MWh ○ 最大使用水量 : 0.51m³/s ○ 発電施設の工事内容 : 発電所1箇所、水圧管路(φ400)L=84m <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善に取り組んだ点 特になし。</p> <p>ウ 成果</p> <p>(ア) 河川法協議 河川法に基づく水利権取得(第23条)、土地占用(第24条)及び工作物新築(第26条)の許可を国土交通省へ申請していたが、河川法施行令の改正及び最大出力の変更により、最終的には日野県土局へ申請し許可を得た。</p> <p>(イ) 系統連系協議 当初、中国電力(株)へ最大出力250kwで協議したところ、連系検討により最大出力を実質203kwにするよう指導を受けた。 ところが、200kw以上では売電単価が29円(税抜)、200kw未満では34円(税抜)となるため、より有利になるように設計変更し、最大出力を197kwとする内容で中国電力(株)と再協議を行い許可を得た。 平成26年度に経済産業省の設備認定を受け、売電契約をすることとなった。</p> <p>(ウ) 電気事業法及び設備認定 中国電力との売電契約には、経済産業省による設備認定が必要。そのためには電気事業法に係る各種届出が必要となっており、経済産業省の関係部署と協議した。電気設備メーカーによる機器決定が不可欠となっており、現在機器決定を急いでいる。また、発電事業者(譲与先)の決定も急いでいる。</p> <p>(エ) 工事契約 水車発電機製作据付工事を平成25年12月5日に(株)明電舎と契約し、現在、機器の設計製作中。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 工期 : 平成25年12月6日～平成27年3月15日 ○ 契約額 : 185,414,400円 </p>

事業名	概要										
	<p>また、平成26年度に土木工事及び建築工事を発注して、平成27年3月の工事完成を目指している。</p> <p>エ 課題 (ア) 国営造成施設（下蚊屋ダム、パイプライン）の管理・操作に関する1市3町、8土地改良区及び大山山麓地区土地改良区連合と協議し、電気事業法に係る工事計画書の届出までに譲与先を決定したい。</p> <p><国営造成施設の管理実態></p> <table border="1" data-bbox="509 535 1422 730"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>所有者</th> <th>管理受託者</th> <th>操作受託者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下蚊屋ダム</td> <td rowspan="2">農林 水産省</td> <td>米子市、伯耆町、大山町、江府町</td> <td rowspan="2">大山山麓地区 土地改良区連合</td> </tr> <tr> <td>パイプライン</td> <td>伯仙、岸本畑地、淀江町、淀江白浜、大山畑地、名和町、中山町畑地、溝口町の8土地改良区</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	所有者	管理受託者	操作受託者	下蚊屋ダム	農林 水産省	米子市、伯耆町、大山町、江府町	大山山麓地区 土地改良区連合	パイプライン	伯仙、岸本畑地、淀江町、淀江白浜、大山畑地、名和町、中山町畑地、溝口町の8土地改良区
施設名	所有者	管理受託者	操作受託者								
下蚊屋ダム	農林 水産省	米子市、伯耆町、大山町、江府町	大山山麓地区 土地改良区連合								
パイプライン		伯仙、岸本畑地、淀江町、淀江白浜、大山畑地、名和町、中山町畑地、溝口町の8土地改良区									

事業名	概要																														
<p>農業競争力強化基盤整備事業</p> <p>【大山・弓浜 農業用水対策室】</p> <p>決算(見込)額 558,584,154円</p> <p>(財源内訳)</p> <p>国庫支出金 279,292,077円</p> <p>一般財源 12,183,140円</p> <p>その他 267,108,937円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(1) 目的 大山山麓の名和・中山地区における畑地620haに畑地かんがい施設を整備して、農作業の省力化や計画的な営農作付け体系の確立を図り農業経営の安定化に資する。</p> <p>(2) 事業の実施状況</p> <p>畑かん整備面積</p> <table border="1" data-bbox="539 481 1422 922"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>内容</th> <th>全体計画</th> <th>H25まで</th> <th>うちH25実施</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中山2期地区 (H19～H26)</td> <td>畑地かんがい施設</td> <td>224ha</td> <td>220ha</td> <td>9ha</td> </tr> <tr> <td>中山3期地区 (H24～H28)</td> <td>〃</td> <td>74ha</td> <td>18ha</td> <td>18ha</td> </tr> <tr> <td>名和2期地区 (H21～H29)</td> <td>〃</td> <td>138ha</td> <td>137ha</td> <td>4ha</td> </tr> <tr> <td>名和3期地区 (H25～H30)</td> <td>〃</td> <td>184ha</td> <td>0ha</td> <td>測量設計 1式</td> </tr> <tr> <td>計 4地区</td> <td></td> <td>620ha</td> <td>375ha (60%)</td> <td>31ha</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成25年度に名和3期地区が事業採択され、大山山麓地区全エリアにおいて、畑地かんがい事業を実施した。 プロッコリー、白ネギ、芝の末端散水モデルほ場を関係機関と連携して設置し、散水状況、収量増、利便性等を営農者にPRし、水を利用した営農の普及啓発に努めた。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> モデルほ場を活用した畑地かんがいの普及啓発を関係機関と連携しながら進めた結果、平成25年度は31haを整備し、累計で375haの畑に水の供給範囲が広がった。 平成22、24年8月の猛暑時には、畑かんの水の使用量が大幅に増加し、畑かん施設の重要性が認識され、個人給水栓の設置要望が増加した。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 現時点でのパイプラインの整備(給水可能面積)は、375ha(60%)であるが、個人給水栓の接続率(手上げ方式)は20%程度と低く、事業完了の平成30年に向けて、さらなる畑地かんがいの普及を図る必要がある。 	地区名	内容	全体計画	H25まで	うちH25実施	中山2期地区 (H19～H26)	畑地かんがい施設	224ha	220ha	9ha	中山3期地区 (H24～H28)	〃	74ha	18ha	18ha	名和2期地区 (H21～H29)	〃	138ha	137ha	4ha	名和3期地区 (H25～H30)	〃	184ha	0ha	測量設計 1式	計 4地区		620ha	375ha (60%)	31ha
地区名	内容	全体計画	H25まで	うちH25実施																											
中山2期地区 (H19～H26)	畑地かんがい施設	224ha	220ha	9ha																											
中山3期地区 (H24～H28)	〃	74ha	18ha	18ha																											
名和2期地区 (H21～H29)	〃	138ha	137ha	4ha																											
名和3期地区 (H25～H30)	〃	184ha	0ha	測量設計 1式																											
計 4地区		620ha	375ha (60%)	31ha																											

7 収入証紙取扱額調べ
該当なし

8 収入事務処理状況調べ
(1) 分担金及び負担金

(平成26年3月31日現在)
(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
農林水産業 費分担金	農地費分担金	土地改良費分担金	12	48,312,462	6,402,000	0	41,910,462	土地改良法第91条	大山・弓浜農業用水対 策室
		計(節)	12	48,312,462	6,402,000	0	41,910,462		
	目計		12	48,312,462	6,402,000	0	41,910,462		
農林水産業 費負担金	農地費負担金	農地総務費負担金	10	19,790,879	5,613,958	0	14,176,921	鳥取県国営大山山麓土地 改良事業負担金徴収条例	大山・弓浜農業用水対 策室
		計(節)	10	19,790,879	5,613,958	0	14,176,921		
	目計		21	41,915,941	7,154,000	0	34,761,941	土地改良法第91条	大山・弓浜農業用水対 策室
目計		31	61,706,820	12,767,958	0	48,938,862			
合計		43	110,019,282	19,169,958	0	90,849,324			

明許繰越分

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
農林水産業 費分担金	農地費分担金	土地改良費分担金	8	50,719,935	19,213,890	0	31,506,045	土地改良法第91条	大山・弓浜農業用水対 策室
		計(節)	8	50,719,935	19,213,890	0	31,506,045		
	目計		8	50,719,935	19,213,890	0	31,506,045		
農林水産業 費負担金	農地費負担金	土地改良費負担金	8	53,946,564	17,553,260	0	36,393,304	土地改良法第91条	大山・弓浜農業用水対 策室
		計(節)	8	53,946,564	17,553,260	0	36,393,304		
	目計		8	53,946,564	17,553,260	0	36,393,304		
合計		16	104,666,499	36,767,150	0	67,899,349			

(2) 使用料 (平成26年3月31日現在) (単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
行政財産 使用料	行政財産 使用料	-	8	4,680	4,680	0	0	公有財産事務取扱規則	大山・弓浜農業用水対 策室(行政財産分)
		計(節)	8	4,680	4,680	0	0		
	目計		8	4,680	4,680	0	0		
	合計		8	4,680	4,680	0	0		

(3) 手数料
該当なし

(4) 財産収入 (平成26年3月31日現在) (単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
財産貸付収入	財産貸付収入	-	1	46,595	46,595	0	0	公有財産事務取扱規則	大山・弓浜農業用水対 策室(普通財産分)
		計(節)	1	46,595	46,595	0	0		
	目計		1	46,595	46,595	0	0		
	合計		1	46,595	46,595	0	0		

(5) 諸収入

(平成26年3月31日現在)
(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考	
	節	目								
延滞金	延滞金	—	12	6,588,710	0	0	6,588,710	鳥取県延滞金徴収条例	大山・弓浜農業用水 対策室	
		計(節)	12	6,588,710	0	0	6,588,710			
		目計	12	6,588,710	0	0	6,588,710			
雑入	雑入	—	2	41,799	0	19,308	22,491	前金私返金に伴う利息		
		—	1	86,666	86,666	0	0			H24就農応援交付金の返還金(大山町)
		計(節)	3	128,465	86,666	19,308	22,491			
目計	3	128,465	86,666	19,308	22,491					
違約金	違約金	—	1	415,523	0	415,523	0	大高ため池改修工事の契約解除に伴う違約金		
		計(節)	1	415,523	0	415,523	0			
		目計	1	415,523	0	415,523	0			
合計	合計		16	7,132,698	86,666	434,831	6,611,201			

(6) 現金の取扱状況
該当なし

9 収入未済額調べ

現年

(平成26年3月31日現在)

(単位:円)

区分	収入科目		過年度										現年度分			収入未済額 (A+B)	未收理由							
	目	節	前年度 以前からの 繰越額	左のうち 収入済額	不 納 欠損額	差引収入 未済額(A)	収入未済額の調定年度内訳			調定額	収入 済額	収入 未済額 (B)												
							22年度 以前	23年度	24年度															
農林水産業 費分担金	農林水産業 費分担金	土地改良費 分担金	—	—	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	納期未到来分。 H26.4.17完納	
		目計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
農林水産業 費負担金	農林水産業 費負担金	農地総務費 負担金	12,631,015	4,847,617	0	7,783,398	0	2,609,555	5,173,843	7,159,864	766,341	6,393,523	14,176,921	14,176,921	6,393,523	6,393,523	6,393,523	6,393,523	6,393,523	6,393,523	6,393,523	6,393,523	6,393,523	経営不振等の農家 が土地改良区に支 払いをしないため
		土地改良費 負担金	—	—	0	—	—	—	—	—	41,915,941	7,154,000	34,761,941	34,761,941	34,761,941	34,761,941	34,761,941	34,761,941	34,761,941	34,761,941	34,761,941	34,761,941	34,761,941	納期未到来分。 H26.4.17完納
目計	目計	12,631,015	4,847,617	0	7,783,398	0	2,609,555	5,173,843	7,159,864	766,341	6,393,523	14,176,921	14,176,921	6,393,523	6,393,523	6,393,523	6,393,523	6,393,523	6,393,523	6,393,523	6,393,523	6,393,523	6,393,523	
延滞金	延滞金	延滞金	5,001,530	0	0	5,001,530	2,770,890	1,107,550	1,123,090	1,587,180	0	1,587,180	6,588,710	6,588,710	1,587,180	1,587,180	1,587,180	1,587,180	1,587,180	1,587,180	1,587,180	1,587,180	1,587,180	経営不振等の農家 が土地改良区に支 払いをしないため
		目計	5,001,530	0	0	5,001,530	2,770,890	1,107,550	1,123,090	1,587,180	0	1,587,180	6,588,710	6,588,710	1,587,180	1,587,180	1,587,180	1,587,180	1,587,180	1,587,180	1,587,180	1,587,180	1,587,180	6,588,710
雑入	雑入	雑入	41,799	0	19,308	22,491	22,491	0	0	0	0	0	22,491	22,491	0	0	0	0	0	0	0	0	0	回収対象企業の 倒産による
		目計	41,799	0	19,308	22,491	22,491	0	0	0	0	0	22,491	22,491	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22,491
違約金	違約金	違約金	415,523	0	415,523	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		目計	415,523	0	415,523	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	合計	18,089,867	4,847,617	434,831	12,807,419	2,793,381	3,717,105	6,296,933	98,975,447	14,322,341	84,653,106	97,460,525	97,460,525	84,653,106	84,653,106	84,653,106	84,653,106	84,653,106	84,653,106	84,653,106	84,653,106	84,653,106	84,653,106	

明許繰越分

(単位:円)

区分	通年度分										現年度分			収入未済額 (A+B)	未收理由
	収入科目 目	節	細節	前年度 以前からの 繰越額	左のうち 収入済額	不納 欠損額	差引収入 未済額(A)	収入未済額の調定年度内訳			収入 未済額 (B)				
								21年度 以前	22年度	23年度					
農林水産業 費分担金	農地費分 担金		土地改良費 分担金	-	-	-	0	-	-	-	50,719,935	19,213,890	31,506,045	31,506,045	納期未到来分。 H26.4.17完納
	目計			0	0	0	0	0	0	0	50,719,935	19,213,890	31,506,045	31,506,045	
農林水産業 費負担金	農地費負 担金		土地改良費 負担金	-	-	-	0	-	-	-	53,946,564	17,553,260	36,393,304	36,393,304	納期未到来分。 H26.4.17完納
	目計			0	0	0	0	0	0	0	53,946,564	17,553,260	36,393,304	36,393,304	
	合計			0	0	0	0	0	0	0	104,666,499	36,767,150	67,899,349	67,899,349	

10 未収金回収促進のための取り組み状況調べ

収入科目			債権管理事務取扱要領の作成の有無	取り組み状況	取り組み効果
目	節	細節			
農林水産業費負担金	農地費負担金	農地総務費負担金	無	<ul style="list-style-type: none"> ・改良区への納付の督促・催告、債務確認書の徴取。 ・個別農家の滞納金額、滞納理由、時効消滅時期、取組状況を改良区から聞き取り。 ・今後の処理方針、滞納処分の実務を指導。 	<ul style="list-style-type: none"> ・土地改良区が差押農地の換価処分の検討を進めると共に、分納の履行監視を行っていくことで、時間は掛かるものの着実に県への未収金を減少させていくための道筋がついた。
延滞金	延滞金	—	無		
雑入	雑入	前払金返還利息	無	<ul style="list-style-type: none"> ・回収対象者は1社。 ・H14.12月末に事実上の倒産。 	

11 不納欠損額調べ

(平成26年3月31日現在)

(単位:円)

収入科目			不納欠損額	不納欠損の理由
目	節	細節		
雑入	雑入	—	19,308	破産手続終結(H22.1.14)による債権消滅
目計			19,308	
違約金	違約金	—	415,523	破産手続終結(H22.1.14)による債権消滅
目計			415,523	
合計			434,831	

12 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況の調べ

(1) 負担金

(平成26年3月31日現在)
(単位:円)

予算科目 (目)	予算令達額	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令 名等(規約、要綱 等を含む。)	備考
農業改良普及費								
支出金額が10 万円未満のもの						10,000	八橋地区安全運転運 行管理者協議会会則	
目 計						10,000		
合 計						10,000		

(2) 補助金

22表の事業別予算執行状況調べ (3)補助金に記載

(3) 交付金

該当なし

(4) 委 託 料

22表の事業別予算執行状況調べ (4)委託料に記載

13 工事請負費調べ

22表の事業別予算執行状況調べ (2)工事請負費に記載

14 財産に関する調べ

(1) 公有財産

了土地

(平成26年3月31日現在)

行政・普通 財産の 区分	施設名等	所在地	前年度末		増減 別	本年度異動状況				本年度末		備考		
			面積(m ²)	価額(円)		異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月 日	面積(m ²)		価額(円)	
行政財産	中海土地改良事業	境港市・米子市	83,273.60	—	増加 H—						83,273.60	—		
					減少 H—									
	畑地帯総合整備事業	大山町・米子市	58,434.11	—	増加 H25.9.27外	1,741.01	—	取得			40,471.38	—		
					減少 H25.10.8外	19,703.74		譲与						
	ほ場整備事業	大山町・米子市・江府町	39,928.51	—	増加 H—						30,553.51	—		
					減少 H26.1.24外	9,375.00	—	譲与外						
	開かん建設付帯事業	大山町・米子市・伯耆町	22,707.09	—	増加 H—						22,707.09	—		
					減少 H—									
	かんがい排水事業	伯耆町	9,852.04	—	増加 H—							9,526.46	—	
					減少 H25.2.27	325.58	—	所属換						
その他事業	米子市外	156,449.86	—	増加 H25.4.10外	1,719.00	—	分類換外			158,168.86	—			
				減少 H—										
計			370,645.21	—		△ 25,944.31	—			344,700.90	—			
普通財産	彦名干拓地暫定調整池跡地及び東側堤防	米子市外	7,510.40	—	増加 H—						7,510.40	—		
					減少 H—									
計			7,510.40	—		0.00	—			7,510.40	—			
合計			378,155.61	—		△ 25,944.31	—			352,211.30	—			

(平成26年3月31日現在)

イ 建物

行政・普通 財産の 区分	機関又は 施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						備考		
			面積(m ²)	価額(円)	増減 別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月 日		面積(m ²)	価額(円)
行政財産	大山農業改良普 及所(事務所)	大山町所子541-8	290.31	88,991,700	増加	H -				H -	290.31	88,991,700	
					減少	H -				H -			
計	大山農業改良普 及所(田植機庫)	大山町所子541-8	22.50	3,189,900	増加	H -				H -	22.50	3,189,900	
					減少	H -				H -			
計			312.81	92,181,600							312.81	92,181,600	
普通財産	-	-	-	-	増加	H -				H -	-	-	
計			-	-	減少	H -				H -	-	-	
合計			312.81	92,181,600							312.81	92,181,600	

ウ 山林 該当なし

エ 動産 該当なし

オ 物権

(平成26年3月31日現在)

区分	前年度末(m ²)	本年度中(m ²)		本年度末(m ²)	登記又は登録年月日	備考
		増	減			
地上権	4,174.96	0.00	0.00	4,174.96	H13.6.25~H15.2.27	大沢川
	27.02	0.00	0.00	27.02	H15.10.31	大淀地区
合計	4,201.98	0.00	0.00	4,201.98		

カ 無体財産権 該当なし

キ 有価証券 該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成26年3月31日現在)

種別	前年度末	本年度中		本年度末	備考
		購入額	使用額		
郵便切手及び郵便はがき	円	円	円	円	
収入印紙	67,600	0	8,400	59,200	地域整備課
収入証紙				0	
タクシークーポン券				0	
鉄道バスプリペイドカード				0	
合計	67,600	0	8,400	59,200	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成26年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本年度中		本年度末	備考
	購入枚数	使用枚数及び金額		
206 枚	0 枚	枚 (返納206) 0 円	0 枚	農林業振興課 使用廃止のため返納

15 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物
了 土地

(平成26年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先 住氏名	備考	
							単価	本年度の貸付(使用)料			
行政財産	電気通信設備設置のため	西伯郡大山町下甲 1041-521	電柱1本	H22.11.15	H22.11.15	H22.11.15 ~H27.3.31	180	180	鳥取市湯所町2丁目258 西日本電信電話(株)鳥取支店	大山・弓浜農業 用水対策室	
	電力供給配電線支持物設置のため	米子市彦名新田地内	共架柱1本、 支柱2本、 支線2条	H23.3.7	H23.3.7	H23.3.7 ~H27.3.31	1,440	1,440	米子市加茂町2丁目51 中国電力(株)米子営業所	大山・弓浜農業 用水対策室	
	電気通信設備設置のため	西伯郡大山町神平字 高陸763-4	電柱1本	H23.3.7	H18.9.6	H23.4.1 ~H28.3.31	180	180	鳥取市湯所町2丁目258 西日本電信電話(株)鳥取支店	地域整備課	
	電力供給配電線支持物設置のため	西伯郡大山町羽田井 1418-443・448・219	共架柱3本、 支線2条	H23.11.25	H23.11.25	H23.11.25 ~H28.3.31	900	900	米子市加茂町2丁目51 中国電力(株)米子営業所	大山・弓浜農業 用水対策室	
	電気通信設備設置のため	西伯郡大山町羽田井 1418-1745・1759・ 1764・1749・1748	電柱5本	H23.11.28	H23.11.28	H23.11.28 ~H28.3.31	900	900	鳥取市湯所町2丁目258 西日本電信電話(株)鳥取支店	大山・弓浜農業 用水対策室	
	電気通信設備設置のため	西伯郡大山町羽田井 字報国地内	電柱2本	H24.11.21	H24.11.21	H24.11.21 ~H29.3.31	360	360	鳥取市湯所町2丁目258 西日本電信電話(株)鳥取支店	大山・弓浜農業 用水対策室	
	電気通信設備設置のため	西伯郡大山町羽田井 字報国地内	電柱3本	H24.11.21	H24.11.21	H24.11.21 ~H29.3.31	540	540	鳥取市湯所町2丁目258 西日本電信電話(株)鳥取支店	大山・弓浜農業 用水対策室	
	電気供給配電線支持物設置のため	西伯郡大山町羽田井 1418-1795	電柱1本	H24.11.28	H24.11.28	H24.11.28 ~H29.3.31	180	180	米子市加茂町2丁目51 中国電力(株)米子営業所	大山・弓浜農業 用水対策室	
	計							4,680			
	普通財産	米子水鳥公園と 農地との緩衝帯・ 駐車場として使用 するため	米子市彦名新田844 及び東側盛土	土地7510.4㎡ 盛土:高さ2.8m ・延長348m	H25.4.1	H25.4.1	H25.4.1 ~H35.3.31	46,595	46,595	米子市加茂町1丁目1 米子市長	大山・弓浜農業 用水対策室
計							46,595				
合計							51,275				

イ 建物
該当なし

(2) 物品
該当なし

16 借受不動産明細調べ

区分	種別	借受(使用)目的	所在地	数量又は面積(m ²)	契約書の有無	契約の状況		借受先		備考
						借受期間	単価	借料(円)	住所氏名	
土地	畑、山林	農業競争力強化基盤整備事業(名和2期地区)採石土砂の仮置き場	西伯郡大山町加茂	2件 2,990.5m ²	有	H25.4.1~ H26.3.31	月額・年額	215,314	西伯郡大山町東坪1853-5 土橋富美枝	
"	畑、山林	"	西伯郡大山町門前	2件 2,143.0m ²	"	H25.4.1~ H25.6.30	月額・年額	155,475	西伯郡大山町門前930 南部隆治	
"	原野	農業競争力強化基盤整備事業(中山3期地区)採石土砂の仮置き場	西伯郡大山町松河原	3件 2,278.2m ²	"	H25.7.1~ H26.3.31	月額・年額	46,173	西伯郡大山町下市855-36 角 恒夫	
"	田	"	西伯郡大山町田中	6件 3,693.0m ²	"	H25.7.1~ H26.3.31 外1	月額・年額	2,053,959	西伯郡大山町田中842-1 圓岡朝子 外7名	
"	雑種地	農業競争力強化基盤整備事業(中山3期地区)採石土砂の仮置き場	西伯郡大山町住吉	1件 1,344.0m ²	"	H25.12.1~ H26.3.31	月額・年額	323,465	米子市東福原一丁目5-16 鳥取西部農業協同組合	
"	山林	農業災害対策整備事業(松山井手地区)工専用仮設道路	日野郡江府町小江尾	6件 517.8m ²	"	H25.8.1~ H26.3.15 外1	月額・年額	4,647	米子市長砂町444-9 徳岡秀美 外3名	
"	原野	農業災害対策整備事業(河原井手地区)工専用仮設道路	日野郡江府町吉原	3件 187.7m ²	"	H25.9.1~ H26.1.6	月額・年額	1,314	日野郡江府町吉原904 砂口正道 外1名	
"	原野	基幹水利施設ストックマネジメント事業(五子石地区)採石土砂の仮置き場	西伯郡伯耆町小野	2件 1,949.0m ²	"	H26.3.13~ H26.3.31	月額・年額	4,057	米子市淀江町佐陀712-2 (株)丸福	
合計								2,804,404		

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

該当なし

18 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ

該当なし

19 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

20 備品の処分状況調べ

(平成26年3月31日現在)

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換 年月日) 取得 年月日	耐用 年数	取得 価格	不用 決定 年月日	不用 とする 理由	処 分				備 考
							売払 棄却 の別	売払方法・ 棄却理由	処 分 年月日	売払額・ 処分費用	
公印(所長印)	1	H19.3.20	年 8	円 8,190	H26.1.6	材質摩 耗によ る欠落 損傷の ため	棄却	—	H26.1.6	円 —	
合 計	1			8,190							

2 1 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(平成26年3月31日現在)

現金、有価証券又は物品名	数量	金額	出納員又は使用者職氏名	亡失、損傷年月日、時	同左場所	同左概要	報告年月日	会計局の審査結果
軽貨物車	台 1	リース車両 (6,090)	副主幹 井上 浩	H25.7.31	米子市 大篠津町地 内	右側後輪タイヤ 損傷	H25. 8.1	賠償責任 なし
パソコン(研修用)	台 1	リースPC (45,330)	農林技師 足立昭子	H25.8.2	西部総合事 務所会議室 内	液晶ディスプレ イ損傷	H25. 8.5	"
軽貨物車	台 1	リース車両 (265,062)	副主幹 米田靖生	H25.8.26	伯耆町 大滝地内	右側フロントフェ ンダー及び左側 後部ドア損傷	H25. 8.26	" (被害者側)
普通乗用車	台 1	リース車両 (60,711)	副主幹 川上和博	H25.8.29	米子市 古豊千地内	左側フロントフェ ンダー損傷	H25. 8.29	"
軽貨物車	台 1	リース車両 (124,058)	副主幹 富谷信一	H25.10.9	大山町 庄田地内	バックドア及び バックドアガラ ス損傷	H25. 10.10	"
公印(所長印)	個 1	購入時価格 8,190	課長補佐 谷口健二	H25.10.7	西部総合事 務所農林業 振興課内	材質摩耗による 欠落損傷	H25. 11.13	"
普通乗用車	台 1	リース車両 (60,375)	普及主幹 藤井晶子	H26.1.30	境港市 渡町地内	左側フロントド ア損傷	H26. 1.30	" (被害者側)
軽貨物車	台 1	リース車両 (20,844)	改良普及員 西村宗一	H26.3.28	大山町 名和地内	右側フロントバン パー損傷	H26. 3.31	"
合計		損傷額 8,190 (リース関係 損傷額 582,470)						

農 林 業 振 興 課

2.2 事業別予算執行状況調べ

(1) 事業の執行状況

目 名	農業総務費	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
経営体育成支援事業	<p>◆条件不利地域補助型経営体育成</p> <p>市町村が経営規模が小規模・零細な地域において、今後の農業を担う意欲のある経営体の育成・確保を図るために具体的な取り組みや成果目標を定めた計画を策定し、その成果目標の達成に向けて実施する助成事業対象者について、農業用機械及び付帯施設の導入の支援を行うもの。</p> <p>平成25年度は伯耆町の1組織に助成を行った。</p>	
とっとり発!6次産業化総合支援事業	<p>農業者等及び食品加工業者等が作成したプランを実現するために必要な事業に対して、市町村が助成を行う場合に、要する経費を助成した。(農業者等及び食品加工業者等がプランを実現するための支援:機械、施設導入9件)</p>	
がんばる農家プラン事業	<p>農業者等が作成したプランを実現するために必要な事業に対して、市町村が助成を行う場合に、要する経費を助成した。(農業者等がプランを実現するための支援:機械、施設導入25件)</p>	
弓浜農業未来づくりプロジェクト事業	<p>農業者、農業団体が作成したプランを実現するために必要な事業に対して、市町村が助成を行う場合に、要する経費を助成した。(農業者等がプランを実現するための支援:機械、施設導入1.7件 意欲ある生産組織の活動支援4件 新品種・優良苗導入2件等)</p>	
新規就農者総合支援事業	<p>新規就農者の確保・育成のため、就農希望者が円滑に就農できるよう就農相談や諸計画策定等の支援を行うとともに、就農初期の生産基盤整備等営農に必要な経費を支援し、新規就農者のニーズにあわせた段階的な支援を行った。</p> <p>◆就農支援事業</p> <p>就農希望者に対する就農相談、就農計画の認定(10件)を行った。</p> <p>◆就農条件整備事業</p> <p>新規参入者(認定就農者等)が、就農する際、機械、施設の整備の支援(21件)を行った。</p> <p>◆就農応援交付金</p> <p>新規参入者(認定就農者等)が、就農する際、用途を定めない運転資金の支援(4市町村11名)を行った。</p>	
次世代につなぐ地域農業バックアップ事業	<p>◆機械施設整備支援</p> <p>組織運営の規約を定めた集落営農組織が、集落営農の基本方針、機械施設の整備方針及び地区内の水田面積の過半を農業用機械の共同利用または作業受託で集積する目標を定めた集落ビジョンを策定し、そのビジョンにそって実施する農業用機械及び付帯施設の導入の支援を、6組織に行った。</p>	
アグリビジネス企業参入総合支援事業	<p>◆鳥取県企業等農業参入促進支援事業(経営開始・推進型)</p> <p>参入企業の経営開始・推進を円滑にするため、参入時における農業機械・施設の整備に対する支援を行ったが、事業中止となった。(1社 事業中止)</p>	

目 名	農業金融対策費	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
鳥取県農業経営基盤強化資金利子補助金	◆農業経営基盤強化資金を借り受けた農業者の利子負担軽減のため、市町村に対して利子補助を行った。 (6市町村)	

目 名	農作物対策費	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
鳥獣被害防止総合対策交付金	◆野生鳥獣による農林被害を防止することを目的とし、捕獲機材の整備、獣肉利用推進事業にかかわる経費を助成した。(南部町)	
鳥獣被害総合対策事業	◆野生鳥獣による農産物への被害を防止することを目的に個体数調整対策を行うための捕獲機材や侵入防止柵の整備、侵入防止策にかかる経費、捕獲にかかわる経費を助成した。(6市町村)	
次世代鳥取梨ブランド創出事業(生産基盤整備対策、育成促進対策)	◆鳥取県育成オリジナル新品種の導入について、導入にかかる経費や基盤整備にかかる経費に対して助成した。(米子市、大山町、南部町)	
次世代鳥取梨ブランド創出事業(生産基盤整備対策、育成促進対策)スーパー梨ブランド対策)	◆次世代鳥取梨のブランド化に広域で取り組むため、各選果場から糖度センサー付きの選果場へ集荷する横持ち運賃及び糖度検査により品質を統一して出荷するための選果経費を1/6助成した。(鳥取西部農協)	
やらいや果樹王国復権事業	◆産地計画に掲げた振興品種の導入について、導入にかかる経費や基盤整備にかかる経費に対して助成した。(大山町)	
梨春期低温降雹被害対策緊急支援事業	◆平成25年春期の低温および降雹により梨の緊急防除が必要になり、防除の薬剤経費について1/3を助成した。(米子市、大山町、南部町、伯耆町)	
「新甘泉」生産強化モデル支援事業	◆梨新品種「新甘泉」の全県的な普及運動を展開するため、「新甘泉」ニューモデル園の設置、および低コスト網掛けモデル園の設置経費を助成した。	
魅力ある中山間特産物等育成支援事業費補助金	◆兼業農家や定年帰農者、女性等多様な農業者が、中山間地域において農業を核とした経営を開始したり、農地を維持・保全するために必要な新しい取組を支援した。(米子市、大山町)	
鳥取県育成日本芝「グリーンバードJ」による芝生化促進事業	◆鳥取県育成日本芝「グリーンバードJ」の利用促進と面積拡大を図るため、保育園の園庭芝生化にかかる経費を助成した。	

目 名		畜産振興費	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)		
経営体育成支援事業	<p>◆条件不利地域補助型経営体育成</p> <p>市町村が経営規模が小規模・零細な地域において、今後の農業を担う意欲のある経営体の育成・確保を図るために具体的な取り組みや成果目標を定めた計画を策定し、その成果目標の達成に向けて実施する助成事業対象者について、農業用機械及び付帯施設の導入の支援を行うもの。</p> <p>平成25年度は伯耆町の1組織に助成を行った。</p>		
「鳥取和牛オレイン55」ブランド向上推進事業	<p>◆「鳥取和牛オレイン55」の生産頭数を増加させるため、繁殖雌牛のオレイン酸能力改良のための雌牛導入、オレイン酸能力の高い肥育素牛の導入等に支援を行う。</p> <p>(鳥取西部農協 45頭導入)</p>		
和牛増頭対策推進事業	<p>◆県内の和牛頭数を円滑に増頭させるため、増頭に伴う堆肥舎の整備及び和牛新規参入者に対する繁殖雌牛導入にかかる経費に対して助成を行った。</p> <p>(大山町 堆肥舎整備1件、伯耆町 繁殖雌牛導入9頭)</p>		
未来の鳥取和牛づくり総合対策事業	<p>◆第11回全国和牛能力共進会に向け、生産者グループの行う和牛の手入れ・調教等の研修会の開催経費に対し、助成を行った。</p> <p>(鳥取西部和牛改良組合)</p>		

目 名		農地調整費	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)		
農地集積総合推進事業	<p>◆農業委員会費</p> <p>農地法その他の法令により、その所掌に属する法令業務及び優良農地の確保、農地の有効利用、認定農業者等の担い手対策等の業務を行う市町村農業委員会及び県農業会議の活動を支援した。</p> <p>また、農地法、農振法等に基づく許認可事務を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地法第4～5条の許認可事務等 ・農振法における市町村整備計画の変更事務等 <p>◆担い手支援リース事業</p> <p>地域農業の担い手となる経営体を取り巻く経営上の課題解決のため、産地を維持・発展させる上での様々な問題解決に取り組むプロジェクトチームの活動に対して、リース方式で必要な機械施設を導入する経費の支援を、1組織について行った。</p>		

(3)補助金

予算科目 (農業総務費)

(平成26年3月31日現在)
(単位:円)

① 国 補 分

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・実地 調査年月日			
経営体育成支援事業 (平成23年度)	伯耆町	全部	10,000,000	H25.9.24	H25.10.2		概算払		
				H25.9.25	H26.3.13	H26.3.18			
乾燥施設一式			(補助率:1/2以下)	H25.12.20	H26.3.17				
			5,000,000						
国 補 分 計									0
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の()書きは補助金相当額である。								

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・実地 調査年月日			
とっとり発！6次産業 化総合支援事業 (平成23年度)	米子市	全部	2,500,000	H25.4.5	-	H25.4.9	精算払	H25.5.24	833,333
ジャガイロ選果機等の導入 経費の補助			(補助率:1/3以下)	H25.4.15	H25.4.30	H25.5.1			
とっとり発！6次産業 化総合支援事業 (平成23年度)	米子市	全部	3,459,524	H25.4.22	-	H25.6.5	精算払	H25.6.14	1,729,762
トラクター、トラクター等の導入 経費の補助			(補助率:1/2以下)	H25.4.24	H25.5.29	-			
とっとり発！6次産業 化総合支援事業 (平成23年度)	米子市	全部	7,192,100	H25.5.20	-	H25.10.18	精算払	H25.10.29	2,397,366
ヤギ乳加工場、加工用 機器等の導入経費の補助			(補助率:1/3以下)	H25.7.19	H25.10.4	-			
とっとり発！6次産業 化総合支援事業 (平成23年度)	米子市	全部	19,000,000	H25.7.19	-	H25.10.18	精算払	H25.10.29	9,250,000
ジャガイロ加工用機械、土 粉砕器等の導入経費の補助			(補助率:1/2以下)	H25.10.2 (H25.7.22)	H25.10.11	-			
とっとり発！6次産業 化総合支援事業 (平成23年度)	境港市	全部	8,716,477	H25.3.29	-	H25.11.18	精算払	H25.11.29	2,905,492
アンテナショップ内装、店舗 備品等の導入経費の補助			(補助率:1/3以下)	H25.8.8 (H25.4.1)	H25.11.11	-			
とっとり発！6次産業 化総合支援事業 (平成23年度)	境港市	全部	22,300,000	H25.11.6	-	H26.2.7	精算払	H26.2.18	7,000,000
自動搾り機、冷蔵庫等 の導入経費の補助			(補助率:1/3以下)	H25.11.18	H26.1.27	-			
とっとり発！6次産業 化総合支援事業 (平成23年度)	大山町	全部	3,147,000	H25.9.5	-	H26.1.24	精算払	H26.2.4	1,049,000
ボイラー、タンク、蒸庫、冷凍 庫等の導入経費の補助			(補助率:1/3以下)	H25.9.17	H25.10.20	-			
			1,049,000	H25.10.1	H26.1.10	H26.1.17			

② 単県分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考				
							補助率及び 補助金額	交付申請 年月日	完了年月日		検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日	金額
とっとり発！6次産業 化総合支援事業 (平成23年度)	大山町	全部	12,107,000	H26.1.10	-	H24.7.19外	(補助率:1/3以下)	H26.1.16	-	-	精算払			
生菓製造・販売機会、店 舗改裝、看板等の導入 経費の補助			4,035,666	H26.1.28	-	-								
とっとり発！6次産業 化総合支援事業 (平成23年度)	伯耆町	全部	2,508,571	H25.7.9	-	H24.7.19外	(補助率:1/3以下)	H25.7.10	-	-	精算払			
石臼、石窯等の導入経 費の補助			836,190	H25.7.18	-	-								
事業小計												25,164,953		
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	米子市	全部	11,047,620	H25.4.11	H25.5.27	H25.10.23	(補助率:1/2以内)	H25.5.8	H25.10.1	-	精算払	H25.11.6	5,523,810	農の雇用 1,841,270
コンバイン			5,523,810	H25.5.10	H25.10.1	H25.10.1								
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	米子市	全部	2,266,667	H26.1.16	H26.2.12	H26.3.28	(補助率:1/2以内)	H26.1.21	H26.3.26	-	精算払			農の雇用 -
田植機			1,133,333	H26.1.28	H26.3.26	H26.3.26								
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	米子市	全部	3,104,762	H25.4.11	H25.7.5	H25.8.6	(補助率:1/3以内)	H25.5.8	H25.8.2	-	精算払	H25.8.16	1,034,920	
豆用色彩選別機			1,034,920	H25.5.10	H25.8.2	H25.8.6								
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	米子市	全部	2,696,119	H25.10.31	H25.12.4	H26.2.17	(補助率:1/3以内)	H25.11.1	H26.2.10	-	精算払	H26.2.28	898,706	
ビニールハウス			898,706	H25.11.18	H26.2.10	H26.2.12								
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	境港市	全部	2,621,000	H25.5.17	H25.6.3	H25.8.8	(補助率:1/3以内)	H25.5.22	H25.7.29	-	精算払	H25.8.27	873,666	
ニンニク用冷蔵庫、エン ジンポンプ			873,666	H25.5.29	H25.7.29	H25.8.6								
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	190,476	H25.4.5	H25.5.16	H25.6.11	(補助率:1/3以内)	H25.4.26	H25.5.27	-	精算払	H25.6.21	63,000	
自走式草刈機			63,000	H25.5.7	H25.6.4	H25.6.10								
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	2,060,000	H25.4.5	H25.5.1	H25.5.20	(補助率:1/3以内)	H25.4.16	H25.5.2	-	精算払	H25.5.31	686,000	
スライドモア、サイバ ーハロー			686,000	H25.4.24	H25.5.14	H25.5.17								
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	985,714	M33.1.0	H25.7.6	H26.2.20	(補助率:1/3以内)	H25.6.12	H26.2.13	-	精算払	H26.2.28	328,571	
畦塗機			328,571	H25.6.19	H26.2.14	H26.2.19								

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備 考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・実地 調査年月日				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	4,609,428	H25.4.5	H25.5.14	H25.6.11	精算払	H25.6.28	1,536,000	
トラクター、ダンプ付運 搬車			(補助率:1/3以内)	H25.4.26	H25.6.5	-				
				1,536,000	H25.5.7	H25.6.10				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	1,440,000	H25.8.8	H25.9.2	H25.11.11	精算払	H25.11.29	480,000	
ソーダカッター			(補助率:1/3以内)	H25.8.6	H25.10.29	-				
				480,000	H25.8.26	H25.10.30				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	240,952	H25.4.5	H25.5.1	H25.5.21	精算払	H25.5.31	80,000	
管理機			(補助率:1/3以内)	H25.4.16	H25.5.10	-				
				80,000	H25.4.24	H25.5.16				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	5,820,952	H26.2.4	H26.2.21	H26.3.11	精算払	H26.3.20	2,910,476	農の雇用 970,159
トラクター、スタブルカル チ			(補助率:1/2以内)	H26.2.7	H26.3.4	-				
				2,910,476	H26.2.17	H26.3.5				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	9,513,016	H25.7.24	H25.8.22	H25.11.11	精算払	H25.11.29	3,000,000	
ハウス移設、井戸			(補助率:1/3以内)	H25.8.9	H25.10.21	-				
				3,000,000	H25.8.20	H25.10.31				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	5,710,000	H25.5.10	H25.6.26	H25.8.13	精算払	H25.8.27	1,903,333	
トラクター、フレールモ ア、グレイタスローダー			(補助率:1/3以内)	H25.5.20	H25.7.29	-				
				1,903,333	H25.6.19	H25.8.6				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	3,903,000	H25.5.10	H25.7.25	H25.11.18	精算払	H25.11.29	1,301,000	
2wayローター、大豆専 用播種機、ボトムプラ ウ、バーチカルハロー			(補助率:1/3以内)	H25.7.4	H25.10.23	-				
				1,301,000	H25.7.19	H25.10.30				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	530,000	H25.7.30	H25.8.22	H25.10.1	精算払	H25.10.8	176,666	
自走式ラジコン動噴			(補助率:1/3以内)	H25.8.6	H25.9.18	-				
				176,666	H25.8.8	H25.9.20				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	17,487,000	H25.10.4	H25.10.15	H26.3.11	精算払	H26.3.20	5,829,000	
作業場、井戸			(補助率:1/3以内)	H25.10.7	H26.2.24	-				
				5,829,000	H25.10.11	H26.2.28				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	1,436,500	H25.9.5	H25.10.22	H25.12.18	精算払	H26.1.7	478,833	
灌水装置、ギャングモ ア、ブロードキャスタ			(補助率:1/3以内)	H25.10.4	H25.12.2	-				
				478,833	H25.10.16	H25.12.10				

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・実地 調査年月日				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	6,163,810	H25.10.1	H25.10.22	H26.2.20	精算払	H26.2.28	2,054,603	
トラクター、マニースプレッダ			(補助率:1/3以内)	H25.10.8	H26.2.13	-				
				2,054,603	H25.10.11	H26.2.14				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	大山町	全部	3,924,000	H26.3.11	H26.3.17	-	精算払			
田植機、畦塗機、フレールモア			(補助率:1/3以内)	H26.3.13	H27.3.27	-				
				1,308,000	H26.3.14	H26.3.28				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	南部町	全部	15,750,000	H25.11.8 (H25.7.29)	H25.8.29	H26.3.31	精算払			農の雇用 -
作業場			(補助率:1/2以内)	H25.11.13 (H25.8.5)	H26.1.27	-				
				7,875,000	H25.11.25 (H25.8.13)	H26.2.25				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	伯耆町	全部	904,762	H25.4.5	H25.4.26	H25.6.19	精算払	H25.6.28	301,587	
ハロー			(補助率:1/3以内)	H25.4.12	H25.6.7	-				
				301,587	H25.4.24	H25.6.13				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	伯耆町	全部	5,580,952	H25.4.5	H25.4.25	H25.7.2	精算払	H25.7.12	1,860,317	
トラクター			(補助率:1/3以内)	H25.4.12	H25.5.20	-				
				1,860,317	H25.4.24	H25.6.18				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	伯耆町	全部	3,790,476	H25.8.15	H25.9.10	H25.10.18	精算払	H25.10.29	1,139,682	
色彩選別機			(補助率:1/3以内)	H25.8.19	H25.10.11	-				
				1,139,682	H25.9.9	H25.10.11				
がんばる農家プラン 事業 (平成24年度)	伯耆町	全部	3,714,286	H25.4.5	H25.4.26	H25.6.5	精算払	H25.6.14	1,857,143	農の雇用 619,048
トラクター			(補助率:1/2以内)	H25.4.12	H25.5.27	-				
				1,857,143	H25.4.24	H25.5.28				
事業小計									34,317,313	
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	1,529,341	-	H25.4.20	-	精算払			
線虫抑制緑肥、微生物 試験、農地改良			(補助率:1/2以内)	H25.4.12	H26.3.24	-				
				570,263	H25.4.17	-				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	2,166,192	-	H25.5.7	H25.6.17	精算払	H25.6.21	722,062	
自走動噴、背負動噴、 自走ラジコン動噴、結束 機、			(補助率:1/3以内)	H25.4.25	H25.6.3	-				
				722,062	H25.4.30	H25.6.12				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	33,509,589	-	H25.6.15	H26.3.6	精算払	H26.3.14	11,169,854	
夕方灌水、機械整備			(補助率:1/3以内)	H25.6.4	H26.2.6	-				
				11,169,854	H25.6.10	H26.2.18				

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・実地 調査年月日			
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	4,155,650	—	H25.6.20	H26.3.28	精算払		
夕方灌水、機械整備			(補助率:1/3以内)	H25.6.12	H26.3.17	—			
			1,349,395	H25.6.19	H26.3.24	H26.3.26			
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	900,000	—	H25.7.12	H25.8.22	精算払	H25.9.3	300,000
移植機			(補助率:1/3以内)	H25.7.2	H25.7.22	—			
			300,000	H25.7.4	H25.8.20	H25.8.22			
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	1,304,763	—	H25.10.22	H26.1.28	精算払	H26.2.10	434,920
機械施設整備			(補助率:1/3以内)	H25.8.7	H25.12.16	—			
			434,920	H25.8.8	H26.1.15	H26.1.15			
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	549,000	—	H25.8.8	H26.1.10	精算払	H26.1.28	274,500
農地改良(微生物資材)			(補助率:1/2以内)	H25.8.8	H25.10.25	—			
			274,500	H25.8.8	H25.12.25	H26.1.8			
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	643,841	—	H25.9.4	H26.2.3	精算払	H26.2.10	243,170
高冷地育苗、坊主知ら ず、農地改良			(補助率:1/2以内)	H25.9.2	H25.12.17	—			
			243,170	H25.9.3	H25.12.27	H26.1.9			
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	1,094,910	—	H25.10.18	—	精算払		
新技術実証、緑肥、地 域活動推進			(補助率:1/2以内)	H25.10.9	H26.3.31	—			
			458,494	H25.10.11	—	—			
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	2,642,000	—	H25.12.11	—	精算払		
機械施設整備			(補助率:1/3以内)	H25.11.26	H26.3.19	—			
			880,665	H25.12.5	—	—			
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	4,255,715	—	H26.1.7	—	精算払		
機械施設整備			(補助率:1/3以内)	H25.12.16	H26.3.31	—			
			1,418,569	H26.1.6	—	—			
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	5,311,433	—	H26.2.1	—	精算払		
地域活動推進、機械施 設整備			(補助率:1/2.1/3以 内)	H26.1.14	H26.3.31	—			
			1,801,962	H26.1.17	—	—			
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	3,956,905	—	H26.2.5	—	精算払		
機械施設整備			(補助率:1/3以内)	H26.1.22	H26.3.31	—			
			0	H26.1.28	—	—			

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・実地 調査年月日				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	5,059,300	—	H26.2.24	—	精算払			
地域組織活動推進、機 械施設整備			(補助率:1/2,1/3以 内)	H26.2.10	H26.3.31	—				
			0	H26.2.17	—	—				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	米子市	全部	9,346,000	—	H26.3.17	—	精算払			
機械施設整備			(補助率:1/3以内)	H26.3.12	H26.3.31	—				
			3,115,329	H26.3.13	—	—				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	境港市	全部	27,301,044	—	H25.7.15	H25.12.18	精算払	H26.1.14	11,121,448	農の雇用 2,021,104
機械整備			(補助率:1/2,1/3以 内)	H25.6.27	H25.12.4	—				
			11,121,448	H25.7.4	H25.12.6	H25.12.9				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	境港市	全部	151,855	—	H25.9.12	H25.11.25	精算払	H25.12.10	75,927	
高冷地育苗、坊主知ら ず			(補助率:1/2以内)	H25.9.4	H25.11.6	—				
			75,927	H25.9.10	H25.11.12	H25.11.15				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	境港市	全部	150,100	—	H25.10.3	H26.2.3	精算払	H26.2.10	46,649	
黒腐菌核病対策緑肥			(補助率:1/2以内)	H25.9.11	H26.1.21	—				
			46,649	H25.10.1	H26.1.24	H26.1.29				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	境港市	全部	1,484,096	—	H25.10.25	H25.12.18	精算払	H25.1.10	494,698	
機械等整備			(補助率:1/3以内)	H25.10.3	H25.12.2	—				
			494,698	H25.10.11	H25.12.5	H25.12.9				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	境港市	全部	4,712,000	—	H26.1.24	H26.3.6	精算払	H26.3.14	1,929,332	農の雇用 358,667
機械等整備			(補助率:1/2,1/3以 内)	H25.12.26	H26.2.26	—				
			1,929,332	H26.1.10	H26.2.28	H26.3.4				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	境港市	全部	822,200	—	H26.2.26	H26.3.26	精算払			
機械等整備			(補助率:1/3以内)	H26.1.29	H26.3.20	—				
			274,066	H26.2.12	H26.3.20	H26.3.25				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	境港市	全部	5,038,000	—	H26.3.11	H26.3.28	精算払			農の雇用 —
機械等整備			(補助率:1/2,1/3以 内)	H26.3.5	H26.3.17	—				
			1,935,498	H26.3.7	H26.3.27	H26.3.31				
弓浜農業未来づくり プロジェクト事業 (平成24年度)	境港市	全部	6,554,000	—	H26.3.14	—	精算払			
機械等整備(ミニ選果 場)			(補助率:1/3以内)	H26.3.10	H26.3.28	—				
			2,218,000	H26.3.11	H26.3.28	—				
事業小計									26,812,560	

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備 考
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日	
事 業 の 内 容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・実地 調査年月日			
就農条件整備事業費 補助金 (平成20年度) トラクター一式、ネギ皮 剥機一式、ネギ管理機 一式、ハウス一式	米子市	全部	4,205,905	H25.4.5	—	H25.6.11	精算払	H25.6.21	1,401,000
			(補助率:1/3以下)	H25.4.9	H25.6.3	—			
			1,401,000	H25.4.22	H25.6.4	H25.6.5			
就農条件整備事業費 補助金 (平成20年度) ビニールハウス一式 自走式動噴一式	米子市	全部	1,913,088	H25.4.5	—	H25.7.19	精算払	H25.7.26	637,000
			(補助率:1/3以下)	H25.4.16	H25.7.11	—			
			637,000	H25.4.22	H25.7.12	H25.7.16			
就農条件整備事業費 補助金 (平成20年度) 運搬車一式	米子市	全部	435,000	H25.4.5	—	H25.6.5	精算払	H25.6.14	145,000
			(補助率:1/3以下)	H25.4.12	H25.5.24	—			
			145,000	H25.4.22	H25.5.27	H25.5.29			
就農条件整備事業費 補助金 (平成20年度) ハウス一式	米子市	全部	647,619	H25.4.5	—	H25.6.5	精算払	H25.6.14	215,000
			(補助率:1/3以下)	H25.4.18	H25.5.27	—			
			215,000	H25.4.24	H25.5.28	H25.5.30			
就農条件整備事業費 補助金 (平成20年度) トラクター(中古)一式、 管理機一式、ハウス一 式	米子市	全部	1,787,000	H25.4.5	—	H25.9.3	精算払	H25.9.10	595,000
			(補助率:1/3以下)	H25.4.12	H25.8.26	—			
			595,000	H25.4.25	H25.8.27	H25.8.29			
就農条件整備事業費 補助金 (平成20年度) 乗用消毒機一式 堆肥散布機一式	米子市	全部	3,750,000	H25.4.5	—	H25.5.27	精算払	H25.6.4	1,250,000
			(補助率:1/3以下)	H25.4.12	H25.5.17	—			
			1,250,000	H25.4.26	H25.5.20	H25.5.21			
就農条件整備事業費 補助金 (平成20年度) パイプハウス一式、フ レールモア一式、ハン マーナイフモア一式	米子市	全部	1,888,000	H25.4.5	—	H25.6.18	精算払	H25.6.25	629,000
			(補助率:1/3以下)	H25.4.26	H25.6.7	—			
			629,000	H25.5.2	H25.6.10	H25.6.12			
就農条件整備事業費 補助金 (平成20年度) スプリンクラー一式、 ウェル打ち込み一式、	米子市	全部	503,000	H25.4.5	—	H25.6.6	精算払	H25.6.14	167,000
			(補助率:1/3以下)	H25.4.24	H25.5.29	—			
			167,000	H25.5.2	H25.5.31	H25.6.4			
就農条件整備事業費 補助金 (平成20年度) ビニールハウス一式 管理機一式	米子市	全部	1,550,000	H25.4.5	—	H25.7.2	精算払	H25.7.12	516,000
			(補助率:1/3以下)	H25.4.25	H25.6.24	—			
			516,000	H25.5.8	H25.6.25	H25.6.27			
就農条件整備事業費 補助金 (平成20年度) トラクター一式、ネギ管 理機一式、背負動噴一 式、灌水施設一式	米子市	全部	2,487,674	H25.4.5	—	H25.6.27	精算払	H25.7.5	829,000
			(補助率:1/3以下)	H25.4.30	H25.6.14	—			
			829,000	H25.5.7	H25.6.17	H25.6.24			

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備 考
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日	金 額	
事 業 の 内 容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・実地 調査年月日				
就農条件整備事業費 補助金 (平成20年度)	米子市	全部	1,188,355	H25.4.5	—	H25.10.9	精算払	H25.10.18	396,000	
			(補助率:1/3以下)	H25.6.13	H25.9.27	—				
イチゴ高設設備一式			396,000	H25.6.20	H25.9.27	H25.10.4				
就農条件整備事業費 補助金 (平成20年度)	米子市	全部	826,371	H25.4.5	—	H25.9.11	精算払	H25.9.20	275,000	
			(補助率:1/3以下)	H25.6.13	H25.9.3	—				
パイプハウス1棟一式			275,000	H25.7.8	H25.9.4	H25.9.9				
就農条件整備事業費 補助金 (平成20年度)	米子市	全部	394,000	H25.4.5	—	H25.10.1	精算払	H25.10.8	131,000	
			(補助率:1/3以下)	H25.6.28	H25.9.18	—				
スプリンクラー一式 ハウス電気工事一式			131,000	H25.7.11	H25.9.18	H25.9.20				
就農条件整備事業費 補助金 (平成20年度)	米子市	全部	3,782,925	H25.4.5	—	H26.4.10	精算払			
			(補助率:1/3以下)	H25.12.17	H26.3.25	—				
管理機一式、移植機一 式、育苗ハウス一式、作 業場一式(中古)			1,264,000	H25.12.24	H26.3.27					
就農条件整備事業費 補助金 (平成20年度)	米子市	全部	2,870,000	H25.4.5	—	H26.3.26	精算払			
			(補助率:1/3以下)	H26.2.4	H26.3.14	—				
トラクター一式 管理機一式			956,000	H26.2.10	H26.3.17	H26.3.25				
就農条件整備事業費 補助金 (平成20年度)	境港市	全部	2,019,000	H25.4.2	—	H25.7.25	精算払	H25.8.2	673,000	
			(補助率:1/3以下)	H25.4.8	H25.6.24	—				
移植機、フレールモア、 動力噴霧機			673,000	H25.4.15	H25.7.1	H25.7.10				
就農条件整備事業費 補助金 (平成20年度)	南部町	全部	555,750	H25.4.2	—	H25.6.5	精算払	H25.6.14	185,249	
			(補助率:1/3以下)	H25.4.9	H25.5.17	—				
ホギ管理機 動力噴霧器一式			185,249	H25.4.22	H25.5.24	H25.5.28				
就農条件整備事業費 補助金 (平成20年度)	大山町	全部	7,436,000	H25.4.2	—	H25.8.13	精算払	H25.8.27	2,478,666	
			(補助率:1/3以下)	H25.4.11	H25.7.17	—				
トラクター31ps、育苗用 ビニールハウス、農機具 庫			2,478,666	H25.5.7	H25.8.7	H25.8.12				
就農条件整備事業費 補助金 (平成20年度)	大山町	全部	1,238,000	H26.1.9	—	H26.4.14	精算払			
			(補助率:1/3以下)	H26.1.17	H26.3.27	—				
資材庫、畦草刈り機、高 畝マルチ張りセット			412,666	H26.2.3	H26.3.31	H26.4.4				
就農条件整備事業費 補助金 (平成20年度)	日吉津村	全部	3,644,286	H25.5.16	—	H26.3.25	概算払 (精算払)	H25.9.27	865,555	
			(補助率:1/3以下)	H25.5.27	H26.2.28	—				
乾燥機2台、籾摺機、草 刈機、ビニールハウス			1,214,762	H25.6.11	H26.3.12	H26.3.25				

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・実地 調査年月日				
就農条件整備事業費 補助金 (平成20年度)	伯耆町	全部	192,100	H25.4.2	—	H25.10.24	精算払	H25.11.1	64,033	
温床線			(補助率:1/3以下) 64,033	H25.4.30	H25.10.7	—				
事業小計									11,452,503	
就農応援交付金 (平成22年度)	米子市	全部	3,460,000	(H25.7.23) H25.12.12	—		精算払			
運転資金			(補助率:2/3以下) 2,306,000	(H25.8.5) H25.12.19	H26.3.31	—				
就農応援交付金 (平成22年度)	境港市	全部	1,270,000	H25.4.4	—	H26.3.26	精算払			
運転資金			(補助率:2/3以下) 846,666	H25.4.15 H25.4.24	H26.3.10 H26.3.12	— H26.3.25				
就農応援交付金 (平成22年度)	日吉津村	全部	1,200,000	H25.4.4	—		概算払 (精算払)	H25.9.6	400,000	
運転資金			(補助率:2/3以下) 800,000	H25.5.1 H25.5.13	—					
就農応援交付金 (平成22年度)	大山町	全部	2,660,000	(H25.4.4) H26.1.21	—		精算払			
運転資金			(補助率:2/3以下) 1,773,332	(H25.4.19) H26.1.23 (H25.5.1) H26.1.28	H26.3.31	—				
事業小計									400,000	
次世代につなぐ地域 農業バックアップ事業 (平成23年度)	大山町	全部	3,250,000	H25.4.19	—	H25.5.21	精算払	H25.5.31	1,083,000	
田植機(兼用6条)、ド ライブハロー(350cm)			(補助率:1/3以下) 1,083,000	H25.4.19 H25.4.26	H25.4.30 H25.5.9	— H25.5.16				
次世代につなぐ地域 農業バックアップ事業 (平成23年度)	大山町	全部	3,395,000	H25.5.22	—	H25.7.29	精算払	H25.8.6	1,131,000	
トラクター(30PS)、ド ライブハロー(310cm)			(補助率:1/3以下) 1,131,000	H25.5.28 H25.6.6	H25.7.11 H25.7.17	— H25.7.23				
次世代につなぐ地域 農業バックアップ事業 (平成23年度)	大山町	全部	5,890,000	H25.8.26	—	H25.10.7	精算払	H25.10.18	1,963,000	
コンバイン4条			(補助率:1/3以下) 1,963,000	H25.8.28 H25.9.2	H25.9.9 H25.9.13	— H25.9.25				
次世代につなぐ地域 農業バックアップ事業 (平成23年度)	大山町	全部	2,180,000	H26.3.18	—		精算払			
田植機(兼用6条)			(補助率:1/3以下) 726,000	H26.3.19 H26.3.26						
次世代につなぐ地域 農業バックアップ事業 (平成23年度)	南部町	全部	616,000	H25.4.19	—	H25.8.2	精算払	H25.8.13	205,000	
トラيبハロー(219cm)			(補助率:1/3以下) 205,000	H25.5.10 H25.5.21	H25.6.17 H25.7.1	— H25.7.26				
次世代につなぐ地域 農業バックアップ事業 (平成23年度)	南部町	全部	7,142,858	H25.8.21	—	H25.11.6	精算払	H25.11.15	2,380,000	
コンバイン4条			(補助率:1/3以下) 2,380,000	H25.8.30 H25.9.3	H25.9.9 H25.9.27	— H25.10.28				
事業小計									6,762,000	

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備 考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日	金 額		
事 業 の 内 容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・実地 調査年月日					
企業等農業参入促進 支援事業費補助金 (平成20年度)	境港市	全部	0	H25.8.27	-	H26.3.31	-	-	-	0	事業中止
			(補助率:1/3以内)	(H25.7.25) H26.3.24	-	-					
しいたけ栽培のための 機械等			0	(H25.8.30) H26.3.28	H26.3.24	H26.3.27					
事業小計										0	0
単 県 分 計										104,909,329	
表の補足説明	<p>1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更のあるものの当初の年月日である。</p> <p>2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の()書きは補助金相当額である。</p>										

予算科目（農業金融対策費）

（平成26年3月31日現在）
（単位：円）

② 単 県 分

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認又は 内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備 考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県農業経営基盤 強化資金利子補助金 (平成17年度)	米子市	全部	124,039	-	-	H26.3.18	精算払	H26.3.25	62,017	
利子補給			(補助率:1/2以内) 62,017	H26.2.13	-	-				
鳥取県農業経営基盤 強化資金利子補助金 (平成17年度)	境港市	全部	353,779	-	-	H26.3.18	精算払	H26.3.25	176,889	
利子補給			(補助率:1/2以内) 176,889	H26.2.17	-	-				
鳥取県農業経営基盤 強化資金利子補助金 (平成17年度)	日吉津村	全部	1,328	-	-	H26.3.18	精算払	H26.3.25	664	
利子補給			(補助率:1/2以内) 664	H26.2.5	-	-				
鳥取県農業経営基盤 強化資金利子補助金 (平成17年度)	大山町	全部	1,016,774	-	-	H26.3.19	精算払	H26.3.31	508,379	
利子補給			(補助率:1/2以内) 508,379	H26.2.20	-	-				
鳥取県農業経営基盤 強化資金利子補助金 (平成17年度)	南部町	全部	171,584	-	-	H25.3.13	精算払	H26.3.31	85,789	
利子補給			(補助率:1/2以内) 85,789	H26.2.20	-	-				
鳥取県農業経営基盤 強化資金利子補助金 (平成17年度)	伯耆町	全部	206,424	-	-	H26.3.18	精算払	H26.3.25	103,209	
利子補給			(補助率:1/2以内) 103,209	H26.2.20	-	-				
単 県 分 計									936,947	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の()書きは補助金相当額である。									

予算科目（農作物対策費）

（平成26年3月31日現在）
（単位：円）

① 国 補 分

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月 日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・実地 調査年月日				
鳥取県鳥獣被害防止 総合対策交付金 (平成22年度)	南部町鳥獣被害 対策協議会		580,785 (850,000)	H25.7.22	-	-	概算払	H25.12.24	248,500	交付決定 前着手届を 提出
捕獲用具の整備、 獣肉利用調査・商品 開発			(補助率:1/2以 下)	H26.1.31 (H25.7.24)	-	-				
			276,214 (425,000)	H26.2.17 (H25.8.20)	-	-				
単 県 分 計									276,214	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の()書きは補助金相当額である。									

（平成26年3月31日現在）
（単位：円）

② 単 県 分

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月 日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県鳥獣被害総合 対策事業費補助金 (平成18年度)	米子市	全部	7,209,000 (5,368,000)	H25.4.9	-	-	精算払			
被害防止施設等の整備 に要する経費の助成、 有害鳥獣の捕獲に要す る経費の助成			(補助率: 1/2以下 又は1/3以下)	H26.2.3 (H25.5.7)	-	-				
			2,992,500 (2,072,000)	H26.2.25 (H25.5.20)	-	-				
鳥取県鳥獣被害総合 対策事業費補助金 (平成18年度)	境港市	全部	194,400	H25.4.9	H25.7.7	H25.12.6	精算払	H25.12.20	64,800	
有害鳥獣の捕獲に要 する経費の助成			(補助率: 1/2以下 又は1/3以下)	H25.5.1	H25.11.26	-				
			64,800	H25.5.22	H25.11.28	H25.12.4				
鳥取県鳥獣被害総合 対策事業費補助金 (平成18年度)	日吉津村	全部	45,000	H25.4.9	-	-	精算払			
有害鳥獣の捕獲に要す る経費の助成			(補助率: 1/2以下 又は1/3以下)	H25.5.1	-	-				
			17,000	H25.5.20	-	-				
鳥取県鳥獣被害総合 対策事業費補助金 (平成18年度)	大山町	全部	8,413,000	H25.4.9	-	-	精算払			
被害防止施設等の整備 に要する経費の助成、 有害鳥獣の捕獲に要す る経費の助成			(補助率: 1/2以下 又は1/3以下)	H25.5.1	-	-				
			2,826,000	H25.5.20	-	-				
鳥取県鳥獣被害総合 対策事業費補助金 (平成18年度)	南部町	全部	11,543,000 (14,111,000)	H25.4.9	-	-	精算払			
被害防止施設等の整備 に要する経費の助成、 有害鳥獣の捕獲に要す る経費の助成			(補助率: 1/2以下 又は1/3以下)	H26.2.24 (H25.5.7)	-	-				
			4,409,000 (5,087,000)	H26.3.26 (H25.5.23)	-	-				
鳥取県鳥獣被害総合 対策事業費補助金 (平成18年度)	伯耆町	全部	8,099,911 (5,722,000)	H25.4.9	-	-	精算払			
被害防止施設等の整備 に要する経費の助成、 有害鳥獣の捕獲に要す る経費の助成			(補助率: 1/2以下 又は1/3以下)	H26.1.29 (H25.5.7)	-	-				
			2,893,000 (2,043,000)	H26.2.3 (H25.5.20)	-	-				

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月 日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
次世代鳥取梨ブランド創出事業費補助金 (平成23年度)	鳥取西部農協		11,946,730	H25.8.2	—	H26.3.19	精算払	H26.3.28	1,990,000	
統一選果のための横持ち運賃の経費の助成			(補助率:1/3以内) 1,990,000	H25.8.23	H26.2.28	H25.3.17				
次世代鳥取梨ブランド創出事業費補助金 (平成23年度)	米子市	全部	3,809,524	H25.4.25	—	H25.6.20	精算払	H25.7.5	1,904,762	
新植・果樹棚等の導入経費および育成奨励金の補助			(補助率:1/2,2/3以下) 1,904,762	H25.5.16	H25.6.14	H25.6.18				
次世代鳥取梨ブランド創出事業費補助金 (平成23年度)	米子市	全部	648,500	H26.2.26	—	—	精算払			
新植・果樹棚等の導入経費および育成奨励金の補助			(補助率:1/2,2/3以下) 415,832	H26.3.4	—	—				
次世代鳥取梨ブランド創出事業費補助金 (平成23年度)	大山町	全部	42,889,782 (65,947,580)	H25.8.2	—	—	精算払			
新植・改植の導入経費の補助			(補助率:1/2,2/3,3/4,1/4以下) 27,355,954 (44,649,303)	H26.3.24 (H25.10.11)	—	—				
次世代鳥取梨ブランド創出事業費補助金 (平成23年度)	南部町	全部	313,750	H26.1.8	—	—	精算払			
新植・網掛け施設等の導入経費および育成奨励金の補助			(補助率:1/2,2/3以下) 175,832	H26.1.27	—	—				
やらいや果樹王国復興事業費補助金 (平成22年度)	大山町	全部	6,215,457 (12,862,676)	H25.8.2	—	—	精算払			
新植・果樹棚・防除用機械の導入に関する経費の補助			(補助率:1/2,1/3,1/6以下) 2,146,926 (4,362,665)	H26.3.24 (H25.10.11)	—	—				
梨春期低温降雹被害対策緊急支援事業費補助金 (平成25年度)	米子市	全部	1,057,542	H25.7.2	—	H25.11.18	精算払	H25.11.29	352,508	
25年度春期の低温被害による梨の緊急防除費用の補助			(補助率:1/3以下) 352,508	H25.10.2	H25.11.8	—				
梨春期低温降雹被害対策緊急支援事業費補助金 (平成25年度)	大山町	全部	2,362,854	H25.7.2	—	H25.11.1	精算払	H25.11.15	787,618	
25年度春期の低温被害による梨の緊急防除費用の補助			(補助率:1/3以下) 787,618	H25.8.27	H25.10.22	—				
梨春期低温降雹被害対策緊急支援事業費補助金 (平成25年度)	南部町	全部	460,512	H25.7.2	—	—	精算払			*実績報告の提出が遅れたため、理由書を求めた。
25年度春期の低温被害による梨の緊急防除費用の補助			(補助率:1/3以下) 153,504	H25.10.15	H25.1.23	—				
梨春期低温降雹被害対策緊急支援事業費補助金 (平成25年度)	伯耆町	全部	31,980	H25.7.2	—	H25.10.18	精算払	H25.10.29	10,660	
25年度春期の低温被害による梨の緊急防除費用の補助			(補助率:1/3以下) 10,660	H25.8.7	H25.10.1	—				
				H25.8.20	H25.10.15	H25.10.17				

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月 日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
「新甘泉」生産強化モデル 支援事業費補助金 (平成25年度)	米子果実部		3,931,291	H26.1.15	-	-	精算払			新規
			(補助率:10/10)	H26.2.7	-	-				
「新甘泉」モデル園設置 および低コスト網の導入 経費の補助			3,931,291	H26.2.14	-	-				
「新甘泉」生産強化モデル 支援事業費補助金 (平成25年度)	別所選果場		3,517,504	H26.1.15	-	-	精算払			新規
			(補助率:10/10)	H26.2.7	-	-				
「新甘泉」モデル園設置 および低コスト網の導入 経費の補助			3,172,422	H26.2.14	-	-				
「新甘泉」生産強化モデル 支援事業費補助金 (平成25年度)	あいみ果実部		2,866,167	H26.1.15	-	-	精算払			新規
			(補助率:10/10)	H26.2.7	-	-				
「新甘泉」モデル園設置 および低コスト網の導入 経費の補助			1,772,410	H26.2.14	-	-				
魅力ある中山間特産物 等育成支援事業費補助 金(平成25年度)	米子市		1,578,990	H26.1.20	-	-	精算払			新規
			(補助率:1/3以下)	H26.1.21	-	-				
柿苗木の導入経費の補 助			526,330	H26.1.22	-	-				
魅力ある中山間特産物 等育成支援事業費補助 金(平成25年度)	大山町		627,620	H25.12.10	-	H26.3.28	精算払			新規
			(補助率:1/3以下)	H25.12.11	H26.3.20	-				
ビニールハウスの導入経費 の補助			209,206	H25.12.18	H26.3.25	H26.3.27				
鳥取県育成日本芝「グ リーンバード」による芝 生化促進事業費補助金 (平成25年度)	大山町		1,517,943	-	-	-	概算払			新規 *補助金 限度額: 1,000千円/ 所
			(補助率:10/10)	H24.5.2	-	-				
本品種の芝生造成およ び維持管理経費の補助			1,000,000	H24.5.21	-	-				
単 県 分 計									5,110,348	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の()書きは補助金相当額である。									

予算科目 (畜産振興費)

(平成26年3月31日現在)
(単位:円)

① 国 補 分

補助金等の名称	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認又は 内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・実地 調査年月日				
経営体育成支援事業 (平成23年度)	伯耆町	全部	2,300,000	H25.9.24	H25.10.2	—	概算払			交付決定 前着手届けを提出
			(補助率:1/3以下)	H25.9.25	H26.3.13	H26.3.18				
ラッピングマシン			768,000	H25.12.20	H26.3.17	—				
国 補 分 計										0
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の()書きは補助金相当額である。									

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認又は 内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・実地 調査年月日				
「鳥取和牛」オレイン 55ブランド向上推進 事業費補助金 (平成24年度)	鳥取西部 農業協同組合		2,990,000	—	—	H26.4.21	精算払			
			(補助率:定額)	H25.4.1	H26.3.25	—				
オレイン酸能力の高い 雌牛の導入助成			1頭当たり ① 95千円 ② 40千円	H25.4.9	H26.3.26	H26.4.17				
和牛増頭対策推進事 業費補助金 (平成24年度)	大山町	全部	3,948,000	—	—	H25.10.28	精算払	H25.11.8	1,316,000	
堆肥舎整備への助成			(補助率:1/3以内)	H25.7.22	H25.10.7	H25.10.8				
和牛増頭対策推進事 業費補助金 (平成24年度)	伯耆町	全部	5,200,000	—	—	H26.3.5	精算払	H26.3.18	1,733,333	
新規参入者への繁殖 雌牛導入助成			(補助率:1/3以内)	H25.9.30	H26.2.7	H26.2.7				
和牛増頭対策推進事 業費補助金 (平成24年度)	南部町	全部	0	—	—	H26.3.28	—	—	0	事業中止
			(補助率:1/3以内)	(H25.6.7)	—	—				
牛舎整備への助成			(H25.6.28)	H26.3.24	H26.3.28					
未来の鳥取和牛づく り総合対策事業費補 助金 (平成25年度)	鳥取西部和牛 改良組合		204,200	—	—	H26.3.31	概算払	H25.10.11	102,100	
			(補助率:1/2以内)	H25.7.17	H26.3.25	—				
全共出品を目指した牛 の手入れ技術・調教研 修等の開催経費に対す る助成			102,100	H25.7.26	H26.3.26	H26.3.31				
単 県 分 計										3,151,433
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の()書きは補助金相当額である。									

予算科目（農地調整費）

① 国 補 分 該当なし

(平成26年3月31日現在)
(単位:円)

② 単 県 分

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月 日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・実地 調査年月日				
鳥取県農業担い手 育成支援事業 (平成23年度)	大山町	全部	645,714	H26.2.13	—	H26.3.31	精算払			
				H26.2.13	H26.3.18	—				
スピードスプレーヤー のリース料補助			(補助率:1/3以下) 215,238	H26.2.24	H26.3.24	H26.3.28				
単 県 分 計									0	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の()書きは補助金相当額である。									

(4)委託料 該当なし

23 登記の状況調べ

該当なし

24 林業改良指導活動

該当なし

農林業振興課 林業振興室

22 事業別予算執行状況調べ

(1) 事業の執行状況

目名	労政総務費	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
緊急雇用創出事業	<p>臨時的に職員を新たに雇用して、主要道路沿線等の環境上及び通行上の支障となる立木竹等を伐採処理することにより森林等の環境整備を行うとともに、新たな雇用の場の拡大を図った。</p>	

目名	農業総務費	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
鳥取県木材産業雇用対策支援事業	<p>木材産業の振興と雇用の拡大を図るため、木材産業事業者が新たに人材を確保し、OJT研修等の研修に必要な経費の支援を行った。</p>	

目名	林業振興費	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業	<p>間伐等の森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業の再生を図るため、市町村等の行う事業に要する経費に対して助成した。 また、森林病中獣害(カシノナガキクイムシ)による被害対策の実施に要する経費に対する助成を行った。 対象町村 大山町・南部町・伯耆町 その他民間事業者</p>	
森林整備地域活動支援交付金	<p>市町村と協定を締結し、森林経営計画の作成や森林の現況調査等の地域活動を行った森林所有者等に対し、市町村が交付金を交付するのに要する経費に対する助成を行った。 市町村が地域説明会や地域活動の確認等を行うのに要する経費に対する助成を行った。</p>	
鳥取県竹林有効活用推進事業	<p>竹林の有効活用と放置竹林の拡大防止に寄与することを目的として、竹材及び竹材製品の生産・加工・販売体制の整備のための自立した取組を行う者を支援した。</p>	
鳥取県森林環境保全税関連事業	<p>森林整備の体験学習、源流森林の探訪、森林教室など広く県民に森づくりへの参加を促す森林体験及び竹林整備を行うのに要する経費に対する助成を行った。</p>	
鳥取県原木しいたけ日本一産地づくり支援事業	<p>原木しいたけの新植ほだ木の拡大生産に要する経費、ほだ場の造成及び施設整備に要する経費、原木を搬出する機械の整備・レンタルに要する経費に対する助成。</p>	
森林整備担い手育成対策事業	<p>林業労働者を育成・確保するため、林業労働者の技術向上、労働条件の改善を図るために必要な研修等を行うための助成等。(雇用条件改善事業)</p>	
鳥取県間伐材搬出促進事業	<p>間伐の実施及び間伐材の搬出・販売を促進することで健全な森林の育成、資源の有効利用を図ることを目的として、間伐材の出荷又は販売に要する経費を助成。</p>	
集落型里山林整備事業	<p>放置され、荒廃した里山の公益的機能や景観を向上させるため、里山林の環境整備を図る経費に対する助成。</p>	

目名	森林病虫害防除費	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
松くい虫等防除事業	地域の意向を踏まえた防除計画に基づき、予防や駆除等を総合的に実施し、森林資源の保全を図る。	
よみがえれ弓ヶ浜！ 白砂青松アダプトプログラム	平成22年末から年始にかけて豪雪被害を受けた、国道431号沿線の弓ヶ浜松林の復旧のため、今後のマツ林の保育を行う「弓ヶ浜・白砂青松そだて隊」を結成し、企業や団体を里親として迎える概念を取り入れ、白砂青松アダプトプログラムを開始した。 公募により決定した「弓ヶ浜・白砂青松そだて隊」の参加32団体が2年目の活動を実施した。	

目名	造林費	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
造林事業	森林資源の充実、健全な育成及び森林の有する公益的機能の高度発揮を図るため、市町村、森林組合等の実施する森林整備事業に対して助成した。 森林環境保全直接支援事業 A=30.04ha 環境林整備事業 A=43.47ha	
造林事業	地域の意向を踏まえた防除計画に基づき、伐倒駆除を実施し、森林資源の保全を図る。	
中山県営採種穂園維持管理事業	中山地区県営採種穂園の保育作業(下刈)を行った。	

目名	治山費	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
保安林整備管理事業	森林を適正に保全管理のための巡視を行う森林保全巡視指導員(2名)に対する報酬及び旅費の支給	
治山事業	保安林の機能の維持及び回復のため、保安林内の補植、下刈、本数調整伐等を行う保育事業等。	

目名	保育事業費	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
県営林事業	大山町上楨原の県営林において松くい虫防除作業(地上散布)を実施した。3.8ha	

目名	管理事業費	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
県営林事業	大山町の県営林において林道大平線の維持管理を行った。 大山町、伯耆町内の県行造林地において立木調査を実施した。	

目名	林業振興費(明許)	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業	<p>間伐等の森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業の再生を図るため、市町村等の行う事業に要する経費に対して助成した。</p> <p>対象市町村 南部町、大山町、伯耆町 その他民間事業者</p>	
鳥取県原木しいたけ生産チャレンジ支援事業	<p>原木しいたけの新植ほだ木の拡大生産に要する経費に対する助成。</p>	
沿道森林景観対策事業	<p>第64回全国植樹祭の開催に当たり、景観の向上と通行者の安全確保を図ることを目的として、関係主要道路沿い等に放置されている松くい虫被害木等の伐採処理経費に対し助成。</p>	

目名	造林費(明許)	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
造林事業	<p>森林資源の充実、健全な育成及び森林の有する公益的機能の高度発揮を図るため、森林組合等の実施する森林整備事業に対して助成した。</p> <p>森林環境保全直接支援事業 A=26.77ha 漁場保全の森づくり事業 A=14.44ha</p>	

(3) 補助金

予算科目 (農業総務費)

①国 補 分 該 当 な し

(平成26年3月31日現在)

②単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年 月 日	支出の状況			備 考
				交付申請 年 月 日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金 額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年 月 日	実績報告 年 月 日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県木材産業雇用支援事業補助金 (平成20年度)	中部林産(株)		1,733,200	—	—	H25.6.10	概算払	H26.6.14	148,000	債務負担
			(補助率:173,000円/月)	H24.5.31	—	—				148,000 (148,000)
木材産業の振興と雇用の拡大を図るために、木材産業事業体が新たに人材を確保し、OJT研修等の研修に必要な経費の支援	中部林産(株)		1,848,000	—	—	H26.2.14	概算払 概算払 概算払 精算払	H25.8.2 H25.11.1 H26.2.4 H26.2.21	462,000 462,000 462,000 154,000	債務負担 (1,540,000)
			(補助率:175,000円/月)	H25.1.21	—	—				
	淀江木材工業(株)		1,277,000	—	—	H25.7.25	精算払	H25.8.2	426,000	債務負担
			(補助率:175,000円/月)	(H24.9.21) (H24.11.12) H25.6.26	—	—				426,000 (426,000)
	(株)米子木材市場		3,846,000	—	—	—	概算払 概算払 概算払	H25.7.26 H25.10.29 H26.2.4	883,500 886,770 897,510	
			(補助率:175,000円/月)	25.12.5 (25.5.10) 25.12.10	—	—				
	(株)日新		15,865,080	—	—	—	概算払 概算払 概算払	H25.8.13 H25.12.29 H26.2.12	3,622,357 3,937,920 3,997,350	
			(補助率:175,000円/月)	(H25.4.30) H25.8.16 H25.11.29 (H25.5.10) H25.8.30 H25.12.9	—	—				
	淀江木材工業(株)		3,558,000	—	—	—	概算払 概算払	H25.10.29 H26.2.12	580,000 882,000	債務負担
			(補助率:175,000円/月)	(H25.7.31) H25.12.3 (H25.8.7) H25.12.10	—	—				
	(協)レンジス		3,648,000	—	—	—	—	—	—	債務負担
			(補助率:175,000円/月)	H26.1.31 H26.2.3	—	—				
単 県 分 計									17,801,407	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の()書きは補助金相当額である。									

① 国 補 分

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定年月日	支出の状況			備 考
				交付申請年月日	完了年月日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金 額	
事業の内容			補助率及び補助金額	交付決定年月日	実績報告年月日	審査・現地調査年月日				
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業費補助金 （平成21年度）	大山町	全部	6,594,000	—	—	—				間伐等
間伐等の森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業等の再生に要する経費に対する助成			(補助率:農林水産部長が別に定める標準単価に間接費相当分を加えた額に事業実施面積を乗じて得られた額と、関連条件整備に要した経費を合計した補助対象経費の総額の7.25/10を上限(森林作業道の開設にあつては補助対象経費の総額の10/10))	(H25.5.21) H25.10.31	—	—				
			5,330,300	(H25.6.3) H25.11.15	—	—				
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業費補助金 （平成21年度）	伯耆町	全部	2,615,760	—	—	—				間伐等
間伐等の森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業等の再生に要する経費に対する助成			(補助率:農林水産部長が別に定める標準単価に間接費相当分を加えた額に事業実施面積を乗じて得られた額と、関連条件整備に要した経費を合計した補助対象経費の総額の7.25/10(森林作業道の開設にあつては補助対象経費の総額の10/10))	H25.5.10	H26.3.26	—				
			2,171,426	H25.5.16	H26.3.28	—				
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業費補助金 （平成21年度）	淀江木材工業株式会社	全部	48,000,000	—	H25.12.2	—				木材加工流通施設等整備
間伐等の森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業等の再生に要する経費に対する助成			(補助率:1/2 ただし共同利用を目的に乾燥機を導入する場合2/3)	H25.10.30	H26.3.11	—				
			32,000,000	H25.11.25	H26.3.31	—				
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業費補助金 （平成21年度）	境港市	全部	433,163,450	—	—	—				木材加工流通施設等整備
間伐等の森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業等の再生に要する経費に対する助成			(補助率:1/2)	H25.10.23	—	—				翌年度へ繰越
			200,000,000	H25.11.1	—	—				H26.5.31 433,163,450 (200,000,000)

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	精算払 精算払 の別	支出 年月日	金額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県緑の産業再生 プロジェクト事業費補 助金 (平成21年度)	大山町	全部	1,629,000	-	-	-				境界明確化
間伐等の森林整備の 加速化と間伐材等の 森林資源を活用した 林業・木材産業等の 再生に要する経費に 対する助成			(補助率:1ha当 り4.5千円に事業実 施面積を乗じて得 られた金額を上限 とする範囲内で、 事業実施に要する 補助対象経費の 1,629,000	H25.5.8	-	-				
鳥取県緑の産業再生 プロジェクト事業費補 助金 (平成21年度)	大山町	全部	305,985,155	H25.5.24	-	-				木造公共施 設整備
間伐材等の森林資源 を活用した施設整備 等による強い林業・木 材産業の構築に要す る経費に対する助成			(補助率:1/2)	(H25.5.8) H25.7.26	-	-				
鳥取県緑の産業再生 プロジェクト事業費補 助金 (平成21年度)	日吉津村	全部	300,132,000	-	-	-				木造公共施 設整備 翌年度へ繰越 H27.2.27 300,132,000 (150,000,000)
間伐材等の森林資源 を活用した施設整備 等による強い林業・木 材産業の構築に要す る経費に対する助成			(補助率:1/2)	H25.12.27	-	-				
鳥取県緑の産業再生 プロジェクト事業費補 助金 (平成21年度)	大山町	全部	42,857,143	-	-	H26.1.10	精算払	H26.1.28	21,428,571	木材加工流 通施設等整 備
間伐材等の森林資源 を活用した施設整備 等による強い林業・木 材産業の構築に要す る経費に対する助成			(補助率:1/2)	H25.7.26	H25.11.14	-				
鳥取県緑の産業再生 プロジェクト事業費補 助金 (平成21年度)	南部町	全部	13,000,000	-	-	-				木材加工流 通施設等整 備
間伐材等の森林資源 を活用した施設整備 等による強い林業・木 材産業の構築に要す る経費に対する助成			(補助率:1/2)	(H24.7.31) H26.2.4	-	-				
鳥取県緑の産業再生 プロジェクト事業費補 助金 (平成21年度)	大山町	全部	38,500,000	-	-	-				木質バイオ マス
間伐材等の森林資源 を活用した施設整備 等による強い林業・木 材産業の構築に要す る経費に対する助成			(補助率:1/2)	H25.5.9	H26.3.11	-				
			19,250,000	H25.5.24	-	-				

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況			備考
				交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日	金額	
事業の内容			補助率及び補助金額	交付決定年月日	実績報告年月日	審査・現地調査年月日				
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業費補助金 (平成21年度)	協同組合 レングス		5,000,000	—	H25.5.16	—				地域材利用 開発
間伐材等の森林資源を活用した施設整備等による強い林業・木材産業の構築に要する経費に対する助成			(補助率:10/10)	H25.5.9	—	—				翌年度へ繰越
			5,000,000	H25.5.16	—	—				
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業費補助金 (平成21年度)	大山町		49,800,000	H25.10.16	—	—				翌年度へ繰越
森林病中獣害(カシノナガキクイムシ)による被害対策の実施に要する経費に対する助成			(補助率:10/10)	H26.1.9	—	—				H26.5.30 49,800,000 (49,800,000)
			49,800,000	(H25.10.23) H26.1.22	—	—				
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業費補助金 (平成21年度)	鳥取日野 森林組合		22,500,000	—	—	—	概算払	H26.3.4	3,785,000	繰越期間
間伐等の森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業等の地域産業の再生に要する経費に対する助成			(補助率:定額、mあたり25,000円を限度)	(H25.5.30) (H25.9.10) H26.1.8	—	—				H26.6.30まで
			22,500,000	(H25.6.10) (H25.9.30) H26.1.15	—	—				
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業費補助金 (平成21年度)	公益社団 法人 鳥取県 造林公社		25,000,000	—	—	—	概算払 概算払	H26.2.10 H26.3.4	2,396,100 6,510,000	繰越期間
			(補助率:定額、mあたり25,000円を限度)	(H25.5.30) H25.9.25	—	—				H26.6.30まで
	25,000,000	(H25.6.6) H25.10.10	—	—	16,093,900 (16,093,900)					
鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業費補助金 (平成21年度)	大山森林 組合		1,448,000	—	—	—				繰越期間
			(補助率:定額、mあたり2,000円を限度)	H25.8.20	—	—				H26.4.30まで
			1,448,000	H25.8.22	—	—				
森林整備地域活動支援交付金等 (平成14年度)	伯耆町	一部	862,720	—	—	—				
市町村が地域活動を行った交付対象者に交付金を交付する経費への助成			(補助率:国1/2 県1/4、国1/2)	(H25.7.31) H26.1.6	—	—				
			629,540	H26.1.10	—	—				
国 補 分 計										34,119,671
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の()書きは補助金相当額である。									

②単県分

(単位:円)

補助金等の 名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年月日	支出の状況		備 考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	
事業の内容				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日			
鳥取県竹林有効活用 推進事業費補助金 (平成20年度)	(株)大山竹 炭工房		240,000	H25.10.25	-	-			
竹材及び竹材製品の 生産・加工・販売体制 の整備のための自立 した取組に対する助 成			(補助率:1/2)	H25.11.14	H26.3.31	-			
			120,000	H25.11.20	-	-			
鳥取県森林環境保全 税関連事業費補助金 (平成20年度)	南部町	全部	840,510	H25.7.11	-	-			
竹林整備を行うのに 要する経費に対する 助成			(補助率:8.0/10)	H26.3.24	H26.3.26	-			
			672,408	(H25.10.23)	H26.3.25	-			
	大山町	全部	1,025,000	H25.7.11	-	-			
			(補助率:8.0/10)	H25.7.29	H26.3.19	-			
			820,000	H25.8.6	H26.3.26	-			
鳥取県森林環境保全 税関連事業費補助金 (平成20年度)	一般社団法人鳥取県木 造住宅推進 協議会西部 支部		800,000	H25.3.29	-	H26.3.19	概算払	H25.6.21	120,000
森林整備の体験学 習、源流森林の探 訪、森林教室など広く 県民に森づくりへの 参加を促す森林体験 を行うのに要する経 費に対する助成			(補助率:10/10)	H25.4.10	H26.2.28	-	概算払	H25.9.27	120,000
			800,000	H25.4.15	H26.2.28	H26.3.11	概算払	H25.12.10	400,000
集落、団体等が県内 の貴重な森林を3年 間以上継続して保全・ 整備する活動	特定非営利 活動法人地 域福祉ネッ ト		743,290	H25.7.12	-	H26.2.26	概算払	H25.9.30	645,515
			(補助率:10/10)	H25.7.26	H25.12.20	-	精算払	H26.3.11	97,775
			743,290	H25.7.31	H26.1.9	H26.1.30			
	大山横手道 上ブナを育 成する会		821,439	H25.3.29	-	-	概算払	H25.9.27	700,000
(補助率:10/10(上限80万))			H25.4.15	H26.2.28	-				
800,000			H25.5.14	H26.3.20					
	南さいはく 地域振興協 議会		205,434	H25.3.29	-	H26.2.26	精算払	H26.3.11	205,434
(補助率:10/10)			H25.4.16	H25.12.25	-				
205,434			H25.5.14	H26.1.10	H26.1.30				
	伯耆町豊かな 森づくり 実行委員会		506,000	H25.6.28	-	-	概算払	H25.9.10	361,000
(補助率:10/10)			H25.6.28	H26.3.31	-				
506,000			H25.6.28	-	-				
	まき割り クラブ		399,600	H25.9.30	-	-	概算払	H25.11.19	205,000
(補助率:10/10)			H25.10.9	H26.3.31	-	概算払	H25.12.17	144,600	
399,600			H25.10.16	-	-				
	特定非営利 活動法人 とっとり希望 化計画21		298,635	H25.3.29	-	-	概算払	H25.6.21	106,720
(補助率:10/10)			H25.4.18	H26.2.21	-	概算払	H25.7.26	213,458	
298,635			H25.5.10	H26.2.22	H26.3.11				

②単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日		金額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県間伐材搬出等 事業費補助金 (平成13年度) 健全な森林の育成、 資源の有効利用を図 ることを目的として、 間伐材の出荷又は販 売に要する経費の助 成	鳥取日野 森林組合		799,382	H25.6.26	—	—				
		(補助率:10/10)	H25.1.10	H26.3.17	H26.3.20					
	大山森林 組合		1,750,000	H25.6.26	—	H26.3.28				
		(補助率:10/10)	H25.10.16	H26.3.10	H26.3.25					
		1,750,000	H26.10.23	H26.3.28	—					
	鳥取県西部 森林組合		175,000	H25.6.26	—	—			繰越期間 H26.4.10	
		(補助率:10/10)	H25.12.9	—	—				175,000 (175,000)	
			175,000	H25.12.18	—	—				
	鳥取県原木しいたけ 日本一産地づくり支 援事業費補助金 (平成24年度) 原木しいたけの新植 ほだ木の拡大生産に 要する経費に対する 助成	個人		15,000	—	—	—			
			(補助率:100本あたり 5,000円)	H25.9.8	—	—				
		15,000	H25.9.20	—	—					
個人			100,000	—	—	—			翌年度へ繰越 100,000 (100,000)	
		(補助率:100本あたり 5,000円)	H25.8.26	—	—					
		100,000	H25.8.30	—	—					
特定非営利 活動法人き らめきス トーク作業 所			120,000	—	—	—				
		(補助率:100本あたり 5,000円)	H25.9.9	—	—					
		120,000	H25.9.20	—	—					
社会福祉法 人柿木村福 祉会柿木村 共同作業所			25,000	—	—	—				
	(補助率:100本あたり 5,000円)	H25.9.24	—	—						
	25,000	H25.10.4	H25.3.26	—						
乾燥機(設置費を含 む)とスライサーの導 入に要する経費の助 成	特定非営利 活動法人き らめきス トーク作業 所		708,750	—	H25.11.20	H26.1.10	概算払	H25.12.10	236,250	
		(補助率1/3以内)	H25.11.8	H25.12.3	H25.12.6					
	236,250	H25.11.18	H25.12.20	—						
鳥取県森林整備担 い手育成対策事業費補 助金 (平成14年度) 雇用する林業労働者 に係る健康保険、介 護保険及び厚生年金 の事業主体負担に要 する経費の助成	米子市	全部	653,411	—	—	—				
			(補助率:1/4)	H25.11.5	—	—				
			163,352	H26.3.19	H26.3.31	—				
				H25.11.18	—	—				
				H26.3.24	—	—				
	伯耆町	全部		1,163,590	—	—	—			
			(補助率:1/4)	H25.7.12	H26.3.31	—				
			290,897	H25.7.26	—	—				
	大山町	全部		624,000	—	—	—			
			(補助率:1/4)	H25.7.12	—	—				
156,000			H26.3.19	H26.3.31	—					
			H25.7.26	—	—					
			H26.3.24	—	—					

②単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
集落型里山林整備 事業 (平成23年度)	大山町		389,957	—	—	H26.3.18				
放置され荒廃した里 山の公益的機能や景 観を向上させるため、 里山林の環境整備を 図る経費に対する助 成			(補助率:2/3)	H25.10.31	—	—				
			259,971	H25.11.14	H26.3.6	—				
単 県 分 計									3,555,752	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の()書きは補助金相当額である。									

① 国 補 分

（単位：円）

補助金等の名称 事業の内容	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年月日	支出の状況			備 考
				交付申請 年月日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金 額	
				交付決定 年月日	実績報告 年 月 日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県緑の産業再生 プロジェクト事業費補 助金 （平成21年度）	南部町	全部	900,000	—	—	—				境界明確化
（補助率：1ha当たり 4.5千円に事業実施 面積を乗じて得られ た金額を上限とする 範囲内で、事業実施 に要する補助対象経 費の10/10）			H24.7.25	H26.3.31	—					
間伐等の森林整備の 加速化と間伐材等の 森林資源を活用した 林業・木材産業等の 地域産業の再生に要 する経費に対する助 成			H24.8.8	—	—					
鳥取県緑の産業再生 プロジェクト事業費補 助金 （平成21年度）	大山町	全部	504,900	—	—	H25.12.18	精算払	H26.1.10	540,900	境界明確化
（補助率：1ha当たり 4.5千円に事業実施 面積を乗じて得られ た金額を上限とする 範囲内で、事業実施 に要する補助対象経 費の10/10）			H24.7.25	H25.11.6	—					
間伐等の森林整備の 加速化と間伐材等の 森林資源を活用した 林業・木材産業等の 地域産業の再生に要 する経費に対する助 成			H24.8.3	H25.11.29	—					
鳥取県緑の産業再生 プロジェクト事業費補 助金 （平成21年度）	伯耆町	全部	20,000,000	—	—	—				木質バイオ マス
（補助率：1/2）			H24.7.25	H26.3.13	—					
間伐等の森林整備の 加速化と間伐材等の 森林資源を活用した 林業・木材産業等の 地域産業の再生に要 する経費に対する助 成			H24.8.8	H26.3.28	—					
鳥取県緑の産業再生 プロジェクト事業費補 助金 （平成21年度）	鳥取日野 森林組合		3,800,000	—	H24.7.26	—				森林作業道
（補助率：定額、mあ たり2,000円を限度）			(H24.6.26)	—	—					
間伐等の森林整備の 加速化と間伐材等の 森林資源を活用した 林業・木材産業等の 地域産業の再生に要 する経費に対する助 成			(H25.11.26)	H26.3.4	H26.3.24					
			(H24.7.3)	(H25.12.5)	H26.3.6					
			3,800,000	—	—	—				
国 補 分 計									540,900	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の（ ）書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の（ ）書きは補助金相当額である。									

(平成26年3月31日現在)

②単県分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県原木しいたけ 日本一産地づくり支 援事業費補助金 (平成24年度)	個人		100,000	-	-	H25.5.21	精算払	H25.6.4	100,000	
拡大新植ほだ木の生 産に要する経費			(補助率:100本あたり 5,000円) 100,000	H24.7.26	H25.4.30	-				
沿道森林景観 対策事業 (平成24年度)	南部町		15,792,000	(H24.10.25) H25.3.21	H24.11.21	H25.8.22	精算払	H25.9.3	10,264,800	
第64回全国植樹祭の開 催に当たり、景観の向上 と通行者の安全確保を 図ることを目的として、 関係主要道路沿い等に 放置されている松くい虫 被害木等の伐採処理経 費に対し助成。			(補助率:6.5/10) 10,264,800	(H24.11.9) H25.4.5	H25.7.11	-				
	大山町		6,850,200	(H24.9.18) H24.10.25	H24.10.9	H25.8.16	精算払	H25.8.27	4,452,630	
			(補助率:6.5/10) 4,452,630	(H24.9.28) H25.5.20	H25.6.3	-				
				(H24.10.9) H25.5.22	H25.7.3	-				
単県分計									14,817,430	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の()書きは補助金相当額である。									

予算科目 (森林病虫害防除費)

(平成26年3月31日現在)

①国補分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
松くい虫等防除 事業費補助金	大山町		2,681,600	H25.8.22	H25.6.12	-	概算払	H26.3.25	2,681,600	
松くい虫及びカシノナ ガキクイムシによる被害 対策の実施に要する 経費に対する助成			(補助率:国1/2、 県1/2) 2,681,600	(H25.8.27) H26.3.14	H26.3.20	-				
				(H25.9.2) H26.3.20						
国補分計									2,681,600	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の()書きは補助金相当額である。									

(平成26年3月31日現在)

(単位:円)

② 単 県 分

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定 年 月 日	支出の状況			備 考	
				交付申請 年 月 日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算払 精算払 の別	支出 年 月 日	金 額		
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年 月 日	実績報告 年 月 日	審査・現地 調査年月日					
松くい虫等防除 事業費補助金 (平成12年度) 松くい虫被害の拡大 を防ぐために実施す る特別防除等に要す る経費に対する助成 (単県春期事業)	米子市		10,586,874	H25.4.17	H25.4.25	H25.8.20	精算払	H25.8.27	5,426,223		
			(補助率:県1/2、 県6.5/10) 5,426,223	H25.4.24	H25.7.31	-					
			H25.4.25	H25.8.2	-						
	日吉津村		(313,800)	329,490	(H25.4.17) H25.5.22	H25.5.17	H25.8.22	精算払	H25.9.10	329,490	
			(補助率:県10/10)	(313,800)	H25.5.23	H25.7.16	-				
			H25.5.14)	H25.5.28	H25.8.7	-					
			329,490								
	大山町		18,730,834	H25.4.17	H25.4.24	H25.8.6	精算払	H25.8.20	9,972,346		
			(補助率:県1/2、 県6.5/10、県10/10) 9,972,346	H25.4.22	H25.7.17	-					
			H25.4.24	H25.7.17	H25.7.19						
	伯耆町		7,433,828	H25.4.17	H25.4.24	H25.8.28	精算払	H25.9.17	3,945,332		
			(補助率:県1/2、 県6.5/10) 3,945,332	H25.4.23	H25.7.15	-					
		H25.4.24	H25.8.15	-							
松くい虫等防除 事業費補助金 (平成12年度) 松くい虫被害の拡大 を防ぐために実施す る緊急防除、 伐倒駆除等に要す る経費に対する助成 (単県秋期事業)	米子市		10,509,450	H25.8.7	H25.8.13		精算払				
			(補助率:県1/2)	5,254,725	H25.8.12	H26.3.31					-
			H25.8.13								
	境港市		1,802,850	H25.8.7	H25.8.22		精算払				
			(補助率:県1/2)	901,425	H25.8.20	H26.3.27					-
			H25.8.22	H26.3.27							
	大山町		5,090,400	H25.8.7	H25.8.13	H26.1.24	精算払	H26.2.4	2,545,200		
			(補助率:県1/2)	2,545,200	H25.8.8	H25.12.6					-
			H25.8.13	H26.1.6	-						
	伯耆町		(5,866,350)	7,398,300	H25.8.7	H25.8.16		精算払			
			(補助率:県1/2)	(2,933,175)	(H25.8.15) H26.1.10	H26.3.28	-				
			H25.8.16)	H26.1.29	H26.3.31						
		3,699,150									
松くい虫等防除 事業費補助金 (平成12年度) ナラ枯れ被害の拡大 を防ぐために実施す る伐倒駆除等に要す る経費に対する助成	米子市		2,999,850	H26.1.9	H26.2.7		精算払			翌年度へ繰越 H26.5.30 2,999,850 (2,999,850)	
			(補助率:県10/10)	2,999,850	H26.1.29						-
			H26.2.7								
単 県 分 計									22,218,591		
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の()書きは補助金相当額である。										

予算科目（明許 森林病害虫防除費）

（平成26年3月31日現在）
（単位：円）

② 単 県 分

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備 考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金 額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
松くい虫等防除 事業費補助金 (平成12年度)	大山町		6,249,600	H24.8.28 (H24.8.28)	H24.8.31	H25.8.22	(概算払)	(H25.5.17)	(1,882,125)	(H24現年分)
松くい虫被害の拡大 を防ぐために実施する 緊急防除、伐倒駆 除等に要する経費に 対する助成			(補助率:県1/2)	H25.3.29 (H24.8.31)	H25.5.24	-				
			3,124,800	H25.3.29	H25.7.22	-	精算払	H25.9.10	1,242,675	H25明許分
国 補 分 計									1,242,675	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更のあるものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の()書きは補助金相当額である。									

予算科目（造林費）

（平成26年3月31日現在）
（単位：円）

① 国 補 分 現年

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備 考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金 額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
造林事業費 補助金	鳥取県西部 森林組合		6,740,728	- (H25.6.5)	H25.6.17	-	概算払	H25.12.10	2,298,213	翌年度へ繰越 H27.3.20 2,023,709 (999,787)
下刈り経費に対する 補助			(補助率:4/10外)	H26.3.14	H25.11.12	H25.11.15				
			3,298,000	(H25.6.17)	H26.3.14	-	-			
造林事業費 補助金	大山森林 組合		7,707,353	- (H25.6.7)	H25.6.18	-	概算払	H26.1.10	1,545,904	翌年度へ繰越 H27.3.20 4,250,418 (2,722,096)
下刈り作業経費に対 する補助			(補助率:4/10外)	H26.3.14	H25.11.11	H25.11.22外				
			4,250,418	(H25.6.17)	H26.3.14	-	-			
造林事業費 補助金	鳥取日野 森林組合		1,240,006	- (H25.6.7)	H25.7.11	-	概算払	H25.10.22	497,134	翌年度へ繰越 H27.3.20 430,801 (183,866)
下刈り作業経費に対 する助成			(補助率:4/10外)	H26.3.14	H25.9.20	H25.9.26				
			681,000	(H26.6.24)	H26.3.14	-	-			
造林事業費 補助金	南部町		3,331,617	-	H25.6.17	-	概算払	H26.2.7	2,998,454	
下刈り作業経費に対 する補助			(補助率:9/10)	H25.6.7	H26.1.10	H26.1.15				
			2,998,454	H25.6.17	H26.3.25	-	-			

① 国 補 分 現年

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定年月日	支出の状況		備考	
				交付申請年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事業の内容			補助率及び補助金額	交付決定年月日	実績報告年月日	審査・現地調査年月日				
造林事業費補助金	米子市		719,950	-	H25.7.16	-	概算払	H25.10.29	647,955	
下刈作業経費に対する補助			(補助率:9/10)	H25.6.5	H25.9.30	H25.10.7				
			647,955	H25.6.17	H25.11.14	-				
国 補 分 計									7,987,660	
表の補足説明	1 「交付申請」及び「交付決定」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。									

予算科目 (明許 造林費)

(平成26年3月31日現在)

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認又は内示年月日	着 手 年 月 日	額の確定年月日	支出の状況		備考	
				交付申請年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支出年月日		金 額
事業の内容			補助率及び補助金額	交付決定年月日	実績報告年月日	審査・現地調査年月日				
造林事業費補助金	鳥取県西部森林組合		4,027,677	-	H24.7.6	-	概算払	H25.8.20	1,706,721	
人工造林に係る経費に対する補助			(補助率:4/10外)	(H24.6.29) H25.8.21	H24.8.3外	H24.8.10外				
			1,706,721	(H24.7.5) H25.8.22	-	-				
造林事業費補助金	大山森林組合		4,014,586	-	H24.7.6	-	概算払	H25.9.3 H26.3.18	969,451 829,084	
人工造林等に係る経費に対する補助			(補助率:4/10外)	(H24.6.29) H26.3.14	H24.8.3外	H24.8.17外				
			1,798,535	(H24.7.6) H26.3.17	-	-				
造林事業費補助金	鳥取日野森林組合		2,943,045	-	H24.7.13	-	概算払	H25.8.16 H26.3.18	238,554 1,011,533	
人工造林等に係る経費に対する補助			(補助率:4/10外)	(H24.6.29) H26.3.18	H24.10.12外	H24.10.25外				
			1,250,087	(H24.7.6) H26.3.19	-	-				
造林事業費補助金	鳥取県西部森林組合		2,682,209	-	H24.7.6	-	概算払	H25.8.20 H26.3.18	365,918 1,779,847	
人工造林等に係る経費に対する補助			(補助率:8/10)	(H24.6.29) H26.3.13	H24.10.12外	H24.10.25外				
			2,145,765	(H24.7.5) H26.3.17	-	-				
造林事業費補助金	大山森林組合		1,879,588	-	H24.7.6	-	概算払	H25.9.3 H26.3.18	545,743 957,925	
人工造林等に係る経費に対する補助			(補助率:8/10)	(H24.6.29) H26.3.14	H24.11.2外	H24.11.12外				
			1,503,668	(H24.7.6) H26.3.17	-	-				
国 補 分 計									8,404,776	
表の補足説明	1 「交付申請」及び「交付決定」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。									

② 単県分

該当なし

(4)委託料

ア 工事関係委託料

該当なし

イ その他の委託料(工事関係を除く)

(平成26年3月31日)(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備 考
				予定価格	契約年月日 契約額	契約期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
労政総務費	国補	沿道森林環境整備 事業(緊急雇用創 出事業)	鳥取県西部森林組 合	8,048,250	(25.9.10) 8,032,500 (26.3.26) 10,944,150	25.9.10 ~ 26.3.10 25.9.10 26.3.28	25.9.5 (免除) 制限一般	26.3.28				
予定価格が20万円 未満のもの											0	
目 計											0	
林業振興費	単県	全国植樹祭植樹会 場整備事業(第2 期)	鳥取県西部森林組 合	18,338,250	(24.6.26) 16,989,000 (25.9.20) 24,061,800	24.6.27 ~ 25.3.15 24.6.27 25.9.20	24.6.21 (免除) 制限一般	25.9.20	精算	25.10.25	24,061,800	うち明許分 20,213,550
林業振興費	国補	県営沿道森林景観 対策事業	鳥取県西部森林組 合	5,012,700	(25.1.16) 4,935,000 (25.6.27) 5,403,300	25.1.17 ~ 25.3.22 25.1.17 25.6.30	25.1.10 (免除) 制限一般	25.6.28	精算	25.7.26	5,403,300	うち明許分 5,403,300
林業振興費	単県	弓ヶ浜・白砂青松ア ダプトプログラム看板 製作設置等業務	(有)北斗工芸	355,950	(25.6.28) 231,000	25.6.28 ~ 25.8.10	25.6.26 (免除) 随契	25.8.16	精算	25.9.10	231,000	
林業振興費	単県	弓ヶ浜・白砂青松ア ダプトプログラム対象 区域除草及び枝条 撤出業務	鳥取県西部森林組 合	908,250	(25.8.6) 871,500 (26.1.29) 1,191,750	25.8.6 ~ 26.1.31 25.8.6 26.1.31	25.8.2 (免除) 随契	26.1.31	精算	26.3.7	1,191,750	
予定価格が20万円 未満のもの											0	
目 計											30,887,850	うち明許分 25,616,850

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考		
				予定価格	変更契約(最終) (契約年月日) 契約額	契約期間			支出 区分	支出 年月日	金額			
													変更契約(最終)	
													契約年月日	契約形態
森林病害虫防除費	単県	境港市地区ほか松 くい虫駆除事業(単 県)	鳥取県西部森林組 合	31,156,650	(26.1.14) 30,660,000	26.1.15 ~ 26.3.25	26.1.9 (免除)							
森林病害虫防除費	単県	米子市地区ほか松 くい虫駆除事業(単 県)	鳥取県西部森林組 合	10,567,200	(26.3.12) 31,536,000	26.1.15 26.5.30	制限一般							
森林病害虫防除費	国補	米子市地区ほか松 くい虫駆除事業	鳥取県西部森林組 合	23,976,750	(25.1.10) 10,552,500	25.1.17 ~ 25.3.22	25.1.10 (免除)	25.5.24	25.7.5	43,071,000				
予定価格が20万円 未満のもの					(25.5.24) 43,071,000	25.1.17 25.5.24	制限一般	25.6.6						
目計					(25.10.1) 23,940,000	25.10.2 26.3.15	25.9.26 (免除)	26.3.25		43,071,000		造林費 31,341,450 森林病害虫防除費 5,245,800		
造林費	単県	平成25年度県営中 山採種穂園維持管 理事業	大山森林組合	380,100	(25.6.12) 367,500	25.6.13 ~ 25.9.30	25.6.6 (免除)	25.9.20	25.10.15	367,500				
造林費	国補	大山町地区ほか松 くい虫駆除事業	大山森林組合	5,450,550	()	25.9.27 ~ 26.3.15	随意契約 (免除)	25.10.1						
造林費	国補	米子市地区ほか松 くい虫駆除事業	鳥取県西部森林組 合	23,976,750	(26.3.12) 4,473,000	25.10.2 26.3.25	制限一般	26.3.26						
予定価格が20万円 未満のもの					(25.10.1) 23,940,000	25.10.2 26.3.15	25.9.26 (免除)	26.3.25				造林費 31,341,450 森林病害虫防除費 5,245,800		
目計					(26.3.12) 36,587,250	25.10.2 26.3.25	制限一般	26.3.28		0	367,500			

予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考		
				予定価格	変更契約(最終) (契約年月日) 契約額	契約期間			支出 年月日	支出 区分	金額			
													変更契約(最終) (契約年月日) 契約額	契約期間
治山費	国補	上中谷地区ほか保 育事業	鳥取県西部森林組 合	2,026,050 (25.2.18) 2,205,000 (25.12.6) 2,934,750	~ 25.2.19 25.3.20	25.2.14 (免除)	25.12.10	精算	26.1.10	2,934,750	明許分			
治山費	国補	飯戸地区保育事業	大山森林組合	1,041,600 (25.3.25) 1,029,000 (25.7.11) 1,434,300	~ 25.3.26 25.7.31	25.3.14 (免除)	25.7.22	精算	25.8.16	1,434,300	明許分			
治山費	国補	東上地区保育事業	西日本産商(株)	4,260,900 (25.3.25) 3,408,720 (25.9.30) 3,467,100	~ 25.3.26 25.7.31	25.3.14 (免除)	25.9.30	精算	25.10.22	3,467,100	明許分			
治山費	国補	大木屋地区保育事 業(本数調整伐)	西日本産商(株)	3,718,050 (25.5.2) 2,974,440 (25.8.13) 3,617,250	~ 25.5.7 25.8.31	25.4.25 (免除)	25.8.26	精算	25.9.13	3,617,250	明許分			
治山費	国補	下甲地区ほか保育 事業	大山森林組合	913,500 (25.6.26) 903,000	~ 25.6.27 25.9.30	25.6.20 (免除)	25.9.30	精算	25.10.18	903,000	明許分			
治山費	国補	富益地区ほか保安 林改良事業	鳥取日野森林組合	3,183,600 (25.10.22) 3,087,000 (26.1.28) 3,219,300	~ 25.10.23 26.1.30	25.10.17 (免除)	26.1.30	精算	26.2.21	3,219,300	明許分			
目計				()		随意契約	25.10.7			0				
目計				()						15,575,700				
保育事業費	国補	上環原地区県営林 保育(地上散布)事 業	大山森林組合	542,850 (25.6.5) 525,000	~ 25.6.6 25.7.31	25.5.30 (免除)	25.7.2	精算	25.7.26	525,000	県営林特会			
目計				()		随意契約	25.7.11			525,000				

予 算 科 目 (目)	国 補 単 県 の 別	委 託 料 の 名 称	委 託 契 約 の 相 手 方	当 初 契 約			入 札 等 年 月 日 (契 約 保 証 金 納 付 等 年 月 日)	完 了 年 月 日 履 行 検 査 年 月 日	支 出 の 状 況			備 考
				予 定 価 格	契 約 年 月 日 契 約 額	契 約 期 間			支 出 区 分	支 出 年 月 日	金 額	
管理事業費	国 補	東 大 山 県 有 林 林 道 大 平 線 除 草 事 業	(有) 足 立 ト レ イ デ ィ ン グ	683,550	(25.7.19) 582,750	25.7.20 ~ 25.9.30	25.7.18 (免 除)	25.9.24	精 算	25.10.8	582,750	県 営 林 特 会
管理事業費	県 単	県 行 造 林 地 立 木 調 査 業 務	大 山 森 林 組 合	312,000	()	25.10.8 ~ 26.2.20	25.10.3 (免 除)	26.1.16	精 算	26.2.18	304,500	県 営 林 特 会
管理事業費	県 単	県 行 造 林 地 立 木 調 査 業 務	鳥 取 日 野 森 林 組 合	248,850	247,800	25.10.8 ~ 26.2.20	25.10.3 (免 除)	26.1.27	精 算	26.2.25	247,800	県 営 林 特 会
予 定 価 格 が 20 万 円 未 満 の も の												
目 計											1,135,050	
合 計											91,562,100	

23 登記の状況調べ

該当なし

24 林業改良指導活動状況調べ

該当なし

西部農業改良普及所

2.2 事業別予算執行状況調べ

目 名 農業総務費		(平成26年3月31日現在)																										
事業名	事業の概要(目的、実績等)																											
新規就農総合支援事業	<p>就農から就農後5年目までの新規就農者42名と就農相談者44名に対して就農支援制度の情報提供、研修計画と経営計画の作成を支援した。基礎的な栽培技術、経営管理についても指導した。また、新規就農者2名に対して就農・くらしアドバイザーを設置し、地域への定着を支援した。</p> <p>過去5年間の実績は下表のとおり</p> <p>表 過去5年間の新規就農者(注)と就農相談者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="5">年 度(名)</th> </tr> <tr> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> <th>23</th> <th>24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規就農者</td> <td>16</td> <td>21</td> <td>33</td> <td>40</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>就農相談者</td> <td>16</td> <td>26</td> <td>38</td> <td>36</td> <td>64</td> </tr> </tbody> </table> <p>注)就農から就農後5年目までの農業者</p>					項目	年 度(名)					20	21	22	23	24	新規就農者	16	21	33	40	37	就農相談者	16	26	38	36	64
項目	年 度(名)																											
	20	21	22	23	24																							
新規就農者	16	21	33	40	37																							
就農相談者	16	26	38	36	64																							

目 名 農業改良普及費		(平成26年3月31日現在)				
事業名	事業の概要(目的、実績等)					
農業改良普及所管理運営費	<p>効率的な普及活動に必要な情報ネットワークや情報機器の整備、携帯電話の利用料金及び公用車使用料等に充てた。</p>					
農業改良普及指導活動費	<p>普及指導計画に基づき、作物、野菜・花き、果樹、畜産、生活、総合支援の6つの専門班による技術指導を実施した。実証ほを13カ所設置し、新技術等を農家へ普及した。起業を目指すグループに対して加工技術、商品開発、経営管理を指導した。</p> <p>担い手と新規就農者の育成、遊休農地解消、農商工連携についても支援した。</p> <p>普及指導活動評価検討会を開催し、普及活動実績に対する評価と意見をまとめ、次年度の普及計画に活かした。</p>					
普及職員研修費	<p>普及職員の指導能力向上のため、国・県の実施する研修に参加した。また、職員が資質向上のため自主的に企画するエキスパート養成研修を2名が実施した。</p>					

目 名 農作物対策費		(平成26年3月31日現在)				
事業名	事業の概要(目的、実績等)					
花き生産強化推進事業	<p>花きの生産振興と環境美化のため、庁舎玄関の生花や花壇の飾花を行った。</p>					

目 名	中小企業振興費	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
地域資源活用農商工連携促進事業	<p>(「6 主な事業に関する調べ」に記載)</p> <p>6次産業化に取り組んでいる農家及び6次産業化を目指す農家のレベルアップを目的に、集合研修を3回開催した(①乾燥技術研修会、②お客様の心をグッと掴む『売れる!商品づくりセミナー』、③「経営者自らが動くトップセールスの基本」、「商談会を成功に導く!」)。研修会は好評で、次年度も実施することとした。</p> <p>販路開拓支援、重点対象農業者3名への個別支援も実施した。</p>	

2.3 農業改良普及事業

(1) 普及事業の実態

ア 基本方針

管内の農業は、弓浜砂丘地を中心に白ねぎ産地を有し、大山山麓の黒ぼく地帯では梨・柿等の生産や酪農・肉用牛等の畜産経営、平坦部水田地帯では水稻・白ねぎ等を組み合わせた複合経営が行われている。また、水田地帯では集落営農の組織化が進んでおり、弓浜砂丘地では大規模法人経営も見られるなど、それぞれの地帯の特性を生かした農業が展開されている。

しかし、農業従事者の高齢化による担い手の減少、耕作放棄地の増加並びに中山間地域の集落機能の維持困難等農業農村を取り巻く環境も大きく変化してきている。

平成23年3月の東日本大地震、津波、原発事故などにより、東北、関東の農林漁業は壊滅的な被害を受けた。さらに放射能の問題も生じ、食の安心安全についても消費者の不安感が増している。

日本全体が厳しい農業情勢の中で、西部農業改良普及所は「食のみやこ鳥取県」「やらいや農林水産業プロジェクト」を推進し、新規就農者の育成に努め、「消費者の満足度を高める農畜産物の生産支援と所得向上を目指す農業者への自立支援」をミッションとする。普及活動では①担い手の育成②消費者ニーズに沿った活力ある農業の支援③環境にやさしい農業の推進を図り、消費者に信頼される産地の復興と農業者の自立、豊かな農地と環境を守る農業の再生を目指す。また、農福連携事業、農商工連携事業、6次産業化の推進に努める。

そのため、支援対象・支援内容の重点化を進めるとともに、農業団体・関係機関等と密接に連携し、農業者の支援にすまを生じないよう役割分担等を図りながら、効率的かつ効果的な普及指導活動を展開する。

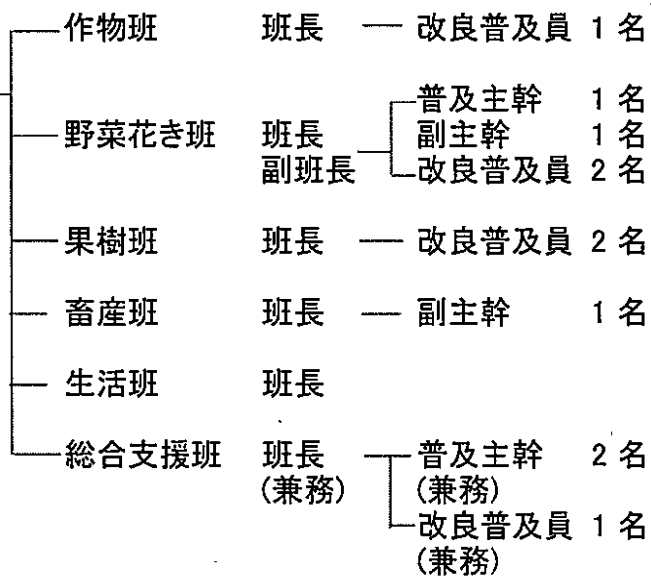
イ 活動体制

- ・米子市、境港市、日吉津村、南部町、伯耆町を管轄区域とする。
- ・作物、野菜・花き、果樹、畜産、生活、総合支援の6専門班を置き、専門分担方式の普及指導活動を行う。なお、専門班を越える課題は、プロジェクトチームを編成し課題解決にあたる。
- ・花きの普及指導活動は、米子・大山・日野農業改良普及所を管轄区域とする花き広域担当者1名を当普及所に置く。
- ・果樹班は、日野農業改良普及所も兼務する。
- ・市町村等関係機関との連絡調整業務を行う窓口担当者を置く。
- ・普及指導計画の進行管理、情報の共有化、他機関との連絡調整を図るため、所内全体会議、班長会議、専門班会議、プロジェクト会議を適宜行う。

西部総合事務所長

農林局長—所長—次長

専門普及指導活動



専門班を越える課題

チームリーダー — チーム員

(2) 農業改良普及所の担当地区

(平成26年3月31日現在)

市町村名	担 当 地 区 の 状 況								
	田 ha	畑 ha	樹園地 ha	計 ha	販売農家数 戸	乳用牛 頭	肉用牛 頭	豚 頭	鶏 千羽
米子市	1,627	569	98	2,294	2,214	119	99	-	631
境港市	23	317	1	341	126	-	-	x	x
日吉津村	117	30	1	148	136	-	-	-	-
南部町	1,010	60	63	1,133	896	x	482	x	x
伯耆町	969	210	20	1,199	1,033	130	1,007	-	157
合計	3,746	1,186	183	5,115	4,405	249+x	1,588	x	788+x

田、畑、樹園地、販売農家数は2010年農林業センサスによる。

家畜飼育頭数は平成25年度畜産課調べによる。

xは秘密保護上統計数字を公表しないもの。-は事実のないもの。

(3) 普及活動の重点事項と指導活動状況

普及課題名	普及対象	普及指導内容	成果又は結果
商品性の高い土地利用型作物生産への支援	<p>水稻大規模経営体(12経営体)</p> <p>新品種展示圃担当農家(2戸)</p> <p>八郷特別栽培米研究会(32戸)</p> <p>米子地域小豆生産者グループ(管内2経営体)</p> <p>大豆採種圃担当経営体(管内2法人)</p>	<p>・稲刈り時期に早生品種の収穫が集中する経営体に対し、有望中生品種「きぬむすめ」の導入を呼びかけた。「きぬむすめ」新規栽培者を中心に個別巡回や指導会を通じて規定量の施肥の徹底を呼びかけた。</p> <p>・現地指導会を通じて、特別栽培米(コシヒカリ)生産における水管理や施肥方法について助言を行った。玄米サンプルの品質調査を行ってJAと品質向上対策を検討し、生産者に提示した。</p> <p>・小豆生産者に対し、ハスモンヨトウ(蛾の一種)の防除、適期刈り取りの指導を行った。実需者(源吉兆庵)と生産者の円滑な意思疎通を図るため、収穫物の目合わせ会等を実施した。</p>	<p>・「きぬむすめ」作付け面積は316ha(目標対比158%)となった。くず米が多いという問題点があったが、しっかり肥料をやる条件で収量が多く、品質も良好であることが明らかになった。次年度作付け面積は533haに増加する見込みである。</p> <p>・特別栽培米研究会の会員はおおむね適正な管理を行った。猛暑の影響で品質はよくなかったが、次年度も現行の栽培方法で向かうことが合意された。</p> <p>・的確な防除と適期収穫により品質は良好であったが、播種後の豪雨の影響で収量が低く、播種期の検討の必要なことが明らかになった。普通小豆1,230kg、白小豆90kgを実需者に販売することができた。</p>
弓浜農業未来づくりプロジェクト事業	<p>弓浜地区ネギ等生産者</p> <p>彦名干拓営農組合</p> <p>中海干拓営農組合</p>	<p>・6月穫り無トンネル栽培技術について、現地試験ほを設置するとともに抽台対策指導及び現地巡回を行った。</p> <p>・夕方散水実施を考慮した栽培マニュアルの作成と配布及び湿地畑で展示ほを設置した。</p> <p>・坊主不知優良苗については、種苗供給した増殖苗を導入し苗生産する農家を対象に増殖技術指導を行った。</p>	<p>・栽培試験では抽台の発生は無かったが肥大成長が遅くなる傾向があり課題を残した。</p> <p>・生育前半の促進効果はあったが、その後の夏期集中豪雨で散水を中断せざるを得なかった。</p> <p>・優良種苗の導入により多収効果が認められるとともに増殖技術について施肥改善方法の知見を得た。</p>

普及課題名	普及対象	普及指導内容	成果又は結果
梨柿新品種「新甘泉」「輝太郎」の収量確保及び品質向上	別所選果場21戸 (梨15戸、柿21戸)	<ul style="list-style-type: none"> ・「新甘泉」の収量確保と品質向上のために①秋季の枝管理の普及、②変形果及び日焼け果の発生抑制による赤秀率の向上、③着果量の適正化や適期収穫の指導による糖度合格率の向上を図った。 ・「輝太郎」の収量確保と消費拡大のために①交信攪乱剤や散布剤による枝幹害虫（ヒメコスカシバ）の防除、②植調剤を利用した早期出荷試験（実証ほ）、③直売所での試食販売宣伝実施 ・新しい整枝法である梨ジョイント整枝の普及のため、①一般管理指導と②新梢伸長を促進させるためのホルモン剤塗布試験を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・梨「新甘泉」及び柿「輝太郎」の収量が計画を大幅に超え、所得向上を図ることができた。 「新甘泉」 計画：1, 200kg/10a 実績：2, 604kg/10a 「輝太郎」 計画：1, 440kg/10a 実績：2, 314kg/10a ・両品種とも26年産以降の収量確保のための樹冠拡大（着果部位の増加）も図ることができた。 ・梨ジョイント整枝用の主枝が枝管理や病虫害防除の徹底により順調に伸長した。
酪農における生産性安定化対策の推進	管内酪農家 19戸	<ul style="list-style-type: none"> ・牛群検定成績、繁殖等状況表等を用いて、農家ごとに改善点を話し合った。 ・重点農家に対し、生産目標を設定して飼料給与設計の見直し、飼養環境改善等について個別指導した。 ・暑熱対策として、ドロマイト石灰屋根塗布の啓蒙を行い、実施にあたっては関係機関との調整を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・牛群の現状把握と管理予定確認が容易となり、計画的な管理の実践が可能となった。 ・重点農家6戸の乳量目標について3戸達成できた。前年対比では全戸増産できた。 ・ドロマイト石灰塗布は4戸実施され、夏季の乳量減の抑制効果を確認できH26以降も継続していくこととなった。
関係機関との連携を密にした新規就農者の育成	新規就農者42名 就農相談者	<ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者の栽培技術習得のために、個別に日常の栽培管理について訪問指導を行うと共に、「白ネギ基礎講座」開催の支援を行った。 ・市町村で開催される簿記研修会で記帳を指導し、経営管理技術の修得に向けた記録と記帳をすすめた。 ・各種事業への取り組みに向けた助言や指導、資料作成支援を実施した。 ・関係機関と連携して、就農相談の対応を行った。また、就農にあたっては経営計画作成を支援した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援対象にした42名の内41名の就農定着を図ることができた。 ・就農認定を希望した10名全員が認定された。

(4) 普及事業で、他の事業実施に対する援助指導状況

事業名	指導内容	成果又は結果
みんなでやらいや農業支援事業	経営発展・地域活性化のため農業者や町、JAが作成するプランについて技術・経営上の相談に対応し、プラン作成を支援するとともに、目標達成に向けて技術等指導した。	米子市4件、境港市1件、南部町1件、伯耆町2件、計8件の農家プランが新規認定または変更認定された。
有機・特別栽培農産物等総合支援事業	有機農産物、特別栽培農産物の認証に向けて生産技術指導した。	米子市27件、境港市5件、南部町6件、伯耆町14件、計52件が特別栽培農産物に認定された。
鳥取発！アグリスタート研修支援事業	先進農家での本格的な研修を実施するに当たり、(財)鳥取県農業農村担い手育成機構や指導農家と連携して技術指導した。	米子市内に5人、境港市内に1人就農した。
とっとり発！6次産業化総合支援事業	6次産業化を目指す生産者が作成するプランについて技術・経営上の相談に対応し、プラン作成を支援するとともに、事業開始後の経営発展支援を行った。	米子市1件、境港市1件、伯耆町1件のプランが新規認定され、事業開始された。

(5) 農業改良普及所が指導及び設置している展示圃（農業改良普及活動促進事業）の設置状況調べ

(平成26年3月31日現在)

事業名	展示目的	展示内容	実施場所	実施者名	事業費	事業量実績	展示期間	指導した期間	支払額	支払年月日
農業改良普及指導活動費	水稻うるち「きぬむすめ」の収量向上を図るため、元肥一発体系に対して追肥を行いその効果検証を行う。	元肥一発体系に対する穂肥の追加施用について、肥料の種類と施用量を変えて追肥を行ったが、明確な効果は認められなかった。	米子市蚊屋	生産組合	10,000円	18a	H25 5/30 ～ H25 10/10	H25 5/30 ～ H26 3/20	10,000円	
	弓浜部での地下水水位の高い地区における夏越しねぎの夕方散水効果実証	地下水水位の高い湿地畑は、スリップスに対する粒剤の効果が現れやすかったが、乾燥畑と違い、散水による地温上昇を抑える効果は低くて、生育は促進されず、集中豪雨による湿害の発生が問題視された。	米子市夜見町	個人	10,000円	5a	H25 6/30 ～ H25 10/30	H25 6/1 ～ H26 2/14	10,000円	H26 3/18

事業名	展示目的	展示内容	実施場所	実施者名	事業費	事業量実績	展示期間	指導した期間	支払額	支払年月日
農業改良普及指導活動費	彦名干拓地排水不良畑でのパイプロソイラー施工がニンジンの生育と収量、品質に及ぼす影響について検証する。	降雨後の圃場表面の湛水は、施工区で少なかった。生育と収量は、品種により程度が異なるものの、施工により同等から5割増程度優れた。品質も良好であった。	米子市彦名町	個人	10,000円	10a	H25 9/19 ～ H26 1/10	H26 9/1 ～ H26 1/30	10,000円	H26 3/25
	強風によって茎葉が傷つき発生が助長するとされるアスパラの茎枯病に対して、障壁作物の効果を検討する。	茎枯病の発生は、対照区に比べ、障壁作物（ワコ）区の方が少なく、害虫（スリップス）の発生も少なくなった。	伯耆町吉長	農事組合法人	10,000円	10a	H25 4/21 ～ H25 8/21	H25 4/1 ～ H25 9/30	10,000円	H25 11/22
	ハクサイの生育促進に効果を示すとの報告のある亜リン酸資材と、光合成促進資材の施用により、生育と結球が促進されることを実証する。	両材の施用効果は処理区によりばらつきがあり判然としなかった。調査株数を増やして再度検討したい。	伯耆町口別所	個人	10,000円	1a	H25 9/19 ～ H26 1/31	H25 9/1 ～ H26 2/28	10,000円	H26 3/25
	肩落ち果の発生が少ないとされるスイカ『祭りばやしRG』の収量、品質を検討する。	慣行品種「紅大」は秀・優品率が低かったが、「祭りばやしRG」は品質が優れた。収量は両品種で大差なく、「祭りばやしRG」は有望と考えられた。	伯耆町口別所	個人	10,000円	10a	H25 4/20 ～ H25 7/11	H25 4/1 ～ H25 9/30	10,000円	H25 11/22

事業名	展示目的	展示内容	実施場所	実施者名	事業費	事業量実績	展示期間	指導した期間	支払額	支払年月日
農業改良普及指導活動費	花壇苗（プリムラ）の早期出荷を図るため、夜冷育苗とEOD電照により開花促進の実証展示を行う。	本年は、育苗期間の気温が低かったため、夜冷育苗による花芽分化の促進効果よりも夜冷による生育遅延の方が大きくなった。一方、EOD電照によって順調に開花が進み、予定どおり年内にほぼ出荷できた。	伯耆町富江	個人	10,000円	3.6a	H25 8/25 ～ H26 1/30	H25 8/20 ～ H26 3/12	10,000円	
	ストックの花芽分化時期と開花(出荷)時期を調査し出荷予測の一助とする。また、春彼岸出荷作型において、EOD電照による開花促進効果の確認をする。	花芽分化時期の気温が高く、本年は分化が遅れる傾向であったが、生育のバラツキが大きくて、後半になるほどその差は更に大きくなり、出荷時期に及ぼす影響は不明であった。電照により開花は早まったが、生育のばらつきが大きく、明確な差は認められなかった。低温期のため、電照の効果が低かったものと推察される。	大山町田中	個人	10,000円	1a	H25 8/1 ～ H26 3/25	H25 7/20 ～ H26 3/25	10,000円	
	平坦地での白ねぎ秋冬作において、クローバーのリビングマルチによる夏場の地温抑制や雑草抑制効果及び白ねぎ収量性などについて検証する。	クローバーのは種後に乾燥が続き、発芽、生育共に不良となった。その後7月中旬の豪雨によりクローバーが繁茂する前に土に埋もれてしまい、マルチ化できなかった。品目を麦に変更して、次年度再検討したい。	米子市下新印	会社	10,000円	30a	H25 5/27 ～ H25 11/5	H25 5/1 ～ H26 2/21	10,000円	H26 3/25

事業名	展示目的	展示内容	実施場所	実施者名	事業費	事業量実績	展示期間	指導した期間	支払額	支払年月日
農業改良普及指導活動費	白ねぎの9月どり栽培において、夏季高温時に畝を被覆資材で覆い地温の昇温を抑制して、夏ねぎの高品質生産を図る。	最終土寄せ後に畝を黒寒冷紗で覆うことで、日中の畝内地温上昇を3~4℃抑える効果がみられ、収量も無処理区に比べ3割程度多かったが、黒寒冷紗区でも萎ちょう病、軟腐病の発生が多かったため、年次を変えて検討したい。	米子市大篠津町	会社	10,000円	2a	H25 7/4 ~ H25 9/2	H25 7/1 ~ H26 2/14	10,000円	H26 3/25
	なし「新甘泉」のジョイント栽培において、効率的に新梢を発生させるため、結果枝元部の剥皮処理の効果を検証する。	環状剥皮により新梢発生率が向上(1%→10%)した。 今後は、処理の簡易化と処理時期について検討したい。	米子市淀江町稲吉	個人	10,000円	4a	H25 5/30 ~ H25 12/31	H25 5/24 ~ H26 1/31	10,000円	H26 2/18
	柿新品種の「輝太郎」に対するGA水溶性の落果防止効果を検証する。	GA液剤散布により、生理落果を10%程度低下できた。散布作業はハンドスプレーを用いることができるので、軽作業且つ薬液量は少量で可能であった。	南部町朝金	個人	10,000円	1a	H25 5/25 ~ H25 11/30	H25 5/25 ~ H26 2/12	10,000円	H26 2/28
	植物成長調整剤(フィガロン乳剤)の葉面散布により、柿新品種「輝太郎」果実の着色促進効果を検証する。	「輝太郎」の果実着色は、ヘタ部が進み難いが、処理によって果頂部は促進せずヘタ部のみ促進し、果実全体が適熟に達した。 累計収穫率は、収穫期間を通して、常に処理区のほうが若干高く推移した。 果重及び等級への処理による影響は、認められなかった。	米子市別所	個人	10,000円	3樹	H25 8/1 ~ H25 10/30	H25 8/1 ~ H25 10/30	10,000円	H25 12/13

西部農業改良普及所 大山普及支所

2.2 事業別予算執行状況調べ

目 名		農業総務費	(平成26年3月31日現在)
事業名		事業の概要(目的、実績等)	
新規就農者総合支援事業		<p>新規就農者、就農希望者に対し、就農支援制度の情報提供、研修計画、経営計画の作成を支援した。基礎的な農業技術、経営管理技術について指導した。</p> <p>就農・くらしアドバイザー設置事業については、3名の新規就農者に対してアドバイザーを2名設置し、就農後の技術指導など支援した。</p>	

目 名		農業改良普及費	(平成26年3月31日現在)
事業名		事業の概要(目的、実績等)	
農業改良普及所管理運営費		<p>現地指導に用いる公用車の使用料、燃料費等の維持管理費、土壌診断のための消耗品の他、普及所庁舎の光熱費等にかかる費用である。</p>	
農業改良普及指導活動費		<p>地域の農業者に対する栽培技術の指導助言、簿記記帳などの経営指導や新品種や新技術などの普及指導活動を展開してきた。</p> <p>新品種の特性解明や新技術の普及を図るため、落花生の早期栽培、酒米品種の栽培技術、白ネギの品種適応試験や灌水試験、ブロッコリーの湿害対策のための高畝試験、ブルーベリー灌水試験、リンゴ病害防除技術開発、畜舎の暑熱対策の実証展示ほを12カ所設置し農業者へ普及を図った。活動の成果は、現地講習会でPRを行なった。</p> <p>また、普及指導活動評価検討会を開催し、農業者や関係機関から普及活動に対する評価や意見・要望を取りまとめ、次年度の普及活動計画に反映させた。</p>	
普及職員研修費		<p>普及職員の指導力向上のため、県が実施する研修や農林水産省や独立行政法人が主催する各種研修を受講した。主なものは、改良普及員エキスパート研修(県)、普及指導員実務能力習得研修(国)、革新的農業技術習得支援研修(国)などである。</p>	

2.3 農業改良普及事業

(1) 普及事業の実態

ア 基本方針

管内（大山町）の農業は広大な大山山麓を基盤として営まれており、標高0mから約700mまでの標高差と恵まれた環境条件を活用し、水稻、ブロッコリー、白ネギ、花き・花木、梨、リンゴ、肉用鶏、肉用牛、肉用豚、牛乳（酪農）など、多様な農産物が生産されている。

これまで、当地域の農業者は、平坦地域の水田経営のみならず、昭和初期から戦後を通じて山麓の原野開拓を進め、幾多の苦難を乗り越え、農業経営の基盤を確立してきた。また、土地基盤整備や農業近代化施設整備など各種事業にも積極的に取り組み、農業生産の合理化に努めてきた。その結果、現在では農業産出額は99億円（平成17年）と、県全体の産出額の14%を占め、県下有数の農業地帯としての地位を築いている。

昭和40年代以降、兼業化と農業就業者の高齢化が徐々に進行し、近年では農畜産物の輸入増大など農業経営環境は厳しさを増してはいるが、販売農家2,195戸のうち主業農家は20.0%（県平均は13.8%）、基幹的農業従事者のうち65歳未満は38.7%（県平均29.4%）を占め、県内他地域と比較して依然、壮年層の農業就業者は確保され、各作物・部門の生産組織活動も活発に継続されている。

さらに、平成18年度には、管内の農産物は極めて恵まれた環境の下で生産されていることが再確認され、農産物の高付加価値化、ブランド化を図ろうという取り組みも始まった。

ただ、近年、畑地を中心に立地条件の不良な所から農地の荒廃が徐々に進行しており、農村環境の維持、生産基盤の保全の上からも、その課題解決が必要となっている。

以上の現状認識を踏まえ、普及員が農業者に直接現場で接し技術や経営に関する実地の支援を行うことにより、農業経営や農村生活の改善に自主的に取り組む農業者を育成・支援する。

そのため、関係機関との緊密な連携を図りながら、農業者個々の農業経営の技術革新、豊かでゆとりある農家生活の実現、活力ある産地の形成、環境保全や食の安全・安心の確保等を目標として普及指導活動を展開し、農業者の負託に応えるものとする。

イ 活動体制

(ア) 作物、野菜・花き、果樹、畜産、生活、総合支援班の6つの専門班を編成し、専門分担方式による普及指導活動を行う。

(イ) 各専門班には班長及び特技普及員を配置し、班長の総括のもとに専門分野に関する課題解決を行う。

(ウ) 花きの基幹的な品目（ストック、花壇苗）の課題解決については、西部農業改良普及所に配置された花き広域担当普及員が行う。

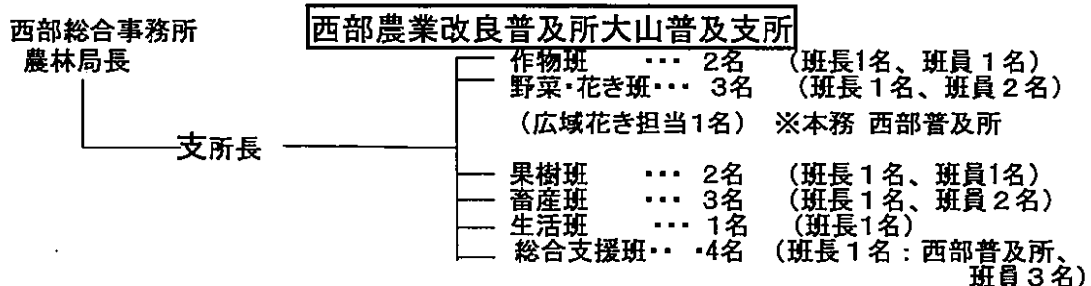
(エ) 専門班を越える下記の課題に関する普及指導活動については、プロジェクトチームを編成し課題解決にあたる。

①集落営農組織の支援に関する課題

②大山山麓の営農に関する課題

③堆肥の利活用の推進

《体制図》



(2) 農業改良普及所の担当地区

(平成26年3月31日現在)

大山町	担 当 地 区 の 状 況									
	田 ha	畑 ha	樹園地 ha	牧草地 ha	計 ha	販売農家 数 戸	乳用牛 頭	肉用牛 頭	豚 頭	鶏 羽
2010年	1,722	1,303	157	410	3,592	1,834	2,469	1,236	31,270	X
2005年	1,974	1,300	207	341	4,120	2,243	3,170	2,170	38,800	906,000

※2005、2010年農林業センサスより Xは非調査対象
2010年は全項目が、販売農家のみ

(3) 普及活動の重点事項と指導活動状況

普及課題名	普及対象	普及指導内容	成果又は結果
転作作物（大豆、ピーナッツ、小麦）の生産安定	大豆生産者 (6名) ピーナッツ生産者 (3名) 小麦生産者 (2名)	○大豆栽培の支援 ・大豆の湿害、病害虫、雑草対策支援を行った。 ・地大豆増産へ向けての技術指導を行った。 ○ピーナッツの栽培支援 ・播種作業機械化のためのマルチ同時播種機の試験実施等の技術支援を行った。 ・ゆでピーナッツ用生莢の早期出荷に向けて技術的助言を行った。 ・ピーナッツバター加工に係る営業許可、ラベル表示等に係る助言を行った。 ○小麦栽培の支援 ・収量確保・高品質生産に向けた技術支援を行った。 ・増産および生産体制の整備に向けたチャレンジプランの変更等について支援を行った。	・梅雨明け後播種および明渠設置で湿害を回避し、苗立ちは良好だった。 ・開花後の基幹防除は実施され、きれいな収穫物が得られた。 ・収量が多かったため種子も多く確保でき、次年度は面積拡大の見込みとなった。 ・播種機は作業補助者が必要で、苗立ち率も70%以下とやや低かったので導入しない意向となった。 ・開花期は前年より早まり、8月下旬に収穫可能となった。ただし稲刈り開始も早まったため作業が競合した。 ・ピーナッツバターの加工技術を確立し、販売を開始した。 ・収量は前年より向上し、外観品質も良く蛋白含量は目標値を上回り、生産者は栽培に自信を深めた。 ・最大生産者のM氏は乾燥機を増設し、収穫・乾燥調製作業の受託も行う見込みとなった。
大山白ねぎ産地再興のための技術支援	白ねぎ生産者 107名 重点対象 3名	○がんばる地域プランに向けた取組支援 (1) 規模拡大につなげる夏越し安定生産への支援(生産力向上による周年出荷体制の確立)を行った。 ・4～7月に月1回、9月に2回、中山、名和、大山の3地区で雑草や排水対策、施肥と土寄せのタイミング、病害虫防除等の現地講習会を実施した。	・夏期の使用薬剤、使用時期の相談が増えており、防除への意識が高まっている。 ・講習会等での呼びかけによって、適期防除が実施され、スリップス被害が多くなる乾燥期の被害が減少した生産者が増えた。

普及課題名	普及対象	普及指導内容	成果又は結果
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 7、8月に夏ねぎ出荷に向けた管理と病害虫防除、1月に夏越に向けた対策技術等の勉強会を実施した。 ・ 7、9月の豪雨時に排水対策ならびに防除の徹底を呼びかけ、全戸に資料配付した。 <p>(2) 新規栽培者への営農支援強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6月に新規栽培者を対象に管理の基礎(培土、雑草対策など)の現地講習会を実施し、また、個別にほ場巡回を行い、病害虫の診断や防除方法等の助言を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ HT氏: 夏季の病害虫防除や排水対策、夏取りに向けた培土管理について巡回指導を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・ HM氏: ブロッコリー管理作業との重複による作業の遅れが問題のため、ほ場準備、雑草対策による適期管理、病害虫の適期防除について指導した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ KM氏: 水稲管理作業との重複による作業の遅れが問題のため、ほ場準備と定植後の雑草対策、適期の病害虫防除について指導した。また、調整作業場の機器配置についての相談があり、マニュアルを活用し事例紹介を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 排水対策への意識が高まり、土寄せ後の明渠の手直しによる排水改善等に取り組まれる生産者が増えた。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 本ぼ管理についての知識が深まり、夏越には豪雨等の関係で苦戦され生育が遅れたものの、秋冬は順調に収穫が行われている。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 排水対策、本ぼ管理、病害虫の診断防除についての知識が深まった。 ・ 傾斜を活用した排水対策を行い、豪雨時の被害も少なく、順調な収穫ができた。(次年作では夏取りの面積を増やし、雪で被害を受ける春取りの面積を減らす予定。) <ul style="list-style-type: none"> ・ ほ場準備、雑草対策の必要性について理解でき、作業計画の見直しを行った。ブロッコリーの作業を優先し、白ねぎの管理を遅らしたことで、どちらも順調に収穫できている。次年作ではブロッコリーの端境期に白ねぎの夏秋取りの面積を増やす予定とした。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 本ぼ管理と病害虫防除についての知識が深まり、適期管理の重要性を認識された。夏越し後からの管理を順調に行い、11月より収穫(次年度、栽培面積30a増に向け、作業体制の改善を検討する)となった。 ・ 作業場の改修では動線への配慮の必要性を認識され、配置替えを行い、秋冬での調整作業を行っている。 (前年30ケース/日→ 本年50ケース/日)

普及課題名	普及対象	普及指導内容	成果又は結果
		<p>○適応品種の導入支援</p> <p>(1) 夏取り作型(7月～9月どり)の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適応品種の検討に向け、夏扇パワ―と5品種(夏扇4号、吉宗、葵の剣、夏の宝山、SK3-108)の比較実証圃を中山、名和、大山の3地区に設置し、8月に収穫調査、生産部運営委員によるほ場巡回を行い、調査結果と達観から適応品種について検討した。 <p>○連作障害の回避及び省力技術の検討</p> <p>(1) 土壌消毒の効果確認と灌水施設を活用した技術の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスアミドを使用した土壌消毒による夏取りでの試験圃を持倉団地に設置した。8月上旬に白絹病、8月下旬に萎凋病の発病株率について調査を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員より夏の宝山は夏越しの草姿がよく有望との意見があったが、首のゆるみが見られたため、適応品種として懸念される部分もある。そこで次年産を生産部の希望者に栽培してもらい、感触を探ってみることとなった。また、その他の品種については夏の宝山より品質、量とも劣ることから適応品種候補から外し、新たにUE-106を候補に追加することとした。 ・3月上旬の低温期に散布し、定植までの期間が1ヶ月と短かったため、ガス化が不十分の可能性があった。このため、薬害による枯死、生育遅延が一部で確認されたが、8月時点では慣行区に生育は概ね追いついた。 ・処理区で生育初期の雑草抑制効果がみられたが、病気の発病による被害程度は処理区、慣行区ともに小さかったため、園主は散布による防除効果への実感は薄く、散布の手間、コストを考えると土壌消毒をメリットとして感じることは出来なかった。
<p>二十世紀梨産地の維持発展</p>	<p>大山果実部梨栽培農家 (136戸、60ha)</p>	<p>○担い手の確保育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・策定した大山町梨産地振興プランをもとに、梨作り大会などを通して生産者に担い手確保について広く周知した。 ・優良農地へ改植支援を行う「やらいや果樹園」事業に申請する農家に対して助言等の支援を行った。 ・次世代につながる優良園地の継承意向を把握するため、管内全農家にアンケート調査を実施した。 <p>○高収益を得るための二十世紀梨生産対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月1回作成する指導部情報の全戸配布や研修会の参加を促し、糖度を高めるための過剰施肥抑制の指導及び夏枝管理の徹底を指導した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな就農者を3名確保することができた。 ・積極的に新改植を進める農家9軒(計3.0ha)が、25年度「やらいや果樹園」事業に申請した。 ・15軒が継承意向を示し、そのうち10園が優良園としてリストアップできた。これらの園地情報の収集を始めている。 ・研修会を受けた農家は、夏肥抑制、夏枝誘引の重要性を認識し、実施率の向上につながった。 ・熟期にあわせた出荷計画のもと、地帯別に出荷が行われ、販売単価の安定につながった。

普及課題名	普及対象	普及指導内容	成果又は結果
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 交配日からの起算による熟期を基にした地帯ごとの出荷計画の支援を行った。 ・ 土壌改良のための有機物確保の支援を行った。 <p>○ 門前団地の梨品質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 霜常発地帯のアザ対策として霜ガード（主成分：ゼオライト）散布による資材保護法の効果実証を行った。 ・ 「秋日和」半無袋栽培による「おいしい梨づくり」を勧めるため、無袋期間の防除法の検討、生産者への講習を通じた夏枝剪定、誘引等の栽培支援を行った。 ・ 収穫適期の個別指導を行った。 <p>○ ジョイント栽培の導入支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指導会での栽培法の現地指導（接ぎ木手法、植え付け方、添え竹の立て方、新梢誘引、摘心、施肥、灌水等）を行った。 ・ 県内の先進地視察を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 有機物の確保が50%以上の農家で行われるようになった。 <p>・ 4月中旬の霜ガード散布の防霜効果が高かった。このことは、生産者も実感しており、理解されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 糖度向上のため、夏枝剪定、誘引を団地全員が統一して行った。 ・ 収穫果実の品質は高かったが、単価が低いことから、「秋日和」企画を終了し、一般の二十世紀として出荷することとなった。 <p>・ ジョイント栽培の意向が高い生産者7名が実際に植栽し、小面積ではあるが、ジョイント仕立ての園地が整備された。</p>
酪農家及び養豚農家における経営改善支援	酪農家 47戸 養豚農家 6戸 (重点指導農家 7戸)	<p>○ 畜舎の環境整備改善取り組みによる生産性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 畜舎屋根へのドロマイト系石灰乳塗布と換気扇へのミスト噴霧装置の取り付けによる暑熱対策に対する支援を行った。 ・ サシバエネットを用いた吸血昆虫（サシバエ等）防除による生産性に対する支援を行った。 <p>○ 飼養管理見直しにおける生産性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飼料添加剤使用状況の全戸調査に基づく、各添加剤の成分重複防止のための「飼料添加剤成分早見表」作成と添加剤削減によるコスト低減に向けた支援を行った。 ・ 飼養衛生管理基準に基づく飼養管理改善に対する支援を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ドロマイト系石灰乳塗布農家4戸、ミスト噴霧装置設置農家2戸で実施した。 <p>例年、乳量の低下が問題であった7月～8月にかけての乳量低下が見られず、夏季の経済損失が回避された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ サシバエ防除新規取組農家が2戸あり、吸血昆虫によるストレスが軽減された。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 飼料添加剤に対してのコスト意識を喚起させることが出来た。 ・ 1戸で、添加剤の成分の重複を認識出来たことにより、数種類の添加剤を削減することとなり、今後に大幅なコスト削減効果が期待される。 ・ 来場者に対する消毒対応等、飼養衛生管理基準に基づく飼養管理の改善が進んでいる。

普及課題名	普及対象	普及指導内容	成果又は結果
		<p>○関係機関と連携した経営改善支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活費も含めた資金繰りの再検討及び進捗管理を実施した。 ・資金繰り計画の検討により経営方針の再検討を行った。 ・家族の経営への関わり方について検討した。 ・後継者を含めた今後の経営計画の作成と進捗状況の管理を指導した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と連携した定期的（毎月含む）な経営検討会を中心に、7戸の農家に対して重点的に経営指導を実施した結果、4戸の農家で経営の改善傾向が見られた。
地域産物をいかした加工品開発と起業化の支援	<p>1 大山おおりの里工房（おやきの会）（6人）</p> <p>2 大山からす天狗工房（3名）</p>	<p>○餅米を使った新商品開発や既存商品の品質向上のためのブラッシュアップ支援や、梅ジャムの販路開拓及び組織の活動体制の検討支援を行った。</p> <p>○販路開拓支援として、商談に必要な資料（商品規格書等）の作成から商談同行までの支援を実施し、併せてイベントやラジオ出演によるPR、情報提供も行った。さらに、衛生管理技術向上のための支援も行った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新商品としてブルーベリーバター餅ができた。また、梅ジャムについては、大山参道ギャラリーにて常時販売（冬場を除く）を開始し、さらに高島屋うまいもんまつりに出展販売も実施した。また、梅ジャム等常時販売する商品については、「大山おおりの里工房」として「おやきの会」から独立することができた。 ・新たな販路として、県内の観光施設3件（万翠楼、琴浦物産館、大山レークホテル）開拓することができた。また、7月にはBSSラジオ「食のみやこ探検隊」に出演、1月には「高島屋うまいもんまつり」に出展し広くPRすることができた。製造工程についても、より衛生的な管理ができるようになった。
6次産業化・農商工連携を目指す農業者の活動支援	6次産業化・農商工連携を目指す管内農業者・組織 4者	<p>○6次産業化・農商工連携を目指す農家の育成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・井上青輝園：商工会と連携し、新商品開発や販路開拓支援、6次産業化プランの作成等の支援を実施した。 ・大山メディカルハーブ株式会社：エキナセアの生産支援として、収穫方法、収量推定法、出荷物の調整についての指導や販路開拓支援、商品力強化のためのエビデンス取得支援を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェラートの商品開発をしたが、加工施設の設置や販売方法等から、自社加工ではなく、原材料として販売がよいと判断できた。量販店等への販路開拓をするには、パッケージの改良や価格設定の見直しが必要だとわかり、これらの内容をもとに計画を作成した。 ・生育ステージや刈位置等の統一した規格での収穫方法の理解がされた。販路開拓については、紹介した商談に参加し、10数社から引き合いがあった。鳥取大学にて抗ウイルス成分探査研究を続行中である。

普及課題名	普及対象	普及指導内容	成果又は結果
		<ul style="list-style-type: none"> ・小川養鶏：商工会と連携し、2号店設置の事業計画立案支援を実施した。また、新店舗商品に地元の特産品活用の提案・調整を行った。 ・あきたブルーベリー農園：ブルーベリーを活用した新商品開発の支援や既存商品をギフト用として商品化する提案や商談に同行するなど販路開拓の支援をした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・県の6次産業化支援事業を活用し、米子市内の空店舗の改修及び機械・備品を整備し、焼きドーナツ店を開設（平成26年5月15日開店）することとなった。また、ブルーベリーのピューレの活用も検討している。 ・新商品としてブルーベリーのピューレを開発し、現在商品化へ向けて調整中である。贈答用についてはターゲットを結婚式用ギフトとし、それにあわせたパッケージやラベルを提案している。また、販路については、町内の他事業者とも連携して中西部の温泉、観光施設に開拓することができた。
大山山麓の畑作営農の高度化支援	畑かん整備地域営農団地生産者	<p>○水を利用した営農の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水を利用した梨の霜害防止効果を実証した。 ・白ネギ等の灌水効果のPRのため研修会などで成績を提示し、農家の関心を喚起した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業者の関心は高く、ナシの霜被害常発地や王秋のコルク障害対策で灌水施設の導入が進んでいる。 ・白ネギの畑かん利用による顕著な増収効果を6年連続実証した。

(4) 普及事業で、他の事業実施に対する援助指導状況

事業名	指導状況	成果又は結果
チャレンジプラン支援事業・がんばる農家プラン事業	農業者が経営発展のため主体的に行なうプラン作成に対する技術、経営上の相談対応や、事業実施に対する支援を行なった。	平成25年の認定数 新規4名 (平成20年～24年の認定数15名)
環境に優しい農業総合支援対策事業	特別栽培農産物の取組みに対して技術指導し、認証に向けて支援した。	特別栽培米 18名、30.8ha スイカ 6名、23.5a
農業担い手育成支援事業	<p>認定農業者の育成に向けて、経営改善計画の作成及び目標達成を支援した。</p> <p>町地域担い手育成総合支援協議会と連携し、集落営農に関わる情報提供、集落ビジョン作成、集落営農法人の運営を支援した。</p>	<p>平成25年度新規認定 11経営体</p> <p>平成26年3月末時点の認定農業者数 (大山町) 161名</p>

(5) 農業改良普及所が指導及び設置している展示圃（農業改良普及活動促進事業）の設置状況調べ

(平成26年3月31日現在)

事業名	展示目的	展示内容	実施場所	実施者名	事業費	事業量計画(実績)	展示期間	指導した期間	支払額	支払年月日
農業改良普及活動促進事業	8月出荷を目指す落花生早期栽培の実証	稲刈り前かつ消費の期待ができる時期である8月中の出荷を目指して、早期播種・べたがけ栽培を実証的に検討した。	大山町末吉	個人	10,000円	10a	H25 6.20 ～ H25 10.20	H25 5.1 ～ H24 12.20	10,000円	H26.1.10
	酒米品種「山田錦」の生産安定のための苗質・施肥法の確立	酒米生産に取り組んでいる管内大型農家では大粒化による収量向上が課題となっている。平成24年の試験で有効と考えられた深耕・中苗移植について、実証的に検証した。	大山町茶畑	個人	10,000円	40a	H25 6.14 ～ H24 10.20	H25 6.14 ～ H26 1.16	10,000円	H26.1.10
	白ねぎ品種・系統現地適応性評価試験	「夏扇パワー」は白ねぎの夏取りとして有望な品種であるが、種子供給が十分ではなく、需要に追いつけない問題が生じている。そこで、前年までの経過より5品種を選定し「夏扇パワー」との比較を行った。	大山町富岡、加茂、内蔵	個人	30,000円	10a	H25 6.16 ～ H25 9.30	H25 6.16 ～ H25 9.30	30,000円	H26.1.10
	ブロッコリーの高畝栽培による湿害対策実証	湿害回避のため高畝栽培を実施し、その効果を実証するとともに、慣行栽培と高畝栽培での違いを確認し、導入するに当たってのメリット・デメリットを検証した。	大山町平木、東坪、石井垣	個人	30,000円	10a	H25 9.19 ～ H25 11.30	H25 9.13 ～ H25 11.30	30,000円	H25.12.17

事業名	展示目的	展示内容	実施場所	実施者名	事業費	事業量計画(実績)	展示期間	指導した期間	支払額	支払年月日
農業改良普及活動促進事業	白ねぎ灌水栽培での液肥混入技術の効果検証	白ねぎに対する灌水により顕著な増収効果が得られることを平成20年から平成24年の5年間で連続実証した。本試験では、6年目の灌水効果検証を行うとともに、新たに液肥混入技術を導入し、更なる増収効果が得られるかどうかの検証を行った。	大山町御崎	個人	10,000円	45a	H25 6.13 ～ H25 10.31	H25 4.21 ～ H25 10.31	10,000円	H26.1.10
	ブルーベリー苗木の灌水の影響について	ブルーベリー苗木を植栽しても根付かず枯れる障害が継続する園地で、灌水を行うことで生育が改善するかどうか検討した。	大山町向原	個人	10,000円	30a	H25 6.26 ～ H25 10.31	H25 5.1 ～ H25 10.31	10,000円	H26.1.10
	リンゴの病害虫防除による生産安定の実証	管内のリンゴ産地で長年多発し、早期落葉を引き起こし、収量を不安定にさせる最も大きな要因となっている褐斑病の発生を抑制し、生産安定につながる新しい防除体系を確立する。また、ボルドー液による果実への汚れ回避のための非ボルドー体系の効果についても検証した。	大山町門前	個人	10,000円	50a	H25 6.13 ～ H25 12.9	H25 6.1 ～ H25 12.9	10,000円	H26.1.10
	ドロマイト系石灰を利用した夏場の暑熱対策の実証	夏場の暑熱ストレスは乳牛の生産性を低下させ経営を悪化させる要因となっているため、畜舎屋根にドロマイト系石灰を塗布し、牛舎内の温度上昇を抑制することにより乳牛の生産性の向上に対する効果を検証した。	大山町上野	個人	10,000円	牛舎1棟	H25 6.24 ～ H25 9.30	H25 6.5 ～ H25 9.30	10,000円	H26.1.10

- (注) (1) 「事業費」は、当該事業に要した額を記入すること。
(2) 「事業量」は、面積 a、施設点数等を記入すること。
(3) 「支払額」は、展示圃等を設置し、報償費で謝礼金を支払ったものを含む。

地 域 整 備 課

22 事業別予算執行状況調べ

(1)事業の執行状況

目名	農作物対策費	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
環境保全型農業直接支援対策事業	地球温暖化防止や生物多様性保全に効果が高い営農活動を行う農業者等への直接的な支援対策の円滑な推進を図るため、市町村が行う各種申請書や実施状況等の確認事務等を支援した。	

目名	畜産振興費	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
公共育成牧場基盤整備事業	大山放牧場において、公共育成牧場の排水施設改修工事を行った。	

目名	農地総務費	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
大沢川管渠点検診断調査事業	大沢川埋設管L=1,779mにおいて、大沢川暗渠排水路被害者連絡協議会長との覚書により、管路の安全性を確認するため、埋設管内部の安全点検を毎年1回行っている。	
農地・水・農村環境保全向上活動支援事業	農家だけでなく、地域ぐるみで農地・農業用施設の保安全管理を行う取組に加え、平成23年度からは、老朽化が進む農業用排水路等の長寿命化のための補修・更新等を行う取組についても支援した。	
みんなで取り組む農山村保全活動支援事業	集落と農山村ボランティアが協働で実施する、地域活動の高度化を目指す取組を支援した。	
しっかり守る農林基盤交付金事業	市町村が実施する農林業生産基盤の整備及び補修並びに放置ため池、山腹水路等の防災措置を支援した。	
下蚊屋ダム濁水対策事業	農業用の下蚊屋ダムに上流の黒ボク傾斜畑から豪雨時に耕土流出による濁水が流入し、ダムをかんがい用水として利用している畑地帯で水利用に支障を来している。この対策案検討し、実証試験を実施した。	

目名	土地改良費	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
農業農村小水力発電施設導入事業	「6 主な事業に関する調べ」に記載	
基幹水利施設ストックマネジメント事業	土地改良事業によって造成された五千石頭首工の劣化状況から、施設機能を保全するために必要な対策工法により、補修工事を行った。	
農村地域防災減災事業	本地区の農業用水路は、急峻な山腹に設置されており、不可避免的に小規模な斜面崩壊による水路閉塞により溢れ出て、水路下部の法面崩壊に繋がっている。このため、災害発生の要因を除くため、老朽した開水路を管水路に改修する工事を行った。	
譲与促進	土地改良財産譲与促進員を雇用し、譲与の促進を図った。	

目名	農地防災事業費	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
震災対策ため池調査事業	近年各地で豪雨が頻発しており、ため池の防災・減災対策の早期実施の必要性が高まっており、ため池の耐震性点検及び一斉点検を実施し、さらなる施設の安全性確保を図った。	

目名	林業振興費	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
全国植樹祭準備事業	平成25年5月26日に開催された「全国植樹祭」の式典会場において、開催後の後処理として、式典会場の盛土撤去と張芝整備を行った。	

目名	耕地災害復旧費	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
団体営災害復旧事業	平成25年度に発生した災害の復旧事業に対して補助金を交付し、事業の促進を図った。	

目名	土地改良費(明許)	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
県営畑地帯総合整備事業	国営大山山麓総合農地開発事業の関連事業として畑地かんがいの末端施設整備を実施した。(大淀)	
農村地域防災減災事業	本地区の農業用用水路は、急峻な山腹に設置されており、不可避免的に小規模な斜面崩壊による水路閉塞により溢れ出て、水路下部の法面崩壊に繋がっている。このため、災害発生の要因を除くため、老朽した開水路を管水路に改修する工事を行った。	

目名	耕地災害復旧費(明許)	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
団体営災害復旧事業	平成24年度に発生した災害の復旧事業に対して補助金を交付し、事業の促進を図った。	

(2) 工事請負費

ア 前年度からの繰越工事
該当なし

イ 現年度工事

(平成26年3月31日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 項 の 別	工 事 名	当初契約				請 負 人	支出状況			変 更 (除)	備 考	
			契約期間		工 期	契約形態		支 出 区 分	年 月 日	金 額			年 月 日
			(起工年月日)設計額	(契約年月日)契約額									
			(事業年月日)設計額	(契約年月日)契約額	工 期	年月日		金額	年月日				
畜産振興費													
目計		最終契約額3,000万円以下の工事											
土地改良費	国補	下成屋地区小水力発電所 (水車発電機等製作据付)工 事	(25.10.31) 185,479,200	(25.12.5) 185,414,400	25.12.6~ 27.3.15	25.11.28 (25.12.3)	前	26.2.7	10,370,000			27年3月15日まで 25-26債務負担 現年 24,000,000円 繰越161,414,000円	
土地改良費	国補	五千石地区頭首工補修(1工 区)工事	(25.9.12) 56,301,000	(25.10.16) 56,280,000	25.10.17~ 26.3.15	25.10.10 (25.10.15)	前	25.10.29	22,510,000				
目計		最終契約額3,000万円以下の工事	(26.3.14) 64,986,300	(26.3.14) 64,962,060	25.10.17~ 26.5.15	制限付			19,542,600			うち明許分 13,032,600	
農地防災事業費	国補	江府地区農村災害対策(松 山井手改修)工事	(25.7.4) 44,299,500	(25.7.31) 43,995,000	25.8.1~ 26.3.15	25.7.25 (25.7.30)	前 部	25.8.13 25.12.6	17,590,000 9,020,000	26.3.14 26.3.26		明許分	
農地防災事業費	国補	江府地区農村災害対策(貝 田下井手ほか改修)工事	(26.3.14) 44,415,000	(26.3.14) 44,109,450	25.9.4~ 26.3.15	制限付	前 部	25.9.13 26.3.18	19,990,000 20,240,000				
目計		最終契約額3,000万円以下の工事	(25.7.31) 53,203,500	(26.3.24) 55,806,300	25.9.4~ 26.5.15	25.8.29 (25.9.2) 制限付			20,884,500			明許分	
			(26.3.20) 55,806,300	52,424,040					87,724,500			うち明許分 47,494,500	

予算科目 (目)	国補 単位の別	工 事 名	当初契約				請 負 人	支出状況		変更(解除) の理由・内 容	備 考
			契約額		工 期			年月日	金 額		
			(竣工年月日)設計額	(契約年月日)契約額		工 期				年月日	金額
			(変更年月日)設計額	(契約年月日)契約額	変更契約(最終)			年月日	金額		
林業振興費											
		最終契約額3,000万円以下の工事						10,680,600			
目計								10,680,600			
合計								160,122,300			

(3) 補助金

予算科目 (農地総務費)

(平成26年3月31日現在)

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況		備考	
							概算精算の別	支出年月日		金額
事業の内容			補助率及び補助金額	交付申請年月日	完了年月日	検査年月日				
				交付決定年月日	実績報告年月日	審査・現地調査年月日				
鳥取県農地・水保全管理支払交付金	米子市		470,000	(H25.5.23) H25.7.25	-	-	概算	H26.3.28	470,000	
農地・農業関係水路及び農村環境の保全と質的向上			(補助率:100%)	(H25.6.3) H25.7.29	-	-				
鳥取県農地・水保全管理支払交付金	南部町		200,000	(H25.5.23) H25.7.25	-	-	概算	H26.3.28	200,000	
農地・農業関係水路及び農村環境の保全と質的向上			(補助率:100%)	(H25.6.3) H25.7.30	-	-				
鳥取県農地・水保全管理支払交付金	伯耆町		500,000	(H25.5.23) H25.7.25	-	-	概算	H26.3.28	500,000	
農地・農業関係水路及び農村環境の保全と質的向上			(補助率:100%)	(H25.6.3) H25.7.31	-	-				
鳥取県農地・水保全管理支払交付金	大山町		800,000	(H25.5.23) H25.7.25	-	-	概算	H26.3.28	800,000	
農地・農業関係水路及び農村環境の保全と質的向上			(補助率:100%)	(H25.6.3) H25.7.15	-	-				
鳥取県農地・水保全管理支払交付金	日野町		220,000	(H25.5.23) H25.7.25	-	-	概算	H26.3.28	220,000	
農地・農業関係水路及び農村環境の保全と質的向上			(補助率:100%)	(H25.5.28) H25.7.29	-	-				
鳥取県農地・水保全管理支払交付金	日南町		350,000	(H25.5.23) H25.7.25	-	-	概算	H26.3.28	350,000	
農地・農業関係水路及び農村環境の保全と質的向上			(補助率:100%)	(H25.5.23) H25.7.29	-	-				
鳥取県環境保全型農業直接支援対策交付金	米子市		38,000	(H25.5.23) H25.6.5	-	-	概算	H26.3.28	38,000	
環境保全に効果の高い営農活動の普及推進			(補助率:100%)	H25.7.19	-	-				
鳥取県環境保全型農業直接支援対策交付金	南部町		46,000	(H25.5.23) H25.5.30	-	-	概算	H26.3.28	46,000	
環境保全に効果の高い営農活動の普及推進			(補助率:100%)	H25.7.19	-	-				
鳥取県環境保全型農業直接支援対策交付金	伯耆町		27,000	(H25.5.23) H25.6.3	-	-	概算	H26.3.28	27,000	
環境保全に効果の高い営農活動の普及推進			(補助率:100%)	H25.7.19	-	-				
とっとり井手・ため池保全活動推進交付金	フクナガファーム ヴィレッジ		304,824	(H25.6.17) H25.7.1	-	H26.3.18	概算	H26.7.26	300,000	
農業生産基盤等の保全活動の推進、地域農業の継続と振興			(補助率:100%)	H24.7.8	H26.2.21	H26.3.13				
国 補 分 計									2,951,000	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。									

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経 費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備 考
				交付申請 年月日	完 了 年月日	検 査 年月日	概算 精算 の別	支出年月日	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日			
鳥取県しっかり守る農 林基盤交付金 (平成21年度)	米子市		63,860,000	H25.4.16	-	-	概算		
農林業生産基盤の整備 及び補修並びに防災措置 の支援			(補助率:50%以内)	H25.7.24	-	-			
			29,285,000	H25.7.30	H26.3.31				
鳥取県しっかり守る農 林基盤交付金 (平成21年度)	境港市		2,450,000	H25.4.16	-	-	概算		
農林業生産基盤の整備 及び補修並びに防災措置 の支援			(補助率:50%以内)	H26.1.29	-	-			
			1,034,000	H26.2.4	H26.3.31	-			
鳥取県しっかり守る農 林基盤交付金 (平成21年度)	南部町		10,750,000	H25.4.16	-	-	概算		
農林業生産基盤の整備 及び補修並びに防災措置 の支援			(補助率:50%以内)	H26.1.28	-	-			
			4,881,000	H26.2.4	H26.3.31	-			
鳥取県しっかり守る農 林基盤交付金 (平成21年度)	伯耆町		29,422,000	H25.4.16	-	-	概算		
農林業生産基盤の整備 及び補修並びに防災措置 の支援			(補助率:50%以内)	(H25.8.1) H26.1.27	-	-			
			14,711,000	(H25.8.15) H26.2.4	H26.3.26	-			
鳥取県しっかり守る農 林基盤交付金 (平成21年度)	日吉津村		2,806,000	H25.4.16	-	-	概算		
農林業生産基盤の整備 及び補修並びに防災措置 の支援			(補助率:50%以内)	(H25.5.7) H25.7.29	-	-			
			1,403,000	(H25.5.7) H25.8.8	H26.3.28	-			
鳥取県しっかり守る農 林基盤交付金 (平成21年度)	大山町		46,764,000	H25.4.16	-	-	概算		
農林業生産基盤の整備 及び補修並びに防災措置 の支援			(補助率:50%以内)	H26.1.17	-	-			
			23,382,000	H26.1.30	H26.3.27	-			
鳥取県しっかり守る農 林基盤交付金 (平成21年度)	江府町		1,500,000	H25.4.16	-	-	概算		
農林業生産基盤の整備 及び補修並びに防災措置 の支援			(補助率:50%以内)	(H25.5.10) H25.12.27	-	-			
			525,000	(H25.5.28) H26.1.15	H26.3.31	-			
鳥取県しっかり守る農 林基盤交付金 (平成21年度)	日野町		7,100,000	H25.4.16	-	-	概算		
農林業生産基盤の整備 及び補修並びに防災措置 の支援			(補助率:50%以内)	(H25.11.7) H26.1.29	-	-			
			3,550,000	(H25.11.22) H26.2.7	H26.3.28	-			
鳥取県しっかり守る農 林基盤交付金 (平成21年度)	日南町		13,278,174	H25.4.16	-	-	概算		
農林業生産基盤の整備 及び補修並びに防災措置 の支援			(補助率:50%以内)	H26.1.31	-	-			
			5,078,000	H26.2.7	H26.3.31	-			
鳥取県しっかり守る農 林基盤交付金 (平成21年度)	南部町		1,655,832	H25.10.25	-	-	概算		
小規模な農地・農業用施 設災害復旧に対する支援			(補助率:50%以内)	H26.1.14	-	-			
			656,000	H26.1.22	H26.3.31	-			
鳥取県しっかり守る農 林基盤交付金 (平成21年度)	大山町		1,006,000	H25.10.25	-	-	概算		
小規模な農地・農業用施 設災害復旧に対する支援			(補助率:50%以内)	H26.1.17	-	-			
			503,000	H26.1.30	H26.3.27	-			

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経 費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考
							概算 精算 の別	支出年月日	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付申請 年月日	完 了 年月日	検 査 年月日			
				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日			
鳥取県しっかり守る農 林基盤交付金 (平成21年度)	大山町		611,000	H25.10.25	-	-	概算		
			(補助率:50%以内)	H26.1.17	-	-			
小規模な農地・農業用施 設災害復旧に対する支援			305,500	H26.1.30	H26.3.27	-			
鳥取県しっかり守る農 林基盤交付金 (平成21年度)	江府町		31,485,000	H25.10.25	-	-	概算		
			(補助率:50%以内)	H26.1.29	-	-			
小規模な農地・農業用施 設災害復旧に対する支援			10,500,000	H26.2.7	H26.3.31	-			
単 県 分 計									0
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。								

予算科目 (土地改良費)

(平成26年3月31日現在)

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等 の 名 称	交付先	間 接	補助対象経 費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考
							概算 精算 の別	支出年月日	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付申請 年月日	完 了 年月日	検 査 年月日			
				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日			
鳥取県土地改良事業 補助金(日野)	日野町		8,000,000	H25.4.11	-	-	概算	H26.3.28	5,600,000
			(補助率:70%)	H25.4.11	-	-			
団体営農業基盤整備促 進事業の補助			5,600,000	H25.5.30	-	-			
鳥取県土地改良事業 補助金(江府)	江府町		15,000,000	H25.8.13	-	-	概算	H26.3.28	1,310,238
			(補助率:70%)	H25.8.16	-	-			
団体営農業基盤整備促 進事業の補助			10,500,000	H25.9.12	-	-			繰越事業費 13,128,230 (9,189,762) 事業完了予定 H26.11.29
鳥取県土地改良事業 補助金(大原千町)	大原千町 土地改良区		2,940,000	H25.10.9	-	-	概算	H26.3.28	1,911,000
			(補助率:65%)	(H25.10.18)	-	-			
団体営農業基盤整備促 進事業の補助			1,911,000	(H26.2.14)	-	-			
				(H25.11.22)	-	-			
				H26.2.17	-	-			
国 補 分 計									8,821,238
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。								

② 単 県 分
該当なし

予算科目（耕地災害復旧費）

（平成26年3月31日現在）

① 国 補 分

（単位：円）

補助金等の名称 事業の内容	交付先	間接	補助対象経費 補助率及び補助金額	実施計画承認又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況		備考	
				交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	概算精算の別	支出年月日		金額
				交付決定年月日	実績報告年月日	審査・現地調査年月日				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H24年災害) 農地の災害復旧に要する経費に対する助成	米子市		12,700	H25.8.7	-	-	概算	H25.12.20	10,553	
			(補助率:83.1%)	H25.8.27	-	-				
			10,553	H25.11.7	H25.12.3	H25.12.5				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H24年災害) 農地の災害復旧に要する経費に対する助成	伯耆町		360,350	H25.8.7	-	-	概算	H25.12.10	180,175	
			(補助率:50.0%)	H25.8.14	-	-				
			180,175	H25.11.7	H25.11.14	H25.11.18				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H24年災害) 農地の災害復旧に要する経費に対する助成	日南町		631,980	H25.8.7	-	-	概算	H25.12.20	583,897	
			(補助率:92.3%)	H25.8.26	-	-				
			583,897	H25.11.7	H25.11.27	H25.12.3				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H24年災害) 農地の災害復旧に要する経費に対する助成	大山町		99,000		-	-	概算	H26.3.28	80,616	
			(補助率:81.9%)	H26.1.15	-	-				
			80,616	H26.3.7	H26.3.10	H26.3.12				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H24年災害) 農地の災害復旧に要する経費に対する助成	日南町		64,770		-	-	概算	H26.3.28	59,785	
			(補助率:92.3%)	H26.1.27	-	-				
			59,785	H26.3.7	H26.3.12	H26.3.17				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H24年災害) 農業用施設の災害復旧に要する経費に対する助成	米子市		370,400	H25.8.7	-	-	概算	H25.12.20	347,434	
			(補助率:93.8%)	H25.8.27	-	-				
			347,434	H25.11.7	H25.12.3	H25.12.5				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H24年災害) 農業用施設の災害復旧に要する経費に対する助成	大山町		52,811	H25.8.7	-	-	概算	H25.12.17	48,951	
			(補助率:92.7%)	H25.8.26	-	-				
			48,951	H25.11.7	H25.11.22	H25.11.27				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H24年災害) 農業用施設の災害復旧に要する経費に対する助成	日野町		425,250	H25.8.7	-	-	概算	H25.12.3	276,412	
			(補助率:65.0%)	H25.8.12	-	-				
			276,412	H25.11.7	H25.11.11	H25.11.14				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H24年災害) 農業用施設の災害復旧に要する経費に対する助成	日南町		619,450	H25.8.7	-	-	概算	H25.12.20	603,342	
			(補助率:97.4%)	H25.8.26	-	-				
			603,342	H25.11.7	H25.11.27	H25.12.3				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H24年災害) 農業用施設の災害復旧に要する経費に対する助成	大山町		736,639	H26.3.18	-	-	概算	H26.3.28	682,351	
			(補助率:92.7%)	H26.3.19	-	-				
			682,351	H26.3.20	-	-				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H25年災害) 農地の災害復旧に要する経費に対する助成	米子市		5,302,000	H26.3.18	-	-	概算			繰越期間 H26.5.29 繰越事業費 5,302,000 (3,966,000)
			(補助率:74.9%)	H26.3.19	-	-				
			3,966,000	H26.3.20	-	-				

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費 補助率及び補助金額	実施計画承認又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況		備考	
				交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	概算精算の別	支出年月日		金額
事業の内容				交付決定年月日	実績報告年月日	審査・現地調査年月日				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H25年災害)	南部町		9,365,000	H26.3.18	-	-	概算		繰越期間 H27.3.31 繰越事業費 9,238,000 (8,891,000)	
			(補助率:95.9%)	H26.3.19	-	-				
農地の災害復旧に要する経費に対する助成			8,891,000	H26.3.20	-	-				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H25年災害)	伯耆町		22,258,000	H26.3.18	-	-	概算		繰越期間 H26.8.29 繰越事業費 22,258,000 (20,610,000)	
			(補助率:92.9%)	H26.3.19	-	-				
農地の災害復旧に要する経費に対する助成			20,610,000	H26.3.20	-	-				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H25年災害)	大山町		1,470,000	H26.3.18	-	-	概算		繰越期間 H26.5.29 繰越事業費 1,470,000 (735,000)	
			(補助率:50.0%)	H26.3.19	-	-				
農地の災害復旧に要する経費に対する助成			735,000	H26.3.20	-	-				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H25年災害)	江府町		40,255,000	H26.3.18	-	-	概算		繰越期間 H26.11.30 繰越事業費 40,255,000 (37,972,269)	
			(補助率:94.4%)	H26.3.19	-	-				
農地の災害復旧に要する経費に対する助成			37,972,269	H26.3.20	-	-				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H25年災害)	日南町		8,041,000	H26.3.18	-	-	概算		繰越期間 H26.10.29 繰越事業費 8,041,000 (7,059,000)	
			(補助率:86.1,94.2%)	H26.3.19	-	-				
農地の災害復旧に要する経費に対する助成			7,059,000	H26.3.20	-	-				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H25年災害)	米子市		9,483,000	H26.3.18	-	-	概算	H26.3.28	1,780,169	繰越期間 H26.5.29 繰越事業費 7,425,000 (6,418,831)
			(補助率:86.5%)	H26.3.19	-	-				
農業用施設の災害復旧に要する経費に対する助成			8,199,000	H26.3.20	-	-				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H25年災害)	南部町		17,590,000	H26.3.18	-	-	概算		繰越期間 H26.6.27 繰越事業費 17,590,000 (17,364,456)	
			(補助率:97.3,99.2%)	H26.3.19	-	-				
農業用施設の災害復旧に要する経費に対する助成			17,364,456	H26.3.20	-	-				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H25年災害)	伯耆町		12,776,000	H26.3.18	-	-	概算	H26.3.28	275,562	繰越期間 H26.8.29 繰越事業費 12,492,500 (12,134,438)
			(補助率:97.2%)	H26.3.19	-	-				
農業用施設の災害復旧に要する経費に対する助成			12,410,000	H26.3.20	-	-				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H25年災害)	大山町		5,590,000	H26.3.18	-	-	概算		繰越期間 H26.5.29 繰越事業費 5,590,000 (3,633,500)	
			(補助率:65.0%)	H26.3.19	-	-				
農業用施設の災害復旧に要する経費に対する助成			3,633,500	H26.3.20	-	-				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H25年災害)	江府町		53,075,000	H26.3.18	-	-	概算		繰越期間 H26.12.27 繰越事業費 53,075,000 (51,030,914)	
			(補助率:76.4,98.0%)	H26.3.19	-	-				
農業用施設の災害復旧に要する経費に対する助成			51,030,914	H26.3.20	-	-				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H25年災害)	日南町		1,432,000	H26.3.18	-	-	概算		繰越期間 H26.10.29 繰越事業費 14,342,000 (13,973,000)	
			(補助率:96.5,98.6%)	H26.3.19	-	-				
農業用施設の災害復旧に要する経費に対する助成			13,973,000	H26.3.20	-	-				
鳥取県農地・農業用施設・海岸及び地滑り防止施設災害復旧事業査定設計委託費等補助金(H25年災害)	南部町		1,062,000	H26.3.18	-	H26.3.31	概算			
			(補助率:50.0%)	H26.3.19	-	-				
農地の災害復旧事業計画概要書類の作成支援			531,000	H26.3.31	H26.3.19	-				

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費 実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況		備考	
						概算精算の別	支出年月日		金額
事業の内容			補助率及び補助金額	交付申請年月日	完了年月日	検査年月日			
				交付決定年月日	実績報告年月日	審査・現地調査年月日			
鳥取県農地・農業用施設・海岸及び地滑り防止施設災害復旧事業査定設計委託費等補助金(H25年災害)	伯耆町		2,168,000	H26.3.18	-	H26.3.31	概算		
			(補助率:50.0%)	H26.3.19	-	-			
農地の災害復旧事業計画概要書類の作成支援			1,083,000	H26.3.31	H26.3.19	-			
鳥取県農地・農業用施設・海岸及び地滑り防止施設災害復旧事業査定設計委託費等補助金(H25年災害)	江府町		4,687,000	H26.3.18	-	H26.3.31	概算		
			(補助率:50.0%)	H26.3.19	-	-			
農地の災害復旧事業計画概要書類の作成支援			2,343,000	H26.3.31	H26.3.19	-			
鳥取県農地・農業用施設・海岸及び地滑り防止施設災害復旧事業査定設計委託費等補助金(H25年災害)	南部町		3,876,000	H26.3.18	-	H26.3.31	概算		
			(補助率:50.0%)	H26.3.19	-	-			
農業用施設の災害復旧事業計画概要書類の作成支援			1,938,000	H26.3.31	H26.3.19	-			
鳥取県農地・農業用施設・海岸及び地滑り防止施設災害復旧事業査定設計委託費等補助金(H25年災害)	伯耆町		1,422,000	H26.3.18	-	H26.3.31	概算		
			(補助率:50.0%)	H26.3.19	-	-			
農業用施設の災害復旧事業計画概要書類の作成支援			710,000	H26.3.31	H26.3.19	-			
鳥取県農地・農業用施設・海岸及び地滑り防止施設災害復旧事業査定設計委託費等補助金(H25年災害)	江府町		5,504,000	H26.3.18	-	H26.3.31	概算		
			(補助率:50.0%)	H26.3.19	-	-			
農業用施設の災害復旧事業計画概要書類の作成支援			2,752,000	H26.3.31	H26.3.19	-			
国 補 分 計								4,929,247	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。								

② 単 県 分
該当なし

予算科目 (【明許】耕地災害復旧費)

(平成26年3月31日現在)

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費 実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況		備考		
						概算精算の別	支出年月日		金額	
事業の内容			補助率及び補助金額	交付申請年月日	完了年月日	検査年月日				
				交付決定年月日	実績報告年月日	審査・現地調査年月日				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H24年災害)	伯耆町		1,600,000	H25.3.18	-	H25.12.27	概算	H25.5.31	800,000	H24より繰越 繰越事業費 1,600,000 (800,000)
			(補助率:50.0%)	H25.3.18	-	-				
農地の災害復旧に要する経費に対する助成			800,000	H25.3.21	H25.4.16	H25.5.10				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H24年災害)	大山町		468,000	H25.3.18	-	H25.12.27	概算	H25.6.28	383,292	H24より繰越 繰越事業費 468,000 (383,292)
			(補助率:81.9%)	H25.3.18	-	-				
農地の災害復旧に要する経費に対する助成			383,292	H25.3.21	H25.5.27	H25.6.14				
鳥取県農地及び農業用施設災害復旧事業補助金(H24年災害)	大山町		2,601,000	H25.3.18	-	H25.12.27	概算	H25.6.28	2,411,127	H24より繰越 繰越事業費 2,601,000 (2,411,127)
			(補助率:92.7%)	H25.3.18	-	-				
農業用施設の災害復旧に要する経費に対する助成			2,411,127	H25.3.21	H25.5.27	H25.6.14				

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費 実施計画承認 又は内示年月日	着手	額の確定	支出の状況		備考		
				年月日	年月日	概算 精算 の別	支出年月日		金額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付申請	完了	検査				
				年月日	年月日	年月日				
				交付決定	実績報告	審査・現地 調査年月日				
				年月日	年月日	年月日				
鳥取県農地及び農業 用施設災害復旧事業 補助金(H24年災害)	日南町		4,485,000	H25.3.15	-	H25.12.27	概算	H25.7.19	710,125	H24より繰越 繰越事業費 770,000 (710,125)
			(補助率:92.3%)	H25.3.19	-	-				
農地の災害復旧に要す る経費に対する助成			4,139,070	H25.3.21	H25.6.3	H25.7.2				
鳥取県農地及び農業 用施設災害復旧事業 補助金(H24年災害)	日南町		3,749,600	H25.3.15	-	H25.12.27	概算	H25.7.19	496,740	H24より繰越 繰越事業費 510,000 (496,740)
			(補助率:97.4%)	H25.3.19	-	-				
農業用施設の災害復旧 に要する経費に対する 助成			3,652,110	H25.3.21	H25.6.3	H25.7.2				
国 補 分 計									4,801,284	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。									

② 単 県 分

該当なし

(4)委託料

ア 工事関係委託料

(平成26年3月31日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国補 県単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約				入札等年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完了年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備 考
				(起工年月日)取付額	(契約年月日)契約額	契約期間	契約形態			支出 区分	支 出 年 月 日	金 額	
				変更契約(最終)		契約期間							
農地総務費													
最終契約金額が500万円 以下のもの												477,750	
目 計												477,750	
土地改良費													
最終契約金額が500万円 以下のもの												4,725,000	
目 計												4,725,000	
農地防災事業 費	国補	ため池耐震性点検業務(西部1工区)	(株)広洋コンサル タント	(25.3.4) 10,290,000 (26.1.23) 13,860,000	(25.4.18) 9,450,000 (26.1.27) 12,728,100	25.4.19~ 25.12.20 25.4.19~ 26.1.31	25.4.11 (免除) 制限付	26.1.31 26.2.5	前 精	25.5.10 26.2.18		2,830,000 9,898,100	
農地防災事業 費	国補	ため池耐震性点検業務(西部2工区)	サンイン技術コ ンサルタント (株)	(25.3.4) 26,796,000 (26.2.13) 33,253,500	(25.3.29) 24,885,000 (26.2.17) 30,881,550	25.4.1~ 26.2.20 25.4.1~ 26.3.13	25.3.26 (免除) 制限付	26.3.13 26.3.19	前 精	25.4.12 26.3.28		7,460,000 23,421,550	
農地防災事業 費	国補	ため池耐震性点検業務(西部3工区)	ダイニ子技研 (株)	(25.3.4) 17,997,000 (26.2.13) 20,905,500	(25.4.17) 16,695,000 (26.2.14) 19,392,450	25.4.18~ 26.2.20 25.4.18~ 26.3.12	25.4.9 (免除) 制限付	26.3.12 26.3.17					
農地防災事業 費	国補	ため池耐震性点検業務(西部4工区)	シンワ技研コ ンサルタント(株)	(25.3.4) 18,868,500 (26.2.13) 20,034,000	(25.4.18) 17,535,000 (26.2.14) 18,617,550	25.4.19~ 26.2.20 25.4.19~ 26.3.13	25.4.19 (免除) 制限付	26.3.12 26.3.17	前 精	25.5.7 26.3.28		5,260,000 13,357,550	

予算科目 (目)	国補 県単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約				入札等年月日 (契約保証金 納付等年月日) 契約形態	完了年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備 考
				(起工年月日)原掛額	(契約年月日)契約額	契約期間	契約期間			支出 区分	支 出 年 月 日	金 額	
				変更契約(最終)		契約期間	契約形態						
農地防災事業 費	国補	ため池耐震性点検業務(西部5工区)	(株)ヒノコンサ ルダント	(25.3.4)	(25.4.18)	25.4.19~	25.4.11	26.1.20	精	26.2.4	12,760,650		
				10,027,500	9,303,000	25.12.20	(免除)						
農地防災事業 費	国補	ため池一斉点検業務(西部1工区)	サンイン技術コ ンサルタント (株)	(26.1.15)	(26.1.17)	25.4.19~	制限付	26.1.27					
				13,755,000	12,760,650	26.1.20							
農地防災事業 費	国補	ため池一斉点検業務(西部2工区)	サンイン技術コ ンサルタント (株)	(25.6.27)	(26.7.30)	25.7.31~	25.7.25	26.3.10					
				6,930,000	6,825,000	26.1.31	(免除)						
農地防災事業 費	国補	ため池一斉点検業務(西部3工区)	サンイン技術コ ンサルタント (株)	(26.3.4)	(26.3.4)	25.7.31~	制限付	26.3.18					
				6,909,000	6,804,000	26.3.10							
農地防災事業 費	国補	ため池一斉点検業務(西部2工区)	サンイン技術コ ンサルタント (株)	(25.6.27)	(25.7.30)	25.7.31~	25.7.25	26.3.10	精	26.3.28	5,385,450		
				5,407,500	5,355,000	26.1.31	(免除)						
農地防災事業 費	国補	ため池一斉点検業務(西部3工区)	(株)ヒノコンサ ルダント	(26.3.4)	(26.3.4)	25.7.31~	制限付	26.3.14					
				5,439,000	5,385,450	26.3.10							
農地防災事業 費	国補	ため池一斉点検業務(西部3工区)	(株)ヒノコンサ ルダント	(25.6.27)	(25.7.23)	25.7.24~	25.7.18	26.3.11	精	26.3.28	9,676,800		
				9,313,500	9,240,000	26.1.31	(免除)						
最終契約金額が500万円 以下のもの				(26.3.4)	(26.3.4)	25.7.24~	制限付	26.3.14					
				9,754,500	9,676,800	26.3.11							
目 計											3,986,850		
合 計											94,036,950		
											99,239,700		

イ その他の委託料(工事関係を除く)

(平成26年3月31日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完了年月日 履行検査 年月日	支出の状況		備 考	
				予定価格	変更契約(最終)				支出 年月日	金額		
					(契約年月日)契約額	(契約年月日)契約額						契約形態
農地総務費	単県	下牧屋ダム濁水対策事業実証試験委 託業務	(有)岡野農場	894,600	(25.6.27) 894,600	25.6.27~ 25.10.25	25.6.27 (免除)	25.10.25	精	25.11.15	883,050	新規
					(25.10.17) 883,050	25.6.27~ 25.10.25	随	25.11.1				
目 計											883,050	
土地改良費	単県											
目 計											7,203	
合 計											890,253	

23 登記の状況調べ

(1) 登記の状況

(平成26年3月31日現在)

取得年度	取得筆数 A 筆	前年度末 登記筆数 B 筆	本年度 登記筆数 C 筆	本年度末 未登記筆数 A-B-C 筆	登記率 (B+C)/A×100 %	備考
21年度以前	7,086	7,009	0	77	98.9	
22年度	0	0	0	0	0.0	
23年度	0	0	0	0	0.0	
24年度	0	0	0	0	0.0	
25年度	1	0	1	0	100.0	

(2) 未登記原因調べ

(平成26年3月31日現在)

区分	取得年度	20年度 以前	21年度	22年度	23年度	24年度	計	備考
	本年度末未登記筆数	77筆	0筆	0筆	0筆	0筆	77筆	
上記の 原因別 内訳	相続関係が複雑であるもの	10					10	
	国外居住による困難なもの	0					0	
	相続人等の所在が不明なもの	0					0	
	共有地でかつ相続困難なもの	1					1	
	土地改良等換地処分未了のもの	0					0	
	国土調査によるもの	0					0	
	関係書類の紛失によるもの	33					33	
	地形図と現地が不突合のもの	20					20	
	図面調整未了のもの	0					0	
	抵当権等抹消未処理	9					9	
	所有権名義人と調印者が相違	0					0	
	仮登記中のもの	0					0	
	登記簿なし	0					0	
境界争いのため1筆の特定不可	2					2		
その他の原因によるもの	2					2		

24 林業改良指導活動状況調べ

該当なし

大山・弓浜農業用水対策室

22 事業別予算執行状況調べ

(1)事業の執行状況

目名	農地総務費	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
管理体制整備計画策定費事業(県営事業)	<p>農業水利施設の管理について、受益農家だけでなく多面的機能を楽しむ地域住民とも協働して、地域として達成可能な管理水準や管理体制等の具体的目標を定める。 ※米川地区、大山山麓地区を実施。</p>	
管理体制整備促進事業補助金事業(団体営事業)	<p>農業水利施設の管理に関して、土地改良区が行う地域住民との管理体制づくり(管理体制整備推進協議会の開催、農家や地域住民に対する啓発活動等)に要する経費、並びに施設維持管理費のうち多面的機能に資するための管理費部分(維持管理費の37.5%)について助成した。 ※米川地区、大山山麓地区を実施。</p>	
基幹水利施設管理事業補助金	<p>国営大山山麓総合農地開発事業で造成された下蚊屋ダムについて、維持管理費の一部を助成した。 ※大山山麓地区を実施。</p>	
中海干拓農地利活用促進事業	<p>中海干拓工事で整備された彦名工区の暫定ため池跡農地について、早期に売渡や貸付に向けて、耕うん・緑肥投入・試験栽培を行うことで、農作物栽培を実証した。</p>	

目名	土地改良費	(平成26年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
農業競争力強化基盤整備事業	<p>国営大山山麓総合農地開発事業の関連事業として畑地かんがいの施設整備を実施した。(中山2期、中山3期、名和2期、名和3期)</p>	
県営農業体質強化基盤整備促進事業	<p>彦名干拓地の排水不良により営農に支障をきたしているほ場について、排水対策を図るための工事を実施した。(彦名地区)</p>	

(2) 工事請負費

ア 前年度からの繰越工事

(平成26年3月31日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国補 単独 の別	工 事 名	当初契約		入札等年月日 (契約保証金納付 等年月日)	請 負 人	支出状況		実地完成 年月日 完成検査 年月日	変更(解除) の理由・内 容	備 考
			(竣工年月日)設計額	(契約年月日)契約額			年 月 日	金 額			
			変更契約(最終)								
土地改良費	国補	名和2期畑かん施設工事(西 ノ畝1工区)	(24.8.23) 59,692,500 (25.6.4) 66,412,500	(24.9.28) 54,705,000 (25.6.5) 60,862,200	24.10.1~ 25.3.15 24.10.1~ 25.6.7	(株)所子建設	25.6.28	27,710,950 25.6.14	25.6.7 25.6.14	明許分	
目計		最終契約額3,000万円以下の工事						11,158,350			明許分
合計								38,869,300			うち明許分 38,869,300

イ 現年度工事

(平成26年3月31日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国補 単独 の別	工 事 名	当初契約		入札等年月日 (契約保証金納付 等年月日)	請 負 人	支出状況		実地完成 年月日 完成検査 年月日	変更(解除) の理由・内 容	備 考
			(竣工年月日)設計額	(契約年月日)契約額			年 月 日	金 額			
			変更契約(最終)								
土地改良費	国補	中山2期畑かん施設工事(二 本松1工区)	(25.4.23) 117,421,500 (26.3.6) 123,942,000	(25.6.3) 107,310,000 (26.3.7) 113,267,700	25.6.4~ 26.3.10	(株)平井組	25.6.14 26.1.17 26.3.7 26.3.28	42,920,000 30,040,000 18,720,000 21,587,700	26.3.10 26.3.14	うち明許分 107,310,000	
土地改良費	国補	中山2期農道工事(幹線1号 3工区舗装工)	(25.5.17) 36,687,000 (26.1.22) 47,008,500	(25.6.14) 33,705,000 (26.1.22) 43,186,500	25.6.17~ 25.11.29 25.6.17~ 26.1.24	(有)松本建設	25.6.25 25.12.13 26.2.14	13,480,000 18,310,000 11,396,500	26.1.24 26.2.5	うち明許分 38,116,050	
土地改良費	国補	中山3期畑かん施設工事(植 松1工区)	(25.9.19) 44,205,000 (26.3.5) 52,038,000	(25.10.16) 40,320,000 (26.3.7) 47,464,200	25.10.17~ 26.3.20	(有)小倉興産	25.10.29	16,120,000	26.3.19 26.3.24	明許分	
土地改良費	国補	中山2期畑かん施設工事(報 国3工区)	(25.11.8) 44,310,000 (26.3.17) 38,797,500	(25.12.5) 42,000,000 (26.3.19) 36,774,150	25.12.6~ 26.3.20 25.12.6~ 26.3.26	(有)藤本組	25.12.17	16,800,000	26.3.26 26.3.28		

予算科目 (目)	国補 単独 の別	工 事 名	当初契約				請 負 人	金額			変更(解除) の理由・内 容	備 考
			(起工年月日)設計額	(契約年月日)契約額	工 期	入札等年月日 (契約保証金納付 等年月日)		年月日	金額	実地完成 年月日		
			(変更年月日)設計額	(契約年月日)契約額	工 期	契約形態						
土地改良費	国補	中山2期農道工事(幹線1号 4工区)	(26.3.7)	(26.3.28)	26.3.31~ 26.10.31	26.3.20 (26.3.25)	船越建設(株)				船越 26年10月31日 まで 37,800,000円	
			41,310,000	37,800,000		制限付						
土地改良費	国補	中山3期畑かん施設工事(住 吉2工区)	(26.3.7)	(26.3.28)	26.3.31~ 26.9.19	26.3.20 (26.3.25)	船越建設(株)				船越 26年9月19日 まで 45,576,000円	
			49,896,000	45,576,000		制限付						
土地改良費	国補	名和2期畑かん施設工事(加 茂1工区)	(25.5.16)	(25.6.24)	25.6.25~ 25.12.16	25.6.13 (25.6.17)	船越建設(株)	前	25.7.5	27,340,000	うち明許分 48,242,250	
			74,718,000	68,355,000				部	25.12.17	23,580,000		
土地改良費	国補	彦名干拓地排水改良(4工 区)工事	(26.3.11)	(26.3.12)	25.6.25~ 26.3.20	制限付	(有)柳田建設	前	25.10.4	9,030,000	明許分	
			81,648,000	74,693,850				部	26.2.7	10,240,000		
目計		最終契約額3,000万円以下の工事	(25.8.22)	(25.9.17)	25.9.18~ 26.2.10	25.9.10 (25.9.13)				48,994,000	うち明許分 31,724,000	
			24,853,500	22,575,000								
合計			(26.3.12)	(26.3.17)	25.9.18~ 26.3.20	制限付				332,332,050	うち明許分 266,782,300	
			37,348,500	33,923,400								332,332,050

(3) 補助金

予算科目 (農地総務費)

(平成26年3月31日現在)
(単位:円)

① 国 補 分

補助金等の名称	交付先	間接	補助対象経費 補助率及び補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況		備考	
				交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	概算精算の別	支出年月日		金額
鳥取県大山山麓地区施設管理事業補助金(基幹水利施設管理事業)	江府町	全部	19,104,000	(H25.4.1)	-	-	概算	H26.3.28	12,417,000	
基幹水利施設の維持管理費の一部を助成			(補助率:65%)	(H25.4.1)	-	-				
鳥取県大山山麓地区施設管理事業補助金(国営造成施設管理体制整備促進事業)	江府町	全部	2,438,000	(H25.4.1)	-	-	概算	H26.3.28	1,828,500	
農業水利施設の維持管理費の一部を助成			(補助率:75%)	(H25.4.1)	-	-				
鳥取県米川水利用調整事業補助金(国営造成施設管理体制整備促進事業)	米子市	全部	1,802,000	(H25.4.1)	-	-	概算	H26.3.28	1,351,500	
農業水利施設の適切な管理強化を図る			(補助率:75%)	(H25.4.1)	-	-				
鳥取県米川水利用調整事業補助金(国営造成施設管理体制整備促進事業)	境港市	全部	958,000	(H25.4.1)	-	-	概算	H26.3.28	718,500	
農業水利施設の適切な管理強化を図る			(補助率:75%)	(H25.4.1)	-	-				
鳥取県大山山麓地区施設管理事業補助金(国営造成施設管理体制整備促進事業)	江府町	全部	3,100,000	H25.4.17	-	-	概算	H26.3.28	2,325,000	局繰分
農業水利施設の維持管理費の一部を助成			(補助率:75%)	H25.4.17	-	-				
鳥取県米川水利用調整事業補助金(国営造成施設管理体制整備促進事業)	米子市	全部	4,552,000	H25.4.17	-	-	概算	H26.3.28	3,414,000	局繰分
農業水利施設の適切な管理強化を図る			(補助率:75%)	H25.4.17	-	-				
鳥取県米川水利用調整事業補助金(国営造成施設管理体制整備促進事業)	境港市	全部	2,638,000	H25.4.17	-	-	概算	H26.3.28	1,978,500	局繰分
農業水利施設の適切な管理強化を図る			(補助率:75%)	H25.4.17	-	-				
国 補 分 計									24,033,000	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の()書きは補助金相当額である。									

② 単 県 分
該当なし

(4)委託料

ア 工事関係委託料

(平成26年3月31日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約				入札等年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完了年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備 考
				(竣工年月日)設計額	(契約年月日)契約額	契約期間	契約期間			支出 区分	支 出 年 月 日	金 額	
				(変更年月日)設計額	変更契約(最終)	(変更年月日)契約額							
農地総務費													
最終契約金額が500万円 以下のもの													
目 計													
土地改良費	国補	中山3期地区畑かん施設(2工区)測量 設計業務	ダイニチ技研 (株)	(24.11.22) 16,075,500 (25.8.27) 19,698,000	(24.12.7) 13,125,000 (25.8.30) 16,081,800	24.12.18~ 25.3.15 24.12.18~ 25.9.20	24.12.13 (免除) 制限付	25.9.20 25.9.27	精	25.10.11	12,151,800		明許分
土地改良費	国補	中山3期地区畑かん施設(1工区)測量 設計業務	(株)荒谷建設コ ンサルタント鳥 取支社	(24.11.22) 19,593,000 (25.11.21) 24,202,500	(24.12.19) 15,855,000 (25.11.22) 19,584,600	24.12.20~ 25.3.15 24.12.20~ 26.1.30	24.12.13 (免除) 制限付	26.1.30 26.2.6	精	26.2.21	15,584,600		明許分
土地改良費	国補	中山3期地区農道(幹線1号)測量設計 業務	(株)ヨナゴ技研 コンサルタント	(24.11.30) 18,910,500 (25.12.11) 23,394,000	(24.12.19) 15,540,000 (25.12.12) 19,223,400	24.12.20~ 25.3.15 24.12.20~ 26.1.31	24.12.13 (免除) 制限付	26.1.31 26.2.4	精	26.2.18	14,563,400		明許分
土地改良費	国補	名和3期畑かん施設測量設計業務(西 坪工区)	西谷技術コンサ ルタント(株)	(25.7.19) 19,771,500 (26.2.6) 26,281,500	(25.8.22) 18,690,000 (26.2.7) 24,843,000	25.8.23~ 26.2.10 25.8.23~ 26.3.24	25.8.20 (免除) 制限付	26.3.24 26.3.25	前	25.9.6	5,600,000		
土地改良費	国補	名和3期畑かん施設測量設計業務(東 坪工区)	ダイニチ技研 (株)	(25.7.19) 19,876,500 (26.2.6) 21,483,000	(25.8.23) 18,879,000 (26.2.7) 20,404,650	25.8.23~ 26.2.10 25.8.23~ 26.3.24	25.8.20 (免除) 制限付	26.3.24 26.3.25					
土地改良費	国補	名和3期畑かん施設測量設計業務(小 竹工区)	アサヒコンサル タント(株)	(25.7.19) 19,278,000 (26.3.11) 26,103,000	(25.8.22) 18,165,000 (26.3.17) 24,595,200	25.8.23~ 26.2.10 25.8.23~ 26.3.24	25.8.20 (免除) 制限付	26.3.24 26.3.25					

予算科目 (目)	国補 県単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完了年月日 履行検査 年月日	支出の状況		備 考	
				(竣工年月日)設計額	(契約年月日)契約額	契約期間			支出 年月日	金額		
				(変更年月日)設計額	変更契約(最終)	契約期間						
土地改良費	国補	名和3期畑かん施設測量設計業務(倉谷工区)	シンプ技研コンサルタント(株)	(25.7.19)	(25.8.22)	25.8.23~	25.8.20	前	25.9.27	5,440,000		
土地改良費	国補	名和3期畑かん施設測量設計業務(豊成工区)	(株)ヒノコンサルタント	19,173,000	18,165,000	26.2.10	(免除)					
土地改良費	国補	名和2期畑かん施設測量設計業務(加茂工区その3)	(株)広洋コンサルタント	(26.2.6)	(26.2.7)	25.8.23~	制限付					
土地改良費	国補	名和3期畑かん施設測量設計業務(上大山1工区)	(株)ヒノコンサルタント	19,593,000	18,561,900	26.3.24	25.8.20					
土地改良費	国補	名和3期畑かん施設測量設計業務(上大山2工区)	(株)ヒノコンサルタント	(25.7.19)	(25.8.22)	25.8.23~	(免除)					
土地改良費	国補	名和3期畑かん施設測量設計業務(西坪2工区)	西谷技術コンサルタント(株)	19,761,000	18,763,500	26.2.10	(免除)					
土地改良費	国補	名和3期畑かん施設測量設計業務(豊成2工区)	アサヒコンサルタント(株)	(26.3.11)	(26.3.17)	25.8.23~	制限付					
最終契約金額が500万円以下のもの				22,575,000	21,433,650	26.3.24	制限付					
目 計				(25.8.8)	(25.9.10)	25.9.11~	25.9.5				3,555,300	明許分
合 計				7,339,500	6,930,000	26.1.31	(免除)				56,895,100	うち明許分 34,918,400
				(26.3.13)	(26.3.13)	25.9.11~	制限付				61,894,150	うち明許分 34,918,400
				9,534,000	9,001,650	26.3.20	26.3.20					
				(25.8.23)	(25.9.18)	25.9.19~	25.9.12					
				17,241,000	14,175,000	26.3.10	(免除)					
				(26.3.5)	(26.3.7)	25.9.19~	制限付					
				18,763,500	15,426,600	26.3.24	26.3.26					
				(26.2.14)	(26.3.10)	26.3.11~	26.3.6					0国債
				10,810,800	10,260,000	26.12.15	(免除)					
				(26.3.13)	(26.3.17)		制限付					
				13,111,200	12,442,680							
				(26.2.14)	(26.3.10)	26.3.11~	26.3.6					0国債
				13,975,200	13,122,000	26.12.15	(免除)					
							制限付					
				(26.2.14)	(26.3.10)	26.3.11~	26.3.6					0国債
				14,310,000	13,392,000	26.12.15	(免除)					
				(26.3.13)	(26.3.17)		制限付					
				15,660,000	14,654,520							

イ その他の委託料(工事関係を除く) (平成26年3月31日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等年月日 (契約保証金 納付等年月日)	支出の状況			備 考	
				予定価格	変更契約(最終)	契約期間		完了年月日	支出 区分	支 出 年 月 日		金 額
農地総務費	単 県	彦名地区暫定ため池復旧農地管理耕 作業務	米子市彦名干拓 地営農組合	2,541,000	2,344,650	25.6.12~ 26.3.20	25.5.27 (免除)	26.3.24			新 規	
							随	26.3.28				
目 計										0		
土地改良費	単 県											
目 計										314,222		
合 計										314,222		

2.3 登記の状況調べ

(1) 登記の状況

(平成26年3月31日現在)

取得年度	取得筆数 A 筆	前年度末 登記筆数 B 筆	本年度 登記筆数 C 筆	本年度末 未登記筆数 A-B-C 筆	登記率 $(B+C)/A \times 100$ %	備考
21年度以前	1,079	1,079	0	0	100.0	
22年度	36	36	0	0	100.0	
23年度	19	19	0	0	100.0	
24年度	10	10	0	0	100.0	
25年度	10	0	10	0	100.0	

(2) 未登記原因調べ

該当なし

2.4 林業改良指導活動状況調べ

該当なし

2.5 意見、要望等

該当なし

